

CAST ユーザーガイド

2024年2月22日 | バージョン 6.1

<変更履歴>

日付	章	ページ	変更内容
2018/5/25	トレーダーの管理	93	“Create a new customer”に関する記述を追加(手順 4)
2018/5/25	トレーダーの管理	93	“プライベートトラベルとコネクションモード”の記述を削除 (本設定は“製品とサービス”に移動)
2018/5/25	トレーダーの管理	98~101	“製品とサービス”ページの設定内容を追加
2018/8/10	アカウントの管理	87~90	トレードの価格制限機能拡充による変更を追加
2018/9/3	取引参加者アカウントの設定	35	オプション取引専用の証拠金乗数を追加
2018/9/3	アカウントの管理	83	オプション取引専用の証拠金乗数を追加
2018/9/3	トレーダーの管理	106	オプション取引専用の証拠金乗数を追加
2019/2/5	トレーダーの管理	93	IP 毎の同時ログイン可能数の記述を削除
2019/2/7	トレーダーの管理	108	パスワードの変更を試みた際のエラーを追加
2019/4/15	ルートリスク設定の管理	41	クロス・トレード・コントロールについて詳細を追記
2019/7/18	マーケットリミット	88	限月別の取引設定
2019/7/18	マーケットリミット	90	LTD リミットを追加
2019/7/18	FCM ダイナミックデフォルトマーケットリミット	92~98	FCM ダイナミック デフォルト マーケットリミットを追加
2024/2/22	CAST ユーザーを追加するには	45~46	手順 7 に注文のキャンセル権限付与の設定方法を追加

目次

このドキュメントについて	1
カスタマーサポート（日本語対応：8：00～18：00）	1
CAST ユーザーガイド	1
注文管理及びアカウント作製ツール	2
他言語の CAST	3
対応ブラウザ	4
日付と数値の地域設定	4
CAST へのログオン	8
ページロック	9
コンセプト	10
CAST ユーザーのスコープと権限	10
組織	11
作成手順	11
リスクパラメーターの初期設定	12
オムニバスアカウント	17
オーダーハンドラー（トレーダークラス）	18
CQG ゲートウェイ	19
IP ホワイトリスト	19
2 段階パスワード認証	21
CAST ウィンドウ	24
ナビゲーションパネル	24
検索パネル	25
データパネル	27
取引参加者アカウントの設定	28
取引参加者銘柄シンボルの設定(バックオフィス設定)	29
FCM リスクパラメーター及びデフォルト アカウント リスクパラメーターを設定するには	35
取引参加者のトレード機能の有効/無効を変更するには	37
銘柄の証拠金を設定するには	38
ルータリスク設定の管理	40
ルータリスク設定を管理するには	41
商品の割り当ての管理（Exec Sys Targets）	43
CAST ユーザーの管理	44
CAST ユーザーを追加するには	45
CAST 権限（Permission）を設定するには	48

イベント通知を管理するには	49
CAST ユーザー情報を表示および変更するには	54
CAST ユーザーを削除するには	54
削除された CAST ユーザー情報を表示するには	55
CAST ユーザーを復元するには	55
セールスシリーズの管理	56
新しいセールスシリーズを追加するには	57
セールスシリーズ情報を表示および変更するには	57
セールスシリーズを削除するには	58
削除されたセールスシリーズ情報を表示するには	58
セールスシリーズを復元するには	58
カスタマーの管理	59
カスタマーを追加するには	60
ガイドによるセットアップ	61
カスタマー情報を表示または更新するには	66
カスタマーを削除するには	66
削除されたカスタマー情報を表示するには	67
削除したカスタマーを復元するには	67
メッセージセッションを管理するには	67
アカウントの管理	69
通常アカウントの作成	70
新しいグループアカウントを作成するには	74
アカウントの複製をするには	75
テンプレートアカウントを作成するには	76
オムニバスアカウントを作成するには	77
アカウント情報を表示または更新するには	79
トレーダーにアカウントの閲覧/取引権限を与えるには	81
現金残高および担保価値を変更するには	82
残高に通貨を追加するには	83
リスク設定を管理するには	84
リスクパラメーターを設定するには	85
アカウントを削除するには	87
削除されたアカウント情報を表示するには	87
削除されたアカウントを復元するには	87
詳細検索を使用してアカウントを検索するには	88
マーケットリミットの設定	89
FCM ダイナミック デフォルト マーケットリミット	94

トレーダーの管理	100
新しいトレーダーを追加するには.....	101
トレーダー情報を表示または更新するには.....	102
トレーダーの権限の表示および設定.....	103
製品とサービスの設定.....	105
トレーダーの請求に関する設定を表示するには.....	108
トレーダーのアカウントをマッピングするには.....	109
トレーダーを削除するには.....	110
削除されたトレーダー情報を表示するには.....	110
削除したトレーダーを復元するには.....	110
トレーダーの参加できるマーケットを選択するには.....	111
トレーダーの取引を承認するには.....	113
トレーダーのリスクパラメーターを設定するには.....	114
ロックアウトの解除.....	116
ログイン中のトレーダーセッションを強制ログオフするには.....	116
注文とポジションの管理	117
現在の注文詳細を表示するには.....	118
(古い) 注文詳細を表示するには.....	122
詳細検索を使用して注文を検索するには.....	123
約定／注文を追加／修正するには.....	123
[全ての注文のキャンセル]にて注文をキャンセルする.....	125
[現在の注文詳細]ページよりキャンセルをするには.....	126
注文のアーカイブ.....	126
外部の注文を追加するには.....	127
ポジションの表示.....	128
未決済のポジションを表示するには.....	128
未決済および決済済みのポジションを表示するには.....	129
グループポジションを表示するには.....	130
ポジションを削除するには.....	130
外部のポジションを追加するには.....	131
アカウントのサマリーを表示するには.....	131
レポートの作成	133
アクティブトレーダーレポートを表示するには.....	134
トレーダー履歴レポートを表示するには.....	134
アカウント、トレーダーと注文のレポートの作成.....	135
[ユーティリティ] メニュー	139
パスワードを変更するには.....	140

トレーダーにメッセージを送信するには.....	140
未完成のアカウントを表示するには	142
債券取引参加者向けに CAST を使用する.....	143
債券セッションを割り当てるには	143
付録 A : 取引所との接続	144
LIFFE/eCBOT	144
付録 B : エラーメッセージ	145
注文拒否メッセージ.....	145
リスクサーバーのエラーメッセージ	148
ギブアップエラーメッセージ	151

このドキュメントについて

このドキュメントはCASTにおける各種機能の説明及び各種タスクの手順を示します。

下線付きの青い文字は、外部へのリンクか、ドキュメント内の別のセクションへのリンクです。このドキュメント内をナビゲートするには、PDFのブックマークや、目次のエントリーを使用します。

英語版のCASTユーザーガイドは以下のリンクとなります。

<http://help.cqg.com/fcm/#!Documents/customerandaccountservicetoolcast.htm>

このドキュメント内のサンプル画像は、対応機能もしくはバージョンの違いなどの理由により、お使いの画像と異なることがあります。ご了承ください。

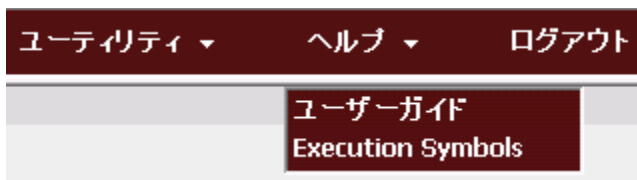
カスタマーサポート（日本語対応：8：00～18：00）

FCM サポートデスク 0120-020-494 または 03-3286-6633 自動音声後に"2"を押してください。

営業 0120-020-494 または 03-3286-6633 自動音声後に"1"を押してください。

CAST ユーザーガイド

CAST ウィンドウの右上にヘルプメニューがあります。クリックをすると Online ヘルプ(英語)をご参照頂けます。



注文管理及びアカウント作製ツール

CAST は、Web ベースの管理ツールです。これによって取引参加者は以下の対応ができます。

- カスタマー、アカウント、トレーダー、セールスシリーズ、
および CAST ユーザー自体の管理
- 取引の閲覧、取り消し
- トレードおよびアカウントに関するクライアントへの対応

他言語の CAST

CASTにログインするとき、使用する CAST の言語を選択できます。現在は日本語・英語・ロシア語を使用できます。

CAST カスタマーとアカウントのサービスツール

英語以外の言語を選択すると、CAST のほとんどのページがその言語で表示されます。

翻訳バージョンが用意されているページは、以下のとおりです。

メニューグループ	メニュー項目	メニューグループ	メニュー項目
[アカウント]	[アカウント権限]	[カスタマーサービス]	[ポジション]
[アカウント]	[アカウント情報]	[カスタマーサービス]	[詳細検索]
[アカウント]	[参加できるマーケット]	[カスタマー]	[カスタマー情報]
[アカウント]	[残高]	[カスタマー]	[新しいカスタマー]
[アカウント]	[グループアカウント情報]	[カスタマー]	[削除されたカスタマー情報]
[アカウント]	[新しいアカウント]	[レポート]	[アクティブトレーダー]
[アカウント]	[新しいグループアカウント]	[レポート]	[トレーダー履歴]
[アカウント]	[新しいオムニバスアカウント]	[ルート]	[リスク設定]
[アカウント]	[ポジション上限]	[セールスシリーズ]	[新しいセールスシリーズ]
[アカウント]	[詳細検索]	[セールスシリーズ]	[削除されたセールスシリーズ情報]
[アカウント]	[削除されたアカウント情報]	[セールスシリーズ]	[セールスシリーズ情報]
[アカウント]	[リスクパラメーター]	[トレーダー]	[請求設定]
[アカウント]	[リスク設定]	[トレーダー]	[製品とサービス]
[CAST]	[ログオフ]	[トレーダー]	[新しいトレーダー]
[カスタマーサービス]	[アカウントのサマリー]	[トレーダー]	[削除されたトレーダー情報]
[カスタマーサービス]	[現在の注文詳細]	[トレーダー]	[トレーダーの承認]

メニューグループ	メニュー項目	メニューグループ	メニュー項目
[カスタマーサービス]	[新しい外部の注文]	[トレーダー]	[トレーダー情報]
[カスタマーサービス]	[新しい外部のポジション]	[ユーティリティ]	[パスワードの変更]
[カスタマーサービス]	[古い注文詳細]	[ユーティリティ]	[クライアントメッセージング]
[カスタマーサービス]	[オープンポジション]	[ユーティリティ]	[未完成の項目]

翻訳されていないページの名前は、メニュー内で英語のまま表示されます。

CAST を起動するときに、翻訳された[ログオン]ウィンドウを使用することもできます。

対応ブラウザ

CAST は Internet Explore のみ対応しております。その他のブラウザ（Google Chrome, Firefox など）では正常に動作しません。

日付と数値の地域設定

CAST では日付と数値の形式を、各地域の標準に合わせて日付と数値を表示できます。

CAST では、選択された言語に固有の以下のような既定の設定を使用します。

英語バージョンの日付	M/d/yyyy
英語バージョンの小数点	.
ロシア語バージョンの日付	d.M.yyyy
ロシア語バージョンの小数点	,

以下のページには、このローカライズが反映されます。

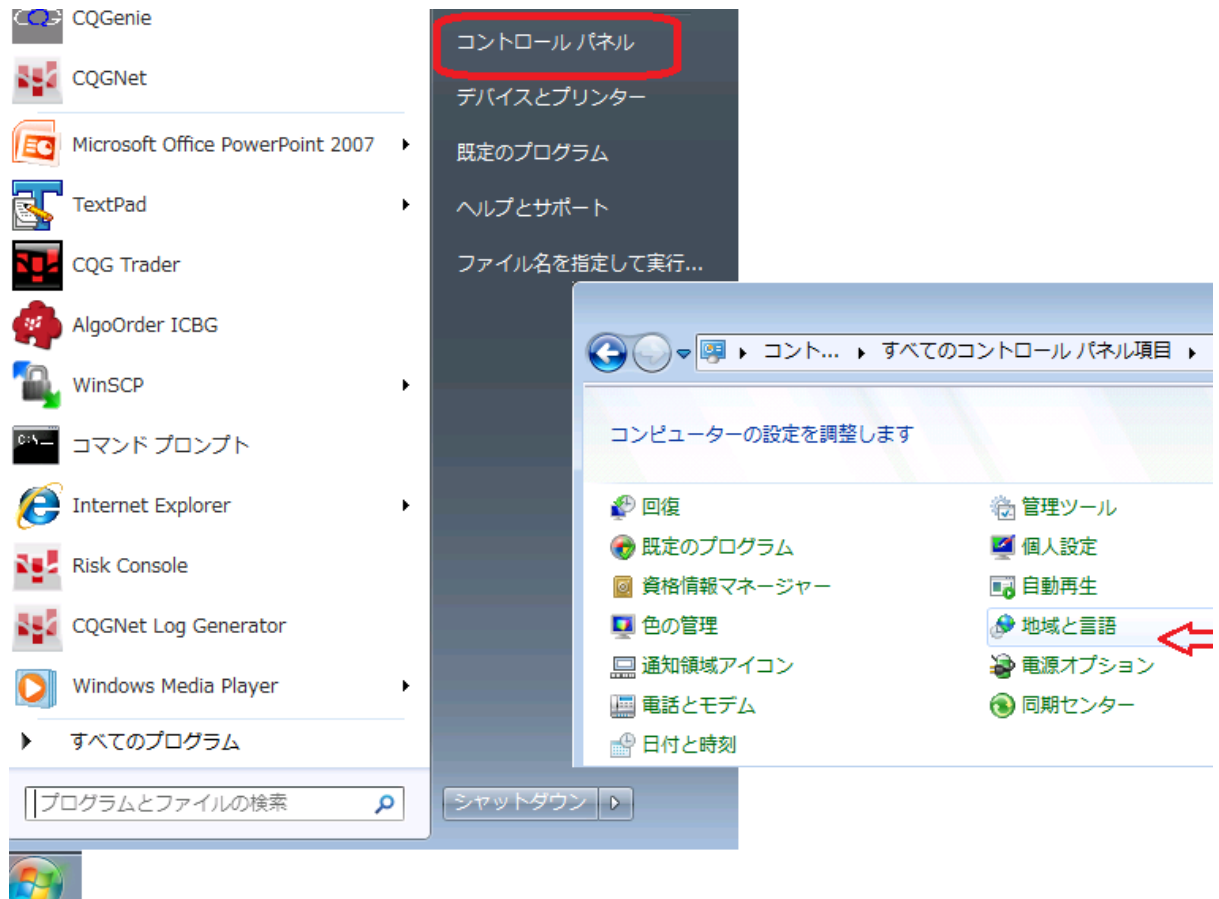
メニューグループ	メニュー項目	メニューグループ	メニュー項目
[アカウント]	[アカウント情報]	[カスタマーサービス]	[詳細検索]
[アカウント]	[残高]	[取引参加者]	[Default Account Risk Params]
[アカウント]	[新しいオムニバスアカウント]	[取引参加者]	[Min FCM Risk Params]
[アカウント]	[ポジション上限]	[取引参加者]	[New FCM]
[アカウント]	[削除されたアカウント情報]	[レポート]	[アクティブトレーダー]
[アカウント]	[リスクパラメーター]	[レポート]	[Route Activity]
[カスタマーサービス]	[アカウントのサマリー]	[レポート]	[SS History]
[カスタマーサービス]	[現在の注文詳細]	[レポート]	[トレーダー履歴]

メニューグループ	メニュー項目	メニューグループ	メニュー項目
[カスタマーサービス]	[新しい外部の注文]	[トレーダー]	[請求設定]
[カスタマーサービス]	[新しい外部のポジション]	[トレーダー]	[製品とサービス]
[カスタマーサービス]	[古い注文詳細]	[トレーダー]	[削除されたトレーダー情報]
[カスタマーサービス]	[オープンポジション]	[トレーダー]	[トレーダー情報]
[カスタマーサービス]	[ポジション]	[トレーダー]	[請求設定]

アドオンをインストールすると、PC上の地域の設定を読み込むようにCASTをセットアップすることもできます。

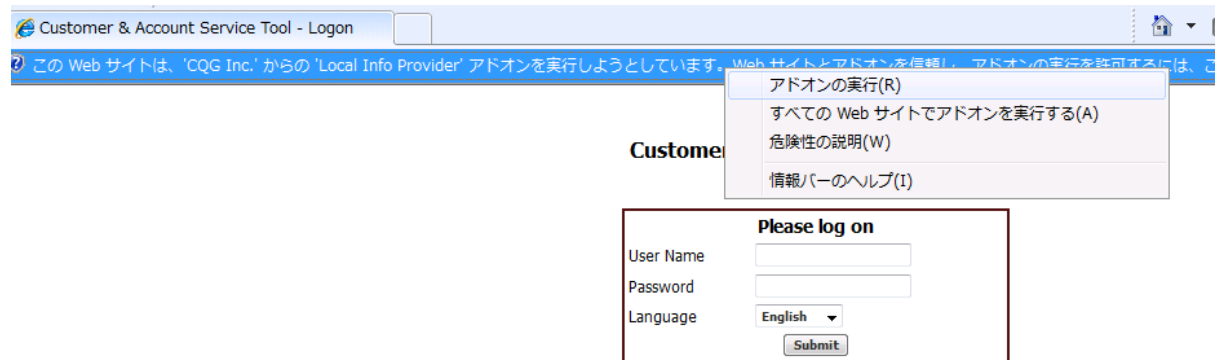
CAST で地域の設定を表示するには

1. CAST とそのブラウザウィンドウが起動していないことを確認します。これらの設定を適用するには、CAST とブラウザウィンドウを閉じておく必要があります。
2. **[スタート]**ボタンをクリックします。
3. **[コントロール パネル]**をクリックします。
4. **[地域と言語]**をダブルクリックします。

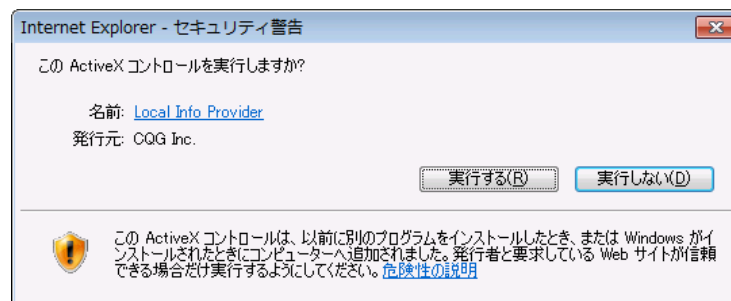


5. **[地域と言語]**ウィンドウで、選択項目を設定します。
6. **[OK]**をクリックします。
7. CAST にログオンします。ウィンドウに、CAST がアドオンのインストールを試みることを示すメッセージが表示されます (Internet Explorer™のセキュリティ設定で、署名付き ActiveX コントロールのダウンロードが**[ダイアログを表示する]**または**[有効にする]**になっていることが前提です)。

- 警告をクリックし、**[アドオンの実行]**をクリックします。アドオンのインストールが始まります。



- 入力を要求されたら、**[実行する]**をクリックします。



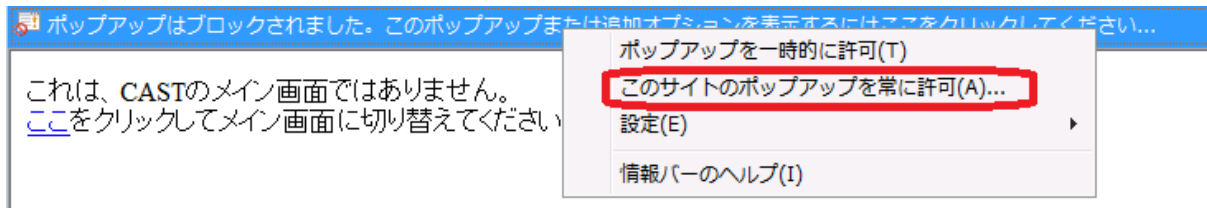
このアドオンがインストールされると、CAST は PC に設定された日付と数値の値を読み取ることができます。

CAST へのログイン

この手順は、CAST のユーザー名とパスワードが設定済みであることが前提です。CAST のユーザー名とパスワードをご希望の場合は、CQG の FCM サポートデスク（03-3286-6633）までご連絡ください。

[ログイン]ウィンドウを他の言語で表示するには、言語の略称を URL に含めます。たとえば、日本語の場合は「www.cqgtrader.com/cast/default_jp.asp」などにします。

CAST はポップアップウィンドウ内に開くので、CAST に対してポップアップを許可する必要があります。ポップアップブロックのメッセージが表示される場合は、メッセージをクリックし、次のように「このサイトのポップアップを常に許可」を選択します。



単一ログインユーザーにて同時に実行できる CAST は 1 つだけです。2 つ目の CAST にログインしようとすると、最初の CAST が閉じられてから 2 つ目が開きます。

ログインをするには

1. Web サイト「www.cqgtrader.com/cast/default_jp.asp」にアクセスします。次のようにサインインを要求されます。

CAST カスタマーとアカウントのサービスツール

ログインしてください。

ユーザー名

パスワード

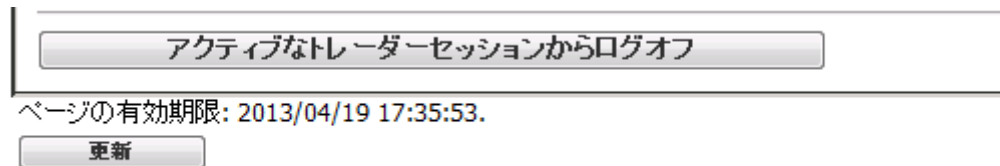
言語

2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 必要に応じて、CAST で使用する言語を選択します。
4. **[送信]**をクリックすると CAST が開きます。

もし 30 分間操作しなかった場合、CAST は自動的にログオフされます。

ページロック

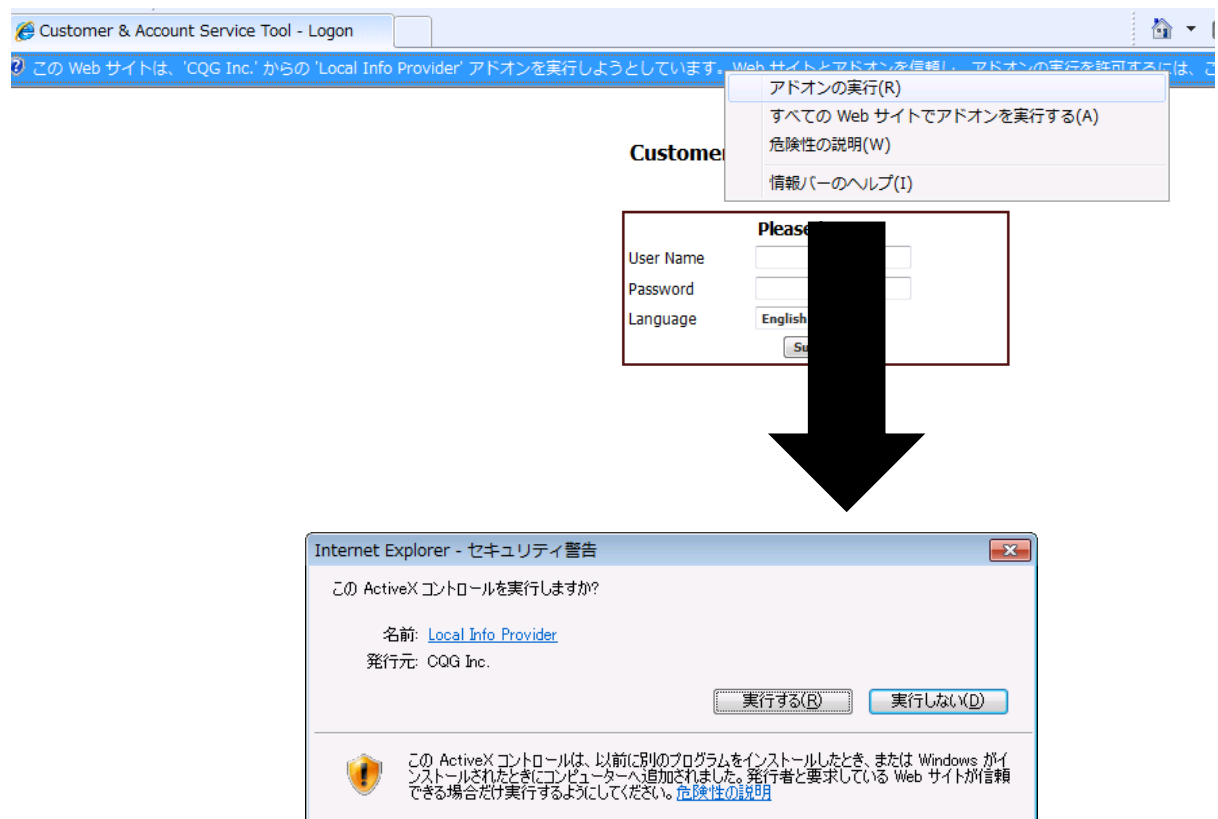
書き込み権限（Permission）を持つユーザーが CAST 内のページを開くと、そのページは 10 分間ロックされます。このページにアクセスする他のユーザーは、情報を見ることしかできません。ページロックの有効期限は、データパネルの一番下に下図のとおり表示されます。



[更新]ボタンをクリックすると、期限切れまでの時間が再計算されます。

アドオンの実行

初回のログイン時に下図のとおり警告メッセージが表示されます。警告メッセージ→[アドオンの実行]をクリックし、アドオンを実行してください。



コンセプト

CAST ユーザーのスコープと権限

スコープ (Scope) とは、アクセスできる範囲を指し、権限 (Permission) とはその範囲内にて設定変更できる範囲を指します。

CQG は各取引参加者にマスターCAST ユーザーを提供します。マスターユーザーのスコープ及び権限の変更は CQG のみ可能です。マスターユーザー以外のユーザーの設定変更はマスターユーザーが可能です。

下記のとおり 3 段階のスコープがあり、これらを CAST User Info ページにて設定します。

- **ゲートウェイ管理者**

CQG システム内の全カスタマー、アカウント、トレーダー、セールスシリーズ、CAST ユーザーにアクセスが可能です。

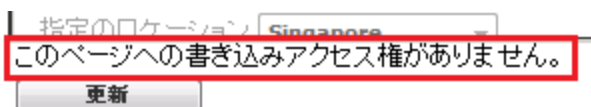
- **FCM 管理者**

特定 FCM (取引参加者) 下のカスタマー、アカウント、トレーダー、セールスシリーズ、CAST ユーザー及びそれらに関連する取引情報にアクセスができます。

- **セールスシリーズ**

特定セールスシリーズ下のカスタマー、アカウント、トレーダー、CAST ユーザー及びそれらに関連する取引情報にアクセスができます。

対応スコープに基づき各種情報を閲覧することができますが、CAST ユーザーの権限 (Permission) によっては書き込みができないことがあります。使用している CAST ユーザーに変更ができる権限がない場合には、ページの左下に以下のようなメッセージが表示されます。

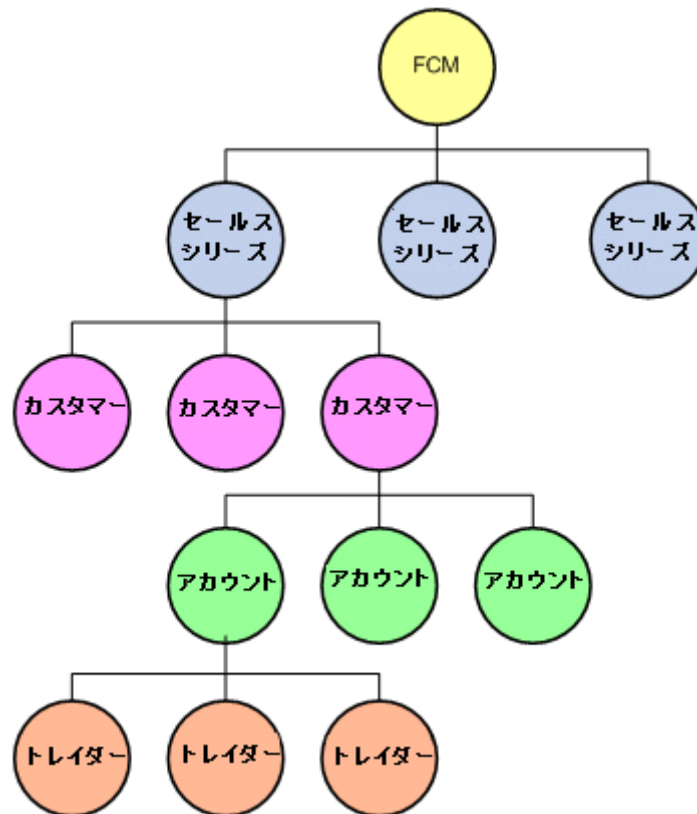


権限の変更に関しては [CAST 権限を設定するには](#) を参照してください。

この後のセクションで示す内容は、特定の権限を持つ CAST ユーザーに適用されるものです。お使いのユーザーが権限を持たない場合も考えられます。

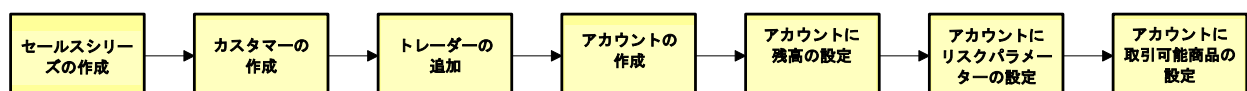
組織

CAST 内で作成する組織の最上位は、取引参加者（FCM）です。取引参加者には、いくつかのセールスシリーズを関連付けることができます。セールスシリーズは取引参加者配下のグループです。1つのセールスシリーズは複数のカスタマーを持つことができます。1つのカスタマーは複数のアカウントを持つことができます。1つのアカウントは複数のトレーダーを持つことができます。



作成手順

CAST ユーザーが上図の階層のとおりセールスシリーズからトレーダーまでを作成する場合の標準的なワークフローは次のようになります。



リスクパラメーターの初期設定

前頁のワークフローの前に、CASTにて恐らく最初に行うことの一つがリスクパラメーターの初期設定となります。リスクパラメーターの設定は原則アカウントに対してなされます。ここでは全アカウントに影響を与えるもしくはデフォルトとなるリスクパラメーターの初期設定を説明します。また、トレーダーに対するリスクパラメーターにも触れます。

- FCM (FCMs > Min FCM Risk Parameters)
- デフォルト設定用のアカウント (FCMs > Default Account Risk Params and Accounts)
- トレーダー (トレーダー > リスクパラメーター)

注: トレーダーのリスクパラメーターはオーダーハンドラーにのみ設定できます。詳細は[トレーダー](#)を参照してください。

FCM

FCM リスクパラメーターは FCM メニューの Min FCM Risk Params ページより設定をします。このパラメーターは FCM 全体に影響を与えます。つまり FCM 下の全アカウントに対してここで入力したリミットよりも大きい数字を設定することはできません。

下図の場合、Trade Size Limit は 1,000,000、Commodity Position Limit は 750,000、Contract Position Limit は 300,000 です。

Minimum FCM Risk Parameters

Single Trade Limits			
Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Trade Size Limit	1,000,000	
<input type="checkbox"/>	Trade Margin Limit	25.00	
<input type="checkbox"/>	Trade Price Limit	Enforce for: Passive + Aggressive, LMT + STP 20 ticks	
<input type="checkbox"/>	Reject Risky Market Orders		
Overall Account Limits			
Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Commodity Position Limit	<input checked="" type="radio"/> 750,000 <input type="radio"/> unlimited	Maximum position size FCM will be required to
<input checked="" type="checkbox"/>	Contract Position Limit	<input checked="" type="radio"/> 300,000 <input type="radio"/> unlimited	Maximum position size will be required to have
<input type="checkbox"/>	Margin Subsystem		When enforced, any tr affected by the OTE, f
	Maximum Allowable Margin Credit	0.00	Additional credit availab
	Enable cross-margining	<input checked="" type="checkbox"/>	When checked, inter-n parameter is NOT che

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > View Minimum FCM Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > Modify Minimum FCM Risk Parameters

アカウント

2つのアカウントリスク設定ページがあります : FCMs > Default Account Risk Params と アカウント > リスクパラメーター

Default Account Risk Params にて下図のとおり設定した場合、新規に作成される全アカウント（オムニバスアカウント含む）のリスクパラメーターに同数値が入力されます。

こちらの数値は上記のとおり既に入力されていますが、FCM リスクパラメーターを超えない範囲であれば自由に変更できます。FCM リスクパラメーターを超える数値の設定を試みると、エラーメッセージが表示されます。

下図の場合、前頁の FCM リスクパラメーターよりも各パラメーターを小さく設定してあります。

Default Account Risk Parameters For FCM

Single Trade Limits			
Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Trade Size Limit	750,000	
<input type="checkbox"/>	Trade Margin Limit	20.00	
<input type="checkbox"/>	Trade Price Limit	Enforce for: Passive + Aggressive, LMT + STP 0 ticks	
<input type="checkbox"/>	Reject Risky Market Orders		

Overall Account Limits			
Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Commodity Position Limit	<input checked="" type="radio"/> 500,000 <input type="radio"/> unlimited	Maximum position size position will prevent an
<input checked="" type="checkbox"/>	Contract Position Limit	<input checked="" type="radio"/> 175,000 <input type="radio"/> unlimited	Maximum position size each listed SP futures
<input type="checkbox"/>	Margin Subsystem		When enforced, any (below).
	Allowable Margin Credit	0.00	Additional credit availa
	Enable cross-margining	<input checked="" type="checkbox"/>	When checked, inter-

下図は新規アカウントのリスクパラメーターです（アカウント > リスクパラメーター）。トレードサイズ上限は自動的に Default Account Risk Params に沿って入力されていましたが、その後 250,000 に変更をしています。商品や限月ポジション上限も減らしています。トレードの価格制限のリスクパラメーターを追加して、“危険なマーケットへの注文を拒否する”を有効にし、証拠金サブシステムも使用しています。

1回のトレードの上限

これらのチェックは、アカウントの残高、ポジション、または未処理

適用	名前	パラメーター
<input checked="" type="checkbox"/>	トレードサイズ上限	250,000
<input type="checkbox"/>	トレード証拠金上限	0.00
<input checked="" type="checkbox"/>	トレードの価格制限	Enforce for: バッシュ + アグレッシブ、 10 チェック
<input checked="" type="checkbox"/>	危険なマーケットへの注文を拒否する	

アカウント全体での上限

これらのチェックによって、ポジションの数量およびポジションと未

適用	名前	パラメーター	
<input checked="" type="checkbox"/>	商品ポジション上限	<input type="radio"/> <input type="text"/> <input checked="" type="radio"/> 無制限	特定 替可 はSP 書き
<input checked="" type="checkbox"/>	限月ポジション上限	<input type="radio"/> <input type="text"/> <input checked="" type="radio"/> 無制限	特定 され か1
<input checked="" type="checkbox"/>	証拠金サブシステム		適用 力 けま

詳細に関しては[リスクパラメーターを設定するには](#)を参照してください。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > View Default Account Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > Modify Default Account Risk Parameters

トレーダー

トレーダーリスクパラメーターはオーダーハンドラークラスのトレーダーにのみ設定可能です。

パラメーターの設定次第では FCM リスクパラメーターより大きい数値を設定できます。

トレーダーリスクパラメーターは通常アカウント及びグループアカウントのパラメーターより優先されます。

設定内容については[トレーダーレベルのリスクパラメーターを設定するには](#)をご参照ください。

下図の場合、トレードサイズ上限を前頁に記載したアカウントリスクパラメーターの 10% に設定をしています。トレード証拠金上限と証拠金サブシステムはアカウントの設定を使用します。また、トレードサイズ上限は枚数を、商品ポジション上限及びトレード証拠金上限はアカウントの枚数設定に対する乗数をそれぞれ設定します。

1回のトレードの上限

これらのチェックは、アカウントの残高、ポジション、または未処理注文に関

適用	名前	パラメーター	
Enforced ▼	トレードサイズ上限	25,000	付
Use Account Setting ▼	トレード証拠金上限	0	付

アカウント全体での上限

これらのチェックによって、ポジションの数量およびポジションと未処理注文

適用	名前	
Use Account Setting ▼	証拠金サブシステム	適用されると、必要証拠金と証拠金をカバーするパラメーターの影響を

で強調表示されたフィールドに不正な値が含まれている限り、このページ

パラメーター

これらのパラメーターは、上で適用される上限に使用される計算に影響し

パラメーター	値	
証拠金乗数	1.000	計算された必要証拠金

マーケット

アカウントメニューのマーケットリミットページにて市場に対する商品ポジション上限、銘柄ポジション上限、限月ポジション上限、トレードサイズ上限、トレードの価格制限が設定できます。オプションはデフォルト（アカウント>リスクパラメータページでの設定値を使用）、制限（枚数設定）、無制限より選択ができます。

マーケット別のパラメーターを FCM リスクパラメーター及びオムニバスアカウントのパラメーターより厳しく（小さく）設定した場合は、マーケット別のパラメーターが優先されます。

下図を見ると、詳細まで設定できるのがおわかりなると思います。全ての商品、全ての米国商品、全ての米国以外の商品、NYMEX（取引所）、CLE と CLI（クルードオイル・商品）、先物、オプション、スプレッド、バタフライ、と段階に分けて設定が可能です。

下図を見ると CLE がハイライトされています。左上の検索ボックスにて cle と入力すると“cle”の文言を含む商品が表示され、ハイライトされます。

cle		<input type="checkbox"/> ノンデフォルトのみ		<input type="checkbox"/> 取引が許可されている商品のみ		
代替可能商品	取引が許可されている	商品ポジション上限	銘柄ポジション上限	限月ポジション上限	トレードサイズ上限	トレードの価格制限
全ての商品	<input checked="" type="checkbox"/>	100,000	無制限	25,000	250,000	10
全ての米国商品	<input checked="" type="checkbox"/>	デフォルト	デフォルト	デフォルト	デフォルト	デフォルト
全ての米国以外の商品	<input checked="" type="checkbox"/>	75,000	35,000	デフォルト	デフォルト	デフォルト
+ NASDAQ	<input type="checkbox"/>	デフォルト	デフォルト	10,000	デフォルト	デフォルト
- NYMEX/Globex	<input type="checkbox"/>	デフォルト	デフォルト	デフォルト	デフォルト	デフォルト
- Crude Oil -- NYMEX/GLOBEX	<input checked="" type="checkbox"/> CLE	無制限	デフォルト (併)	デフォルト	デフォルト (2)	デフォルト (1)
Crude Oil (Implied) -- NYMEX/GLOBEX	<input checked="" type="checkbox"/> CLI					
先物			デフォルト (併)	デフォルト	デフォルト (2)	デフォルト (1)
コールオプション (ContractIDスタイル)			デフォルト (併)	デフォルト	デフォルト (2)	デフォルト (1)
プットオプション			デフォルト (併)	デフォルト	デフォルト (2)	デフォルト (1)
プットオプション (ContractIDスタイル)			デフォルト (併)	デフォルト	デフォルト (2)	デフォルト (1)

オムニバスアカウント

オムニバスアカウントは、原則、清算会員の取引参加者（A）によって作成され、非清算会員の取引参加者（B）が使用します。取引参加者（B）下のトレーダーは、取引参加者（B）下の通常アカウントをから発注しますが、注文はオムニバスアカウントを経由し取引所に送られます。

初期設定にて、当該注文は取引所側でオムニバスアカウントによる注文として認識されるように設定されていますが、バーチャルオムニバスアカウントを選択することにより末端の通常アカウントとして認識されるように設定することも可能です。設定方法に関しては、[オムニバスアカウントを作成するには](#)を参照してください。

CQG の CAST 管理者が、取引参加者（A）からの依頼を受け、オムニバスアカウントの有効可／無効可を設定します。オムニバスアカウントによる使用が許可されたルートは“オムニバスルート”と言います。

同様に、CQG の CAST 管理者が、取引参加者（A）からの依頼を受け、取引参加者（B）に対しオムニバスルート及びオムニバスアカウントの使用権限を付与します。権限付与後、取引参加者（B）の CAST 内、アカウント情報→ルーティングオプション→オムニバスアカウントの項目でオムニバスアカウントの選択ができます。

その後取引参加者（B）が通常アカウントを設定します。通常アカウントの“現在のロケーション”及び“このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス”はオムニバスアカウントと同一にする必要があります。

参照：

[オムニバスアカウントを作成するには](#)

2つのオムニバスアカウント経由する Passenger Omnibus アカウント

以下状況を例に挙げます。

取引参加者 A は取引所 Y の清算会員です。

取引参加者 B は取引所 Y の非清算会員です。

取引参加者 C は取引参加者 B の顧客です。

取引参加者 C は取引所 Y と取引を望んでいるが、C と契約をしている取引参加者 B は非清算会員です。

取引参加者 B は取引参加者 C における取引所 Y での取引を実現するために、取引参加者 A のオムニバスアカウント及びルートを經由し取引所への発注をします。

そのために、取引参加者 C は最初に取引参加者 B のオムニバスアカウントを使用します。

CQG はこのオムニバスのオムニバス、つまりこの例で言うところの取引参加者 B のオムニバスアカウントをパッセンジャーアカウント（Passenger Omnibus アカウント）と呼びます。

オーダーハンドラー（トレーダークラス）

リスク設定が可能なトレーダーをオーダーハンドラーと呼びます。

またオーダーハンドラーは複数の取引参加者やセールスシリーズ下のアカウントに跨って取引することができます。

トレーダー情報 対象

トレーダー・クラス	標準	
名	Kentaro	
MI		
姓	Jing	
ユーザー名	dangjin	一時的? <input type="checkbox"/>
パスワード		<input type="button" value="パスワードを作成"/>
確認		<input type="button" value="パスワードを送信"/>

オーダーハンドラーのトレーダーに設定する項目は以下の通りです：

参加できるマーケット、FCMs/セールスシリーズの権限、リスクパラメーター（トレードサイズ上限、トレード証拠金上限、証拠金サブシステム、証拠金乗数など）

この設定はトレーダーのメニューより行います。トレーダーレベルのリスクパラメーターはリスク計算に組み込まれ、アカウントのリスクパラメーター設定より優先されます。したがって、アカウントにて取引許可をしている商品でも、**参加できるマーケット**ページの設定をしていない場合は、取引不可となります。

また、[注文詳細](#)ページではその注文がオーダーハンドラーにより発注されたことを下図のとおり確認できます。

アカウント詳細

アカウント	トレーダー	ユーザー情報
	orderhandler daichi (オーダー・ハンドラー)	OrdHandler

CQG ゲートウェイ

ゲートウェイの分散化により、トレーダーは自身の所在地から最も近いゲートウェイを使用することができます。これに伴い、以下のような[ロケーション]オプションが追加されました。

- **[アカウント情報]** : [現在のロケーション]項目および[このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス]項目が追加されました。これらの項目には既定の設定が表示されますが、新規アカウント作成時に取引参加者が変更することも可能です。
- **[グループアカウント]** : 単一のロケーションを持つグループにのみアカウントを追加できます。対象のアカウントにおいてロケーションの移行要求が実行中の場合にはアカウントの追加や削除は行えません。
- **[トレーダー情報]** : 取引参加者によるトレーダーのロケーション選択が行える[現在のロケーション]項目が追加されました。
- **[注文詳細]** : 注文を各地のサーバーごとに行うようになったため、注文詳細の検索パネルにデータベース単位で検索するためのドロップダウンメニューが追加されました。注文は、発信元のアカウントが指定されているロケーションからの注文として処理されます。

CAST でカスタマー、アカウント、トレーダーのセットアップを行う前に、下記各項目のロケーションの設定方法を確認してください。

- **取引参加者**には CQG が推奨するロケーションが指定されます。原則、取引参加者の所在地から最も近いロケーションが設定されます。
- **アカウント**におけるロケーションのデフォルト設定につき、アカウント作成時にそのアカウントに関連付けられたトレーダーを持たない場合、取引参加者のロケーションが継承されます。アカウントがそのアカウントに関連付けられたトレーダーを持つ場合は、トレーダーのロケーションが継承されます。新規アカウント作成時のみ設定変更が可能です。新規アカウント作成時以降は取引参加者側でのロケーション変更は不可となります。ロケーションの変更が必要な場合は、取引参加者からの依頼を元に CQG の CAST 管理者が変更を行います。
- **トレーダー**のロケーションは、新しいトレーダー作成時のみならず更新時でも取引参加者による変更が可能です。

IP ホワイトリスト

ホワイトリストとは、弊社サービスやアプリケーションへのアクセスを許可した IP アドレスのリストです。

CAST では、IP アドレスのホワイトリストを作成できますので、リストにある IP アドレスからのみ CQG のアプリケーション（CQG Integrated Client や CQGTRADER 等）へのアクセス（ログイン）ができます。このリストは FIX 接続にも対応しています。

トレーダー毎に、個々の IP アドレスもしくは IP アドレスのレンジ（IPv4 フォーマット）にて対応できます。ホワイトリストが有効になっていた場合、リストにないアドレスからの接続は不可となります。（ユーザーはその理由が表示されたエラーを受け取ります）

トレーダー情報ページからホワイトリストの IP アドレスの変更ができ、CAST ユーザーが行った変更の申請を認可対応できます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > Modify CAST User's IP Whitelist

IP アドレスの入力

IP 情報はトレーダー情報ページより入力ができます。ネットワーク管理者と一緒に設定を行うことを推奨します。

1. トレーダー情報の '**IP アドレスのホワイトリスト**' のセクションにて、**新しい IP アドレスを追加する** ボタンをクリックします。
2. IP アドレスネットワークマスクを入力します。
3. IP アドレスサブネットワークマスクを入力します。
4. **【保存】** ボタンをクリックします。

IP アドレスを削除するには、上図の**削除**にチェックをいれ、**【保存】** ボタンをクリックします。

ホワイトリストのオンとオフ

1. トレーダー情報のページにある **IP アドレスのホワイトリスト** のセクションにて、**IP アドレスのホワイトリストを使用する** にチェックを入れるとホワイトリストがオンとなります。
2. **【保存】** ボタンをクリックします。

オフにする場合には、チェックボックスをはずし、**【保存】** ボタンをクリックします。

2 段階パスワード認証

トレード機能のログオンにあたり 2 段階のパスワード認証を行うことができます。1 段階目は CAST にて設定されたパスワード、2 段階目にワンタイムパスワード (OTP) となります。

取引参加者 FCM

デフォルトでは、CAST で設定したパスワードのみにてログインする設定となっています。

2 段階パスワード認証を使用するためには、取引参加者は DS3 システムとそのサーバーを設定する必要があります。CQG サポートもお手伝いいたします。

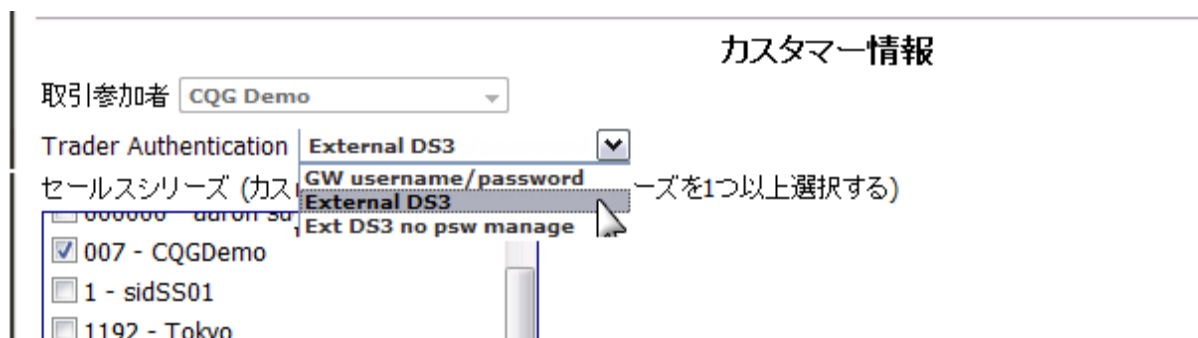
設定後、取引参加者は DS3 ウェブベース管理ツールを使用しトレーダーを作成・管理します。

注：管理ツールのトレーダー・ユーザーID は CAST におけるトレーダーのユーザー名と同じものとします。

カスタマー

1 段階 / 2 段階どちらのパスワードを使用するかは、カスタマー情報ページにて設定します。デフォルトは一段階のみの設定となっています。

使用できる認証システムは**カスタマー情報**のページにリストされ、以下画像のようになります。



トレーダー

トレーダーはリンクしているカスタマーの認証システムを引き継ぎます。

パスワード認証の設定変更した場合には、CAST にてパスワードのリセットを行ってください。

トレーダーは通常通りにログオンをします。2 段階認証が設定されていた場合には、システムが OTP を確認するので、認証機器よりパスワードを取得して対応します。システムがユーザー名、パスワード OTP を認証し、問題がなければログオンができます。

パスワードの管理

1段階の認証で使用されるパスワードは CAST にて変更ができます。（トレーダー認証つまり ユーザー名/パスワードになります）

2段階の認証で使用されるパスワードはスタティック（静的）ではないため CAST では変更できません。

（トレーダー Authentication トレーダー認証=External DS3 no psw manage）

この場合、上記機能は使用不可となり、取引参加者は DS3 ツールを使用して変更をかけることができ、下図のようになります。

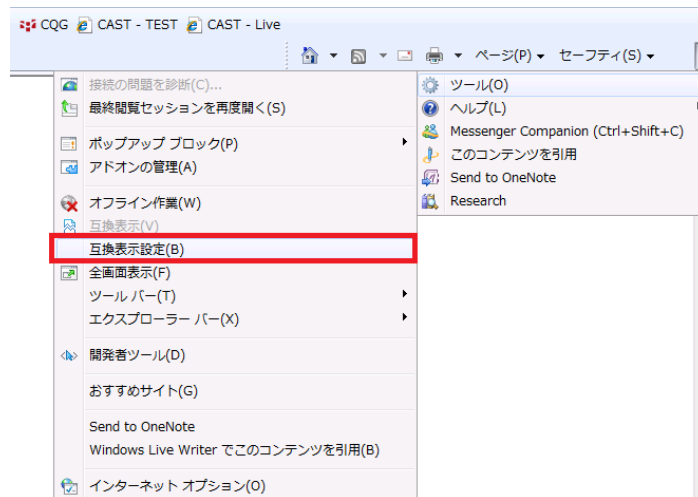
トレーダー情報 対象 Kentaro Jin (6098)

		トレーダー名	
トレーダー・クラス	<input type="text" value="標準"/>		
名	<input type="text" value="Kentaro"/>		
MI	<input type="text"/>		
姓	<input type="text" value="Jin"/>		
ユーザー名	<input type="text" value="kentaroj"/>	一時的? <input type="checkbox"/>	'Strategy Runner' <input type="checkbox"/>
パスワード	<input type="text"/>	<input type="button" value="パスワードを作成"/>	
確認	<input type="text"/>	<input type="button" value="パスワードを送信"/>	
相場情報のステータス			

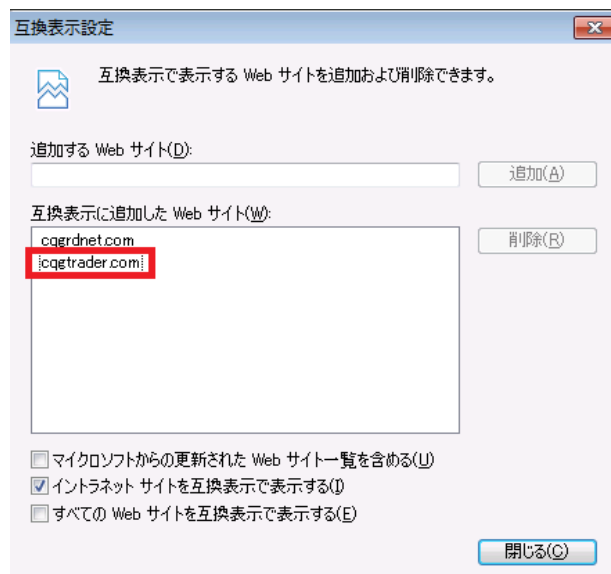
CAST が Internet Explorer で起動できない場合は

以下対応をお試しください。

1. Internet Explorer を開きます。
2. ツール→互換表示設定を選択します。



3. 追加する Web サイトに cqgtrader.com を入力し、追加のボタンをクリックします。

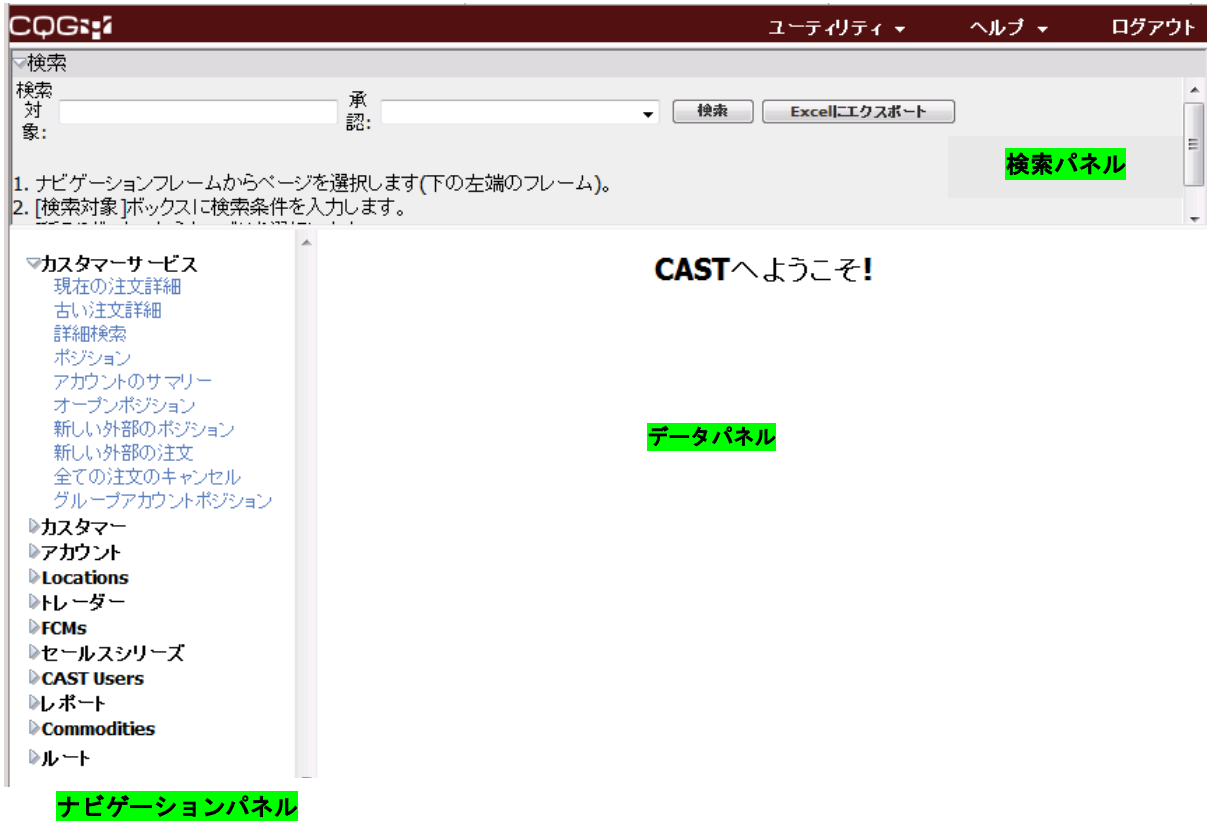


4. Internet Explorer を再起動してください。

この対応にて起動できない場合には CQG のサポートまでご連絡ください。

CASTウィンドウ

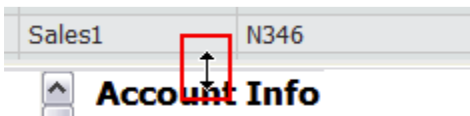
CAST を起動すると、次のような画面が表示されます。



CAST ウィンドウには、ナビゲーション、検索、データの3つのパネルがあります。CAST を使用するには、ナビゲーションパネルで項目を選択し、検索パネルで検索条件を入力してから、データパネルで検索結果を確認します。

たとえば、注文詳細を取得するには、ナビゲーションパネルで[カスタマーサービス]をクリックし、[現在の注文詳細]をクリックします。次に、検索パネルで注文、チケット、取引所、限月、アカウント、またはトレーダー検索します。検索結果から、目的のレコードをクリックします。データパネルに注文詳細が表示されます。

パネルのサイズを変更するには、マウスマウスカーソルをパネルの境界線に動かし上下の矢印が出ましたら、ドラッグアンドドロップにてサイズを変えます。



ナビゲーションパネル

ナビゲーションパネルには、CAST で使用できるツールへのリンクがあります。見出しのテキストをクリックするとセクションが展開されるので、使用するツールをクリックします。

次に検索パネルを使用して、セールスシリーズ、カスタマー、アカウント、またはトレーダーを検索します。

▼**カスタマーサービス**

- 現在の注文詳細
- 古い注文詳細
- 詳細検索
- ポジション
- アカウントのサマリー
- オープンポジション
- 新しい外部のポジション
- 新しい外部の注文
- 全ての注文のキャンセル
- グループアカウントポジション

▼**カスタマー**

- カスタマー情報
- 新しいカスタマー
- Messenger Sessions
- 削除されたカスタマー情報

▶**アカウント**

▶**Locations**

▼**トレーダー**

- トレーダー情報
- トレーダーの承認
- 新しいトレーダー
- 取引可能銘柄
- 請求設定
- 削除されたトレーダー情報
- トレーダーアカウントのマッピング
- 参加できるマーケット
- リスクパラメーター
- FCM/セールスシリーズの権限

▶**FCMs**

▶**セールスシリーズ**

▶**CAST Users**

▶**レポート**

▶**Commodities**

▶**ルート**

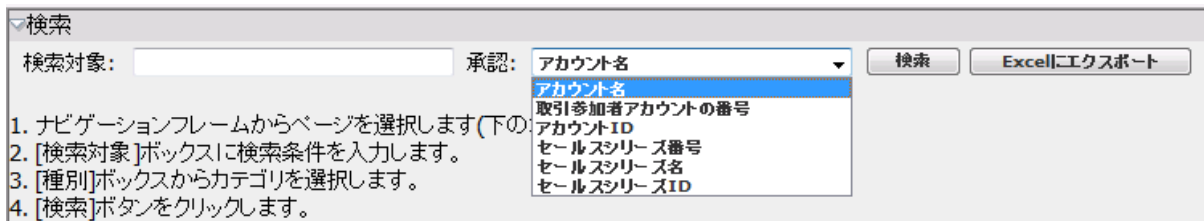
(注意) 表示されるメニューは権限により異なります。

以下のページは、検索パネルを使用しません。

- [詳細検索]
- [新しいカスタマー]
- [新しいトレーダー]
- [新しいセールスシリーズ]
- [New CAST User]
- [Reporting Tool]
- [アクティブトレーダー]

他のすべてのツールは、検索パネルを使用します。

検索パネル



検索パネルは、ナビゲーションパネルと連動しています。たとえば、ナビゲーションパネルで[セールスシリーズ情報]を選択すると、検索パネルはセールスシリーズ用に切り替わります。

検索が完了すると、検索パネルに検索結果が表示されます。また、[Excelにエクスポート]をクリックすると自動的にエクセルが開き、検索結果がエクセルに転記されます。

取引参加者アカウントの番号	アカウントID	セールスシリーズ名	セールスシリーズ番号	セールスシリーズID	取引参加者名	カスタマー名	カスタマーID	アカウント名
PSKen999	16795866	Testing	0001	2097251	CQG Sim	Ken On	16784778	SIMKen
PSKen999	16795866	Chicago	Spread1	2007220	Spreader	Ken On	16784778	SIMKen999

検索結果表内のレコードをクリックすると、詳細がデータパネルに表示されます。

詳細情報が表示された後、ナビゲーションパネルで別のオプションを選択して、関連情報を表示できます。たとえば下図のように、セールスシリーズ ‘Spread1-Main Branch’ が関連付けられているアカウントを[アカウント情報]にて表示した後、ナビゲーションパネルから[セールスシリーズ情報]をクリックすると、データパネルが[セールスシリーズ情報]に遷移し、‘Spread1-Main Branch’ の詳細情報が表示されます。

- ▶ カスタマーサービス
- ▶ カスタマー
- ▶ アカウント
- ▶ Locations
- ▶ トレーダー
- ▶ FCMS
- ▼ セールスシリーズ
 - ▶ **セールスシリーズ情報**
 - ▶ 新しいセールスシリーズ
 - ▶ 削除されたセールスシリーズ
- ▶ CAST Users
- ▶ レポート

アカウント情報の所属元 SIMDaichi (PSDaichi)

取引参加者	Spreader - Permanent Simulation
カスタマー	16855941 - customer 1
現在のロケーション	Chicago
このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス	Stage RiskServer #0
取引参加者アカウントの番号	PS Daichi
アカウント名	SIM Daichi
セールスシリーズ	Spread1 - Main Branch
アカウントタイプ	Customer Account 他のカスタマーア

セールスシリーズ情報の所属元 Main Branch (Spread1)

取引参加者	Spreader	セールスシリーズが属する取引参加者を選択します。
番号	Spread1	

[カスタマー情報]をクリックすると関連付けられたカスタマーが同様に表示されます。しかし[トレーダー情報]をクリックしても関連付けられたトレーダーは表示されません。

検索結果は、新しい検索を行うと更新されます。

検索パネルを非表示にするには、ウィンドウ最上部の[検索]をクリックします。

データパネル

データパネルには、詳細情報が表示されます。また、[新しいアカウント]や[Reporting Tool]など、詳細情報以外の内容もここに表示されます。

以下画面はトレーダーの詳細情報一例です。

トレーダーの取引可能銘柄 対象 KentaroJin (6098)

NYSE Indexes	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
NYSE Liffe U.S.	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
NZX	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
OneChicago	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
OSE	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
SGX	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
SGX Commodity Quote	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TFEX	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TFX	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TOCOM	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TRQSE	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TSE	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
TurkDex	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
Ukrainian Exchange	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

** 現在、このトレーダーは、この取引所グループの1つの取引所で少なくとも1つの商品を取引する権限があり、この取引所グループではトレーダーの手数料が無料であることを示します。
したがって、この取引所グループが明示的に手数料を有効にしても、取引所の手数料は無料です。

製品の有効化/無効化

データパネルには、検索対象によって以下のボタン及びメッセージが表示されます。

- **[更新]ボタン**：保存されていないすべての変更をクリアし、前回保存されたときの状態に表示を戻します。
- **[保存]ボタン**：変更を保存します。
- **[削除]ボタン**：レコードを無効にします。ただし、情報は削除されません。
- **[Status Message]**：**[更新]ボタン**のすぐ上にあり、ページロックの有効期限や、ページが正しく保存されたかなど、システムの現在の状態に関する情報を示します。

取引参加者アカウントの設定

[取引参加者]メニューには、FCM のリスクパラメーター、アカウントのデフォルトリスクパラメーター、および実行可能なトレード機能（[Dynamic DOMTRADER（板画面）]や[Buy/Sell Fast Click（シングルクリックからの発注）]など）を設定するためのオプションがあります。

[取引参加者]メニュー：以下ページを含みます：

- [FCM リスクパラメーターを設定するには](#)
- [デフォルト アカウント リスクパラメーター](#)
- [取引参加者の証拠金設定](#)
- [発注機能について](#)
- [バックオフィス設定](#)

取引参加者銘柄シンボルの設定(バックオフィス設定)

Backoffice Config のページ (FCM メニュー内) では CQG 銘柄と取引参加者の銘柄シンボルをマップする方法をご提供しています。CQG ではバックオフィスの対応時に、数多くの銘柄シンボルを設定しているため、このツールは主に保守のために使用されます。

この設定は権限がないと使用できません。(CAST User Permissions > Administration > FCM > View BackOffice Configuration & Add/Modify BackOffice Configuration)

The screenshot shows the 'FCM Back Office' configuration window. At the top, there is a dropdown menu for 'OSL + R&N' and a message: 'There are no other FCM's assigned to this system.' Below this is a button labeled 'Repurse Today's Positions for Selected Symbols' and a text input field for 'Enter a specific account ID to repurse (leave blank for all):'. A section titled 'Select a tab to define a new symbol, configure unresolved symbols, or view all configured symbols for this FCM.' contains several tabs: 'Today's Unresolved Symbols', 'All Unresolved Symbols', 'Configured Symbols', 'Not Tradable', and 'New Symbol'. The 'Today's Unresolved Symbols' tab is active, displaying a table with columns: Symbol, Description, FCMExchName, FutOpt, Num Affected Accounts, Status, Positions, Reparse Status, and Message. The table lists various commodities like BEAN MEAL, BEAN OIL, BP PLC, etc. Below this is another section: 'Select a tab below to map a commodity or configure price conversion information.' with tabs for 'Commodity Code', 'Future Price', 'Option Price', and 'Strike Price'. The 'Commodity Code' tab is active, showing a table with columns: Commodity Code, xBit, FutPrexBit, OptPrexBit, Description, and Match. The table lists commodity codes like A0X, A18, AAD, etc. Buttons for 'Refresh', 'Clear', and 'Save' are at the bottom.

Backoffice Config ウィンドウは二つのパーツに分かれています。ひとつは FCM シンボルの対応 (D)、もうひとつは FCM シンボルを CQG の銘柄シンボルへのマッピング対応と価格設定 (E) です。

上部セクションに表示されるシンボル (D) は FCM ステートメント上で使用される先物・オプション・取引所のシンボルとなります。そのシンボルは CQG シンボルとマップさせてください。(このウィンドウのパーツは新規シンボル用のものとは異なります。)

FCM バックオフィス ID はウィンドウの上部左 (A) にあります。数少ない例ではありますが、取引参加者間にてバックオフィスを共有した場合には、ひとつの変更が共有をしている全 FCM (B) に適用されますのでご注意ください。

設定の許可がされていれば、Repurse ボタン (C) はこのウィンドウに表示されます。この機能を使用する場合、CAST ユーザーは使用の許可設定がされている必要があります。(CAST Users > CAST Permissions > Administration > FCM > BO Config ページの Reparse Positions) 以下対応ができます。

- **Clear** ボタンをクリックすると、このタスクから出て全てのウィンドウがアクティブになります (変更を**保存**をしたくない場合に使用します)
- **CTRL+F** にて商品リストより検索ができます。
- xBit・詳細にて銘柄コードをソート、もしくは **Today's Unresolved Symbols, All Unresolved Symbols, Not Tradable or New Symbol** にてマッチさせます。xBit・CQG コード、もしくは **Configured Symbols** での詳細にて銘柄コードをソートします。

シンボルウィンドウの詳細 (D)

ウィンドウ	説明
Today's Unresolved Symbols 本日のエラーシンボル	当日の建玉にてマッピングや価格の変換にエラーがあった銘柄シンボルを表示します。取引不可エラーのシンボルは Not Tradable ウィンドウに移動します。 FCMCode = 清算会員商品コード Description = 商品の正規ファイル名 FCMExchName = 取引所 ID (数値) FutOpt = 先物かオプションの銘柄の特定。f = 先物, o = オプション Num Affected Accounts = エラーシンボルのある口座数 Status = ステータス: Not Resolved (未解決), Resolved (解決済), Reparse Pending (処理待ち), Reparse Successful (処理成功), Reparse Failed (処理失敗)。 Positions Reparse Status Message = ステータスの追加情報 例としては Reparse の失敗した理由
All Unresolved Symbols 全エラーシンボル	Today's Unresolved にリストされなかったシンボルで、マッピングや価格の変換にエラーがあった銘柄シンボルを表示します。取引不可エラーのシンボルは Not Tradable タブに移動します。 Symbol = 清算会員商品コード (FCMCode と同じ) Description = 商品の正規ファイル名 FCMExchName = 取引所 ID (数値) FutureOption = 先物かオプションの銘柄の特定。f = 先物, o = オプション。
Configured Symbols 設定済シンボル	選択された FCM 銘柄マップに追加されたシンボルを全てリストします。 ID = ID (数値) FCMFut = 清算会員の先物用コード Clearing firm's code for future. FCMOpt = 清算会員のオプション用コード CQGCode = CQG 銘柄シンボル xBit = 各銘柄に割り当てられたユニーク ID FCMExchange = 取引所 ID (数値) (FCMExchName と同様) Description = 商品の正規ファイル名
Not Tradable 取引不可	取引不可とされた未処理銘柄シンボルをリストします。取引不可エラーのシンボルはこのタブに移動します。シンボルの整理ができるようになりますので、Unresolved タブには取引ゲートウェイにて設定可能なシンボルのみ表示されます。 Symbol = 清算会員の商品コード (FCMCode と同様) Description = 商品の正規ファイル名 ExchangeName = 取引所 ID (数値) (FCMExchName と同様) FCMExchange と同様) FutOpt = 先物かオプションの銘柄の特定。f = 先物, o = オプション (FutureOption と同様)
New Symbol 新規シンボル	FCM シンボルと CQG シンボルのマッピングに使用されます。

ウィンドウの詳細のマッピング

ウィンドウ	説明
Commodity Code 商品コード	<p>Commodity Code = CQG 銘柄シンボル</p> <p>xBit = 各銘柄に割り当てられたユニーク ID</p> <p>FutPrefXBit = - 先物マップ用に選んだ xbit (各銘柄に割り当てられたユニーク ID)。選ばなかった xbit をシンボル設定することないようにし、これによりエラーを回避できます。</p> <p>OptPrefXBit = - オプションのマップ用に選んだ xbit (各銘柄に割り当てられたユニーク ID) 選ばなかった xbit をシンボル設定することないようにし、これによりエラーを回避できます。</p> <p>Description = 商品の正規ファイル名</p> <p>Match = FCM と CQG 間の銘柄詳細のマッチングのレベルを示します。高い数値ほどより良いマッチングを表します。</p>
Future Price 先物価格	<p>OriginalFcmPrice = FCM から受けた価格</p> <p>TargetCqgPrice = 価格設定の決定時に使用すべきターゲット CQG 価格</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedTargetCqgPrice と比較すべき変換された FCM 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedFcmPrice と比較すべき変換された CQG 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>YearMonth = 価格比較に使用された銘柄の失効日</p> <p>SettlementDate = 最終決済日</p> <p>ErrorMessage = 価格変換に関連したエラーメッセージ</p>
Option Price オプション価格	<p>OriginalFcmPrice = FCM から受けた価格</p> <p>TargetCqgPrice = 価格設定を決定時に使用すべきターゲット CQG 価格</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedTargetCqgPrice と比較すべき変換された FCM 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedFcmPrice と比較すべき変換された CQG 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>MonthYear = 価格比較に使用された銘柄の失効日 (実際の YearMonth フォーマット内にて)</p> <p>SettlementDate = 最終決済日</p> <p>ErrorMessage = 価格変換に関連したエラーメッセージ</p>
Strike Price 権利行使価格	<p>OriginalFcmPrice = FCM から受けた価格</p> <p>TargetCqgPrice = 価格設定を決定時に使用すべきターゲット CQG 価格</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedTargetCqgPrice と比較すべき変換された FCM 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>ConvertedFcmPrice = 価格設定の結果を確認したときに</p> <p>ConvertedFcmPrice と比較すべき変換された CQG 価格 (Recalculate-再計算- をクリック後)</p> <p>MonthYear = 価格比較に使用された銘柄の失効日 (実際の年月フォーマット内にて)</p> <p>SettlementDate = 最終決済日</p> <p>ErrorMessage = 価格変換に関連したエラーメッセージ</p>

取引不可のために未処理になった銘柄シンボルを特定するために

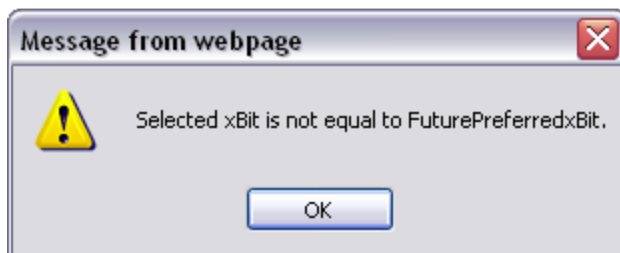
1. **Unresolved Symbol** ウィンドウよりシンボルを右クリックします。
2. **Set as not tradable** をクリックし、**Not Tradable** ウィンドウへシンボルを動かします。

Select a tab to define a new symbol, configure unresolved symbols, or view all configure

Today's Unresolved Symbols		All Unresolved Symbols
Symbol	Description	FCMExchName
ES		16
PNDF	Set as not tradable	
PNDO		
ZCEUA		1
ZCEUAO		1

未処理シンボルの編集

1. **Unresolved Symbol** ウィンドウ群のひとつから編集するシンボルを選択します。エラーが発生する原因は複数あり、原因確認にはいくつかのステップが必要です。
2. マッピングエラーがある場合、例) 取引所名の間違い、**Commodity Code** ウィンドウにて変更をします。銘柄をそれとは異なる銘柄に再度マップしようとする、xBit がマッチしないためにエラーが発生します。



3. 価格のエラーの場合、**Price** ウィンドウ群のひとつより変更を行います。
4. **【保存】**ボタンをクリックします。

エラーシンボルの設定の成功後、**Unresolved** タブよりシンボルは表示されなくなります。

FCM シンボルを CQG 銘柄にマップするためには

FCM Back Office -

There are no other FCM's assigned to this system.

Select a tab to define a new symbol, configure unresolved symbols, or view all configured symbols for this FCM.

Today's Unresolved Symbols | **All Unresolved Symbols** | **Configured Symbols** | **Not Tradable** | **New Symbol**

Enter a description of the commodity (for matching to CQG commodity descriptions)

Leave description blank to see all commodities by xBit.
After description is entered, press 'Configure' to continue.

Select a tab below to map a commodity or configure price conversion information.

Commodity Code | **Future Price** | **Option Price** | **Strike Price**

Select a CQG commodity from the list below to map these codes to:

Option: Future: Exchange:

Enter the codes the FCM uses for this commodity below (blank if not used):

CommodityCode	xBit	FutPrefBit	OptPrefBit	Description	Match
C	109	137	137	Corn CBT .	12
XC	501	501		Mini Sized Corn CBOT G .	12
XMC	614	614		National Corn Index Electronic MEGGLOBEX .	12
YC	28	501	28	Mini Sized Corn CBOT .	12
ZCE	137	137	137	Corn CBOT G .	12
ZCEZWA	979			Corn vs Wheat ICS CBOT G .	12

1. **New Symbol** タブをクリックします。
2. **Search** コラムに検索ワードを入力します。例) Corn
3. **Configure** をクリックします。
4. “Corn”にマッチした全 CQG 銘柄のリストが表示されます。一番適合しているアイテムがリストのトップに表示されます。マッチングアルゴリズムは“best guess”つまり“最も有利な推測”ですので、完全にマッチする検索ワードを入力する必要はございません。
5. 銘柄のひとつを選択します。
6. 少なくともシンボルのひとつ（先物もしくはオプション）と取引所 ID の入力が必要です。（FCM のバックオフィスとに基づき、**FCMExchangeName** と同じものです）
7. **[保存]**をクリックします。

マッピングが完了すると、**Price Conversion** タブがアクティブになります。それらのウィンドウは先物・オプションそして行使価格を表示します。データベースにて見つかる全ての価格サンプルはここでリストされます。

1. **OriginalFcmPrice** と **TargetCqgPrice** を比較し、**Select a Scale** メニューより測定基準を選択します。
2. 取引参加者が送信する価格のフォーマットに少数点を表示するケースとしないケースの使い分けにて、**Select a Format** メニューが使用できます。**GW Fill/Position Price Format** の値により示されたメニューにある値を選択します。選択されたフォーマットの詳細は、マウスを **description** リンクに重ねると表示されます。
3. **Recalculate** ボタンをクリックすると測定基準とフォーマット設定が適用され、表示が設定の通りにアップデートされます。**ConvertedFcmPrice** と **ConvertedTargetCqgPrice** があっているか確認します。
4. **[保存]**ボタンをクリックします。

アカウントの再処理 Reparsing Accounts

毎日の End of Day にて、CQG 側で受け取る口座ステートメントには一部口座のリスク計算に使用する建玉情報が含まれます。ステートメントを受け取ると、システムは建玉の銘柄シンボルを CQG シンボル（銘柄コード）へとマッピングします。

マッピングが失敗する場合があります。データは受け取ったままの状態では保存されているので、マッピングにて問題があった場合には、バックオフィスの設定ページを使用して解決することができます。その後、建玉は再処理され、建玉は適切なフォーマットにて保存されます。再処理はかつて一日一回でしたが、現在では一日何回でも未処理のシンボルを再処理することができるようになりました。

全アカウントの再処理

1. 未処理シンボルや銘柄コードを選択後、**Future Price** ウィンドウもしくは **Option Price** ウィンドウに行きます。（オプションと権利行使価格は処理済）
2. **Mark for reparsing** チェックボックスをクリックします。

Commodity Code	Future Price	Option Price	Strike Price		
GW Fill/Position Price Format: 3 GW Fill/Position Scale Factor: 131					
Select a Scale: 1,000	Select a Format: PriceFmt - 3	description	Recalculate		
<input checked="" type="checkbox"/> Mark for reparsing					
Conversion is from FCM to CQG Integer Price. Press 'Recalculate' to apply your changes to the table below.					
Enter the codes the FCM uses for this commodity below (blank if not used):					
OriginalFcmPrice	TargetCqgPrice	ConvertedFcmPrice	ConvertedTargetCqgPrice	MonthYear	SettlementDate
10.275	10840	10275	10840	201009	9/13/2010

3. [保存] ボタンをクリックします。ステータスが **Repurse Pending** へと変更し、**Reparse Today's Positions for Selected Symbols** ボタンがアクティブとなります。
4. **Reparse Today's Positions for Selected Symbols** ボタンをクリックします。
5. **OK** をクリックし再処理を行います。

再処理のステータスがウィンドウ内にて表示されます。

ひとつのアカウントの再処理

Reparse Today's Positions for Selected Symbols をクリックする前に、下図のようにアカウント ID を入力します。

Reparse Today's Positions for Selected Symbols Enter a specific account ID to reparse (leave blank for all): 123456

FCM リスクパラメーター及びデフォルト アカун ト リスクパラメーターを設定するには

FCM リスクパラメーターは全アカウントに影響を与えるリスクパラメーターです。

デフォルト アカун ト リスクパラメーター (Default Account Risk Params) でパラメーターを設定すると、新規に作成する全アカウント (オムニバスアカウント含む) のリスクパラメーターに同数値が初期設定として入力されます。FCM リスクパラメーター及びアカウントリスクパラメーターによる、二段構えのリスク設定も可能です。

FCM リスクパラメーターのページとデフォルト アカун ト リスクパラメーターのページには、以下同じオプションが表示されます。

1 回のトレードの上限

- [トレードサイズの上限]
- [トレード証拠金上限]
- [トレードの価格制限]
- [危険なマーケットへの注文を拒否する]

アカウント全体での上限

- [商品ポジション上限]
- [限月ポジション上限]
- [証拠金サブシステム]
- [許容される証拠金与信]
- [クロスマージンを有効にする]
- [1日あたりの損失上限]
- [デルタ 1日あたりの損失上限]

パラメーター

- [証拠金乗数]
- [オプション取引専用の証拠金乗数]
- [購買余力(PP)に OTE(評価損益)を含める]
- [購買余力(PP)にネットオプション価値(NOV)を含める]
- [DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に UPL (未実現の P/L)を含める]
- [DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に OTE (評価損益)を含める]
- [負の残高の存在チェック]
- [オプション商品の理論値を OTE, NOV, UPL に対して有効にする]
- [OTE で買値/売値の使用を無効にする]
- [NOV/UPL で買値/売値の使用を無効にする]
- [最大注文レート]

FCM リスクパラメーターを設定するには

1. **[FCM]**メニューの**[Min FCM Risk Params]**をクリックします。
2. 1回のトレード上限、アカウント全体での上限、および上限パラメーターなどを設定します。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > View Minimum FCM Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > Modify Minimum FCM Risk Parameters

デフォルト アカун ト リスクパラメーターを設定するには

このパラメーターは、新規に作成する全アカウント（オムニバスアカウント含む）のリスクパラメーターに初期設定として入力されます。

1. **[FCM]**メニューの**[Default Account Risk Params]**をクリックします。
2. 1回のトレード上限、アカウント全体での上限、および各アカウントの既定の上限パラメーターなどを設定します。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > View Default Account Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > Modify Default Account Risk Parameters

取引参加者のトレード機能の有効/無効を変更するには

以下のトレードオプションを切り替えて、トレーダーが使用できるオプションを制御できます。

FCM Trading Features Enablements

Trading Features Enablements	
Trading Element	Instructions
<input checked="" type="checkbox"/> HeadsUp	Check an interface element to allow it for this FCM's accounts.
<input checked="" type="checkbox"/> Order View	Uncheck an interface element to disallow it for this FCM's accounts.
<input checked="" type="checkbox"/> Responsive DOMTrader	
<input checked="" type="checkbox"/> Dynamic DOMTrader	
<input checked="" type="checkbox"/> Buy/Sell Fast Click	
<input checked="" type="checkbox"/> Allow Skipping Non Fast Click Confirmations	
<input checked="" type="checkbox"/> Allow Skipping Dynamic DOMTrader Fast Click Confirmations	
<input checked="" type="checkbox"/> Allow Skipping Responsive DOMTrader Fast Click Confirmations	

取引参加者のトレード機能を変更するには

1. [FCM]メニューの[Trading Features]をクリックします。
2. FCM を変更もしくは選択をするには、**検索**パネルを使用します。
3. FCM のアカウントに許可をする取引機能を選択します。
4. 使用しない機能ははずします。

銘柄の証拠金を設定するには

[FCM Margins]ページにて銘柄ごとに独自の証拠金を設定することができます。ここで設定変更を行わない場合は原則取引所既定の証拠金を使用します。

ここで独自の証拠金を設定するには、CQG 管理者がその権限を付与する必要があります。権限付与をご希望の場合は CQG に連絡してください。

独自の証拠金をアカウントに対し有効にするためには、[アカウント]メニューの[リスクパラメータ]ページにて“FCM で設定した証拠金を使用”にチェックを入れる必要があります。チェックを入れない場合は、原則取引所既定の証拠金を使用します。

先物商品の証拠金を変更する場合、つまり独自の証拠金を適用する場合は通貨タイプの変更が可能です。また乗数ではなく金額の入力となります。'default'の通貨タイプは現地通貨から変更できません。

EUREX

Populate values to instruments

default

USD

Fungible Instrument	Description	Value	
F.US.DB	Future. Euro Bund(10 Year) -- EUREX	<input checked="" type="radio"/> default (2,031 EUR)	<input type="radio"/> <input style="width: 50px;" type="text"/> 3.00 USD

一方、キャッシュスポット（FX）と Equities Instruments の証拠金は下記のように乗数（パーセント）になります。この証拠金値は正の小数点値にしてください。

0.1 = 10%

1 = 100%

設定できる値は 0.0 から 10.0（1000%）です。

HSFX

Populate values to instruments

default

(1.00 = 100%)

Fungible Instrument	Description	Value	
C.US.HIAUDCAD	Cash Spot. AUD/CAD -- HSFX	<input checked="" type="radio"/> default (0.00)	<input type="radio"/> <input style="width: 50px;" type="text"/> (1.00 = 100%)

銘柄証拠金を設定するには

証拠金の設定範囲につき、まず、全銘柄に定額証拠金を一括設定することができます。また特定の取引所の全銘柄への定額証拠金一括設定、もしくは銘柄ごとに個別の証拠金設定が可能です。

全銘柄と特定の取引所の銘柄では **Populate values to instruments** ボタンが使用できます。このボタンを使用することによりデフォルトから証拠金値をまとめて変更することができます。その後、必要に応じて各銘柄の証拠金を設定すると便利です。

1. FCMs のメニューより、**FCM Margins** をクリックします。
2. 必要に応じて、**全ての米国以外の商品**セクションにて、空白の価格フィールドの近くにあるドットを埋め、その後証拠金を入力してください。

<input type="radio"/> default	<input checked="" type="radio"/> 1234 USD
-------------------------------	---

入力後、対象の取引所（米国以外）にチェックを入れ、**Populate values to instruments** ボタンをクリックすると、証拠金額がチェックを入れた取引所の全商品に適用されます。

3. 必要に応じて、**全ての米国商品**セクションにて、空白の価格フィールドの近くにあるドットを埋め、その後証拠金を入力してください。入力後、対象の取引所（米国のみ）にチェックを入れ、**Populate values to instruments** ボタンをクリックすると、証拠金額がチェックを入れた取引所の全商品に適用されます。
4. 取引所を指定してリミットをかけたい場合、取引所名の左にある[+]ボタンをクリックし、空白の価格フィールド近くにあるドットを埋め、その後証拠金を入力してください。
5. ひとつの取引所における特定銘柄のリミットを変更する場合には、その銘柄の列より空白の価格フィールド近くにあるボタンをクリックして証拠金を入力してください。
6. **[保存]**ボタンをクリックします。

ルートリスク設定の管理

ルートのメニューにはルートリスクパラメーターのオプションとブローカーへの Order Direct 注文（フロアへの発注）のオプションが含まれております。

ルートメニューでは以下ページがあります。

- [リスク設定](#)
- [Exec Sys Targets](#)

ルートリスク設定を管理するには

このページではルートに対してクロストレードのコントロールパラメーターの選択とポジションリミットのチェックを設定することができます。

クロス・トレード・コントロール

クロストレード（同市場にて同値、同枚数での売り買い）が起こる際、新規のクロス・トレード注文を拒否するか、既存のクロス・トレード注文をキャンセルするか、が選択できます。

また、このコントロールの対象にオムニバスアカウントを含めるか、つまり同一のオムニバスアカウントを経由する別々のアカウントからの注文をこのコントロールの対象にするか否かを選択することができます。

ポジションリミットのチェック

このコントロールはルートを使用するアカウントの全ポジションが対象となります。もし他の取引参加者もルートを使用する場合は、他の取引参加者下のアカウントもポジション計算対象となります。

各銘柄に対して3つのリミットを設定できます。【商品ポジション上限】、【限月ポジション上限】、【トレードサイズ上限】となります。各リミットは入力した数値での制限もしくは無制限から選ぶことができます。

この設定は、先物、日中先物、コール・プットのオプションにのみ対応しています。

注意 ポジションリミットのチェックのパラメーターは、シンセティックルートもしくはポジションリミットのチェックが有効になっていないルートには使用できません。

クロス・トレード・コントロールの設定をするには

1. ルートのメニューにて、【リスク設定】をクリックします。クロス・トレード・コントロールはページの上部にあります。
2. クロス・トレード・コントロールメニューは矢印をクリックして開きます。
3. “新規のクロス・トレード注文を拒否する” もしくは “既存のクロス・トレード注文をキャンセルする” をクリックします。この設定の詳細は下図のとおりページ内に説明があります。

ルートリスク設定の対象

パラメーター		
名前	パラメーター	説明
クロス・トレード・コントロール	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">なし</div> <input type="checkbox"/> オムニバスアカウントを含める	クロス・トレードがどのように扱われるかを決定します: <ul style="list-style-type: none"> • “なし” — クロス・トレード・コントロールは無効。 • “新規のクロス・トレード注文を拒否する” — 同じアカウント上で新規の注文が1つ以上の反対側のワーキング中の注文とクロス・トレード になってしまう場合、新規の注文を拒否する。 • “既存のクロス・トレード注文をキャンセルする” — 同じアカウント上で新規の注文と既存の注文がクロス・トレード になってしまう場合、既存のワーキング中の注文をキャンセルする。 オムニバス・アカウントをクロス・トレードのチェックに含むことができます。つまり、同じオムニバス・アカウントへ接続する異なるアカウントの注文をチェックに含めることができます。

ポジションリミットのチェックを設定するには

1. ルートのメニューにて、**リスク設定**をクリックします。
2. **“ポジション・リミットのチェックを有効にする”**にチェックをいれ、リミットを有効にします。
3. ポジションリミットにて未決済注文を計算させる場合、**“ポジション上限の計算に未決済注文を含める”**のボックスにチェックを入れます。
4. ポジションリミットの計算に前取引日からのポジションを含める場合には、**“前取引日からの建玉を含めます”**のボックスにチェックを入れます。
5. 確認したポジションだけを前取引日からのポジションへ含める場合には、**“未確認の建玉を除きます”**のボックスにチェックを入れます。
6. 外部の約定を省く場合には、**“外部の約定による建玉を除きます”**のボックスにチェックを入れます。
7. 商品ポジション上限、限月ポジション上限、トレードサイズ上限にデフォルトの数値を設定する場合には、**このルート**のデフォルトセクション内にて制限を選択し、デフォルト値を入力します。
8. 銘柄グループへのリミット設定をするには、含める銘柄のボックスにチェックを入れます。表内の最左コラムにあるチェックボックスを選択することにより全銘柄にチェックが入ります。
9. 商品・限月・トレードサイズの上限を設定します。リミットを設定する場合には、“制限”を選択し数値を入力します。
10. **“選択した銘柄に値を入力する”**ボタンをクリックします。入力した設定が選択した銘柄に適用されます。
11. 行ごと（銘柄ごと）に設定もできます。

アカウント情報には、有効なルートにて商品が重複していることを知らせるルートリスク設定の通知もあります。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > View Route Based Risk Settings

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > FCM > Modify Route Based Risk Settings

商品の割り当ての管理 (Exec Sys Targets)

ルートメニューに[Exec Sys Targets]ウィンドウが加わりました。取引参加者は特定商品を特定ブローカー経由にてフロアへ発注することができるようになりました。Order Direct (フロアトレーディング) からルーティングされた注文のみここで設定できます。

Exec Sys Targets For OrderDirect

Commodity	Month	Instrument Type	Buy/sell	Broker	Remove
ALL	Jul 2010	Put option	Buy	B 99900MTB	<input type="checkbox"/>
C - Corn -- CBT	Dec 2011	Call option	Sell	B 99900XYZ	<input type="checkbox"/>
TU - U.S. 2 Year Treasury Note -- CBT	ALL	Future	Buy	B 99900ABC	<input type="checkbox"/>
YC - Mini-Sized Corn -- CBOT	Sep 2010	ALL	ALL	B 99900MDT	<input type="checkbox"/>

Add

Note: The brokers usually are entered in B 99900XXX format.

ヘッディング	説明
Commodity	OrderDirect ルートグループ用に設定された商品
Month	5年後までの選択された商品に許可された月
Instrument	選択された商品に許可された銘柄
Buy/Sell	買いか売るか
Broker	ブローカーID
Remove	商品を削除する場合には、これにチェックをいれ[保存]ボタンを押します。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST User Permissions > Administration > Commodity > View Exec Sys Targets & Modify Exec Sys Targets)

OrderDirect 注文用に商品をブローカーに割り当てるには

1. ルートのメニューにて、**Exec Sys Targets** をクリックします。
このページにてフィールド (取引所もしくはアカウント) が何も表示していない商品があれば、近くにエクスクラメーションマーク (ビックリマーク) が表示されます。この表示がある場合には CAST ユーザーが確認できていない設定があることを示しています。
2. **[Add]** ボタンをクリックします。
3. **[Commodity]**, **[month]**, **[instrument type]**, **[side]** をドロップダウンメニューより選択します。
4. ブローカーID を入力します。
5. **[保存]** ボタンをクリックします。

OrderDirect 注文用に商品を削除するには

1. 変更する商品の **Remove** ボタンをクリックします。
2. **[保存]** ボタンをクリックします。

Commodity	Month	Instrument Type	Buy/sell	Broker	Remove
ALL	Jul 2010	Put option	Buy	B 99900MTB	<input checked="" type="checkbox"/>

CASTユーザーの管理

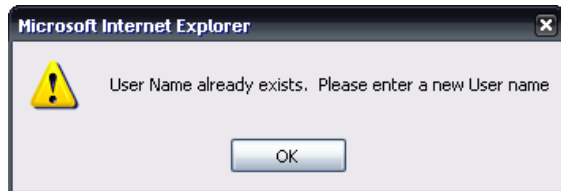
CASTを使ってアカウント／トレーダー管理、カスタマーサービス、リスク管理などを行うために、CASTへのログインユーザーの作成、管理及び情報の閲覧、編集権限を設定します。ここではその設定方法を紹介します。ログインしているユーザーが自分自身の権限を変更することはできません。

[CAST Users]メニュー：

- [New CAST User](#) 新しいCASTユーザーの作成
- [CAST Permissions](#) CASTの権限設定
- [Event Notification](#) 作業履歴のメール送信設定
- [CAST User Info](#) CASTユーザー情報
- [Removed CAST User Info](#) 削除されたCASTユーザー情報

CAST ユーザーを追加するには

1. [CAST Users]メニューの[New CAST User]をクリックします。
2. ユーザーの[First Name]、[Last Name]、[User Name]を入力します。
3. [保存]ボタンをクリックします。[CAST User Info]ページが表示されます。指定したユーザー名が既に使用されている場合は、次のメッセージが表示されます。



4. パスワードを入力するか、[パスワードの作成]をクリックします。
5. このユーザーの権限範囲 (Scope) を FCM、SalesRep から選択します。
Scope で FCM を選択すると[Choose FCM]一覧が、SalesRep を選択すると[Choose Sales Series]一覧が表示されますので、ご希望の FCM もしくはセールスシリーズにチェックを入れることにより、配下のトレーダー、アカウント、注文などの閲覧権限が付与されます。
6. [CAST Event Notification \(操作ログ通知\)](#) を電子メールで送付する必要がある場合は[電話番号]と[Email]の情報を入力します。
7. CAST ユーザーに注文のキャンセル権限を付与する場合は GW Trader にトレーダーを設定します。下図例は CAST ユーザー ID - 2892 の GW Trader に 'DaichiOH' を設定しています。



なお、GW Trader はオーダーハンドラーである必要があります。

トレーダー情報 対象 Daichi OH (157308)

ユーザー名	DaichiOH
トレーダー・クラス	オーダー・ハンドラー ▼

設定されたトレーダーに紐づいたアカウントの注文のみキャンセルが可能です。こちらの例では下図のとおりアカウント PSDaichi が紐づけられています。

Trader Authorization For DaichiOHDaichiOH (157308)

Authorized Accounts

FCM	FCM Account Number	Account Name	View Only	Force care <input type="checkbox"/>	MiFID DEA	MiFID CQG Algo is 'Client' Algo	Allow External Accounts	Primary Trader	Execution Source Code	Remove Authority
Spreade	PSDaichi	SIMDaichi	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Y	<input type="checkbox"/>

アカウント PSDaichi はトレーダー DaichiOH に紐づいているため、下図のとおり CAST User ID#2892 からキャンセルができます。

注文 #1689871642 Cancelled (キャンセル・リクエストを送信)

コメント: **Cancel request initiated from admin tool (#2892). Order cancelled by execution system.**

時間: DAY : 計算された有効期限 2/23/2024 07:01:00

取引所注文ID: 24320-40E6240255555555

Execution Source Code: Y (Electronic (Default))

注文ルート: Simulator

ルートコード: 7

ルート上のGW(ゲートウェイ)オーダー ID: 7ID0081704927

リンク: [Link:1689853523](#)

現在の注文: [1689853523](#) - Cancelled order

指示: [注文チェーン](#)

[操作詳細](#)

アカウント詳細

アカウント	トレーダー	ユーザー情報	Execution within firm
SIMDaichi (PSDaichi)	DaichiOH DaichiOH (オーダー・ハンドラー)	DaichiOH	NORE

一方、アカウント PSKo1_daichi はトレーダー DaichiOH に紐づいていないため、キャンセルできません。

注文 #1689853536 Working (単一注文)

商品: Micro Silver -- COMEX/GLOBEX

説明: 買い 1 SILR2H24 @ -224 LMT (残り数量 1)

変更履歴: Working

トレーディングの表示:

レグ: 1 - 買い 1 SILH24
2 - 売り 1 SILK24

時間: DAY : 計算された有効期限 2/23/2024 07:01:00

取引所注文ID: 3208-40E6240255555555

Execution Source Code: Y (Electronic (Default))

注文ルート: Simulator - SSP

ルートコード: 77

ルート上のGW(ゲートウェイ)オーダー ID: OrderID1689853536

アクション: [キャンセル・リクエストを送信](#) [キャンセルとして反映させる](#)

現在の注文: 1689853536 - Working order

[操作詳細](#)

アカウント詳細

アカウント	トレーダー	ユーザー情報	Execution within firm
SIMKo1_daichi (PSKo1_daichi)	sample daichi	Daichi	NORE

8. Products and Services にてその CAST ユーザーでのログイン時に、製品とサービスページにて Trader に対して付与できるサービスを選択します。
9. 必要に応じて、**[Private Label]**情報を選択します。
10. IP アドレスのホワイトリストを使用する場合はチェックを入れます。
11. CAST API access を許可する場合はチェックを入れます。
12. **[保存]**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > Create CAST User

CAST 権限 (Permission) を設定するには

マスターCASTユーザーの権限はCQG管理者のみ、マスターユーザーが作成したCASTユーザーに関してはマスターユーザーのみ、権限の変更が可能です。

4つの権限のカテゴリがあり、各カテゴリにはサブカテゴリがあります。

- Account Management アカウント管理 :
 - [Account]アカウント、[Complex Accounts]グループアカウント
[Customer]カスタマー、[Trader]トレーダー、[Sales Series]セールスシリーズ、[Other]その他
- Administration 管理者 :
 - [Trader]トレーダー、[Cast User]、[Order]注文、[FCM (取引参加者)]、[Other]その他、[Commodity]商品
- Customer Service カスタマーサービス :
 - [Account]アカウント、[Trader]トレーダー、[Order]注文、[Other]その他
- Risk Management リスク管理 :
 - [Account]アカウント、[Trader]トレーダー、[FCM (取引参加者)]

CAST User Permissions

	Account Management	Administration	Customer Service	Risk Management	
	View		Modify	Create	Delete
Account	<input checked="" type="checkbox"/> View Balances <input checked="" type="checkbox"/> View Fungible Commodities Position Limits <input checked="" type="checkbox"/> View Trade Price Limits <input checked="" type="checkbox"/> View Allowable Markets <input checked="" type="checkbox"/> View Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> View Risk Settings <input checked="" type="checkbox"/> View Trade Size Limits		<input checked="" type="checkbox"/> Modify Allowable Markets <input type="checkbox"/> Modify Balances <input checked="" type="checkbox"/> Modify Fungible Commodities Position Limits <input type="checkbox"/> Modify Trade Price Limits <input checked="" type="checkbox"/> Modify Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> Modify Risk Settings <input checked="" type="checkbox"/> Modify Trade Size Limits	<input checked="" type="checkbox"/> Create Balances	
Trader	<input type="checkbox"/> View Trader Class <input type="checkbox"/> View Trader level Risk Parameters		<input type="checkbox"/> Modify Trader Class to Order Handler <input type="checkbox"/> Modify Trader level Risk Parameters		
FCM	<input checked="" type="checkbox"/> View FCM Margins <input checked="" type="checkbox"/> View Default Account Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> View Minimum FCM Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> View Route Based Risk Settings		<input checked="" type="checkbox"/> Modify FCM Margins <input checked="" type="checkbox"/> Modify Default Account Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> Modify Minimum FCM Risk Parameters <input checked="" type="checkbox"/> Modify Route Based Risk Settings		

1. [CAST Users]メニューの[CAST Permissions]をクリックします。
2. 変更をするタブをクリックします。
3. 許可をするアクションにチェックを、禁止するアクションはチェックをはずしてください。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > Modify CAST User Authority

イベント通知を管理するには

CAST ユーザーは、他のユーザーがアカウント作成など一定の作業を実行したときに、通知を受け取ることができます。この通知は、イベントから 5 分以内に電子メールで送られます。自分の作業に関するイベント通知を設定することはできません。メールアドレスの設定方法は [CAST ユーザーを追加するには](#) を参照してください。

CAST User Events

Notify the user of his/her own events	<input checked="" type="checkbox"/>		
Enable event notification	<input checked="" type="checkbox"/>		
Account removed/restored	<input type="checkbox"/>	Activated/Failed to activate a Synthetic Order	Activated/Failed to activate an order
Added a cancel request to an order	<input type="checkbox"/>	Added/Cancelled/Corrected fill	Assigned/Failed to assign a Demo Login
Cancelled Compound Order	<input type="checkbox"/>	CAST user authentication failed	CAST user authorization failed
CAST User removed/restored	<input type="checkbox"/>	Change of CAST user permissions	Change of CAST user report subscription
Configured/Failed to Configure a BackOffice System	<input type="checkbox"/>	Confirmed a cancel for an order	Created an account
Created/Update a balance	<input type="checkbox"/>	Created/Updated a customer	Created/Updated a sales series
Created/Updated a trader	<input type="checkbox"/>	Created/Updated/Canceled Migration	Customer removed/restored
Failed to add a cancel request to an order	<input type="checkbox"/>	Failed to add/cancel/correct fill	Failed to Cancel Compound Order
Failed to confirm a cancel for an order	<input type="checkbox"/>	Failed to create an external position	Failed to create/update a balance
Failed to create/update a CAST user	<input type="checkbox"/>	Failed to create/update a customer	Failed to create/update a sales series
Failed to create/update a trader	<input type="checkbox"/>	Failed to create/update an account	Failed To Insert External Order/Fill
Failed to insert/delete CAST user authority	<input type="checkbox"/>	Failed to insert/delete FCM and sales series authority for a trader	Failed to insert/delete sales series authority for a customer
Failed to insert/delete Trader authority over accounts	<input type="checkbox"/>	Failed to perform an action on removed entity	Failed to send a message to a Customer or Trader
Failed to update CAST user information	<input type="checkbox"/>	Failed to Update FCM Risk Parameters/Settings	Failed to Update Trader eCBOT ID
Fixed Income Sessions created/updated	<input type="checkbox"/>	Inserted External Order/Fill	Inserted/Delete FCM and sales series authority for a trader
Inserted/Deleted CAST user authority	<input type="checkbox"/>	Inserted/Deleted sales series authority for a customer	Inserted/Deleted Trader authority over accounts
New CAST user created	<input type="checkbox"/>	New external position entered	RiskServer reject order request
Sales series removed/restored	<input type="checkbox"/>	Sent a message to a Customer or Trader	Sent/Failed to send a client message
Trader removed/restored	<input type="checkbox"/>	Update Lockout Status	Updated a trader password
Updated allowable markets	<input type="checkbox"/>	Updated an account	Updated CAST user information

1. [CAST Users]メニューの[Event Notification]をクリックします。
2. 通知を設定するイベントにチェックを入れます。

原文	訳
Notify the user of his/her own events	トレーダー自身のイベントを知らせる
Enable event notification	イベントのお知らせを有効にする
Account removed/restored	アカウントの削除と復元
Activated/Failed to activate an order	注文のアクティベートの成功・失敗
ASP Transaction error	ASP トランザクションエラー
Cancelled Compound Order	合成注文のキャンセル
CAST User removed/restored	CAST ユーザーの削除と復元
Configured/Failed to Configure a BackOffice System	バックオフィスへの設定の成功・失敗
Create/Update/Delete Commodity Route Exception	商品ルートの特例の作成・アップデート・削除
Created/Updated a customer	カスタマーの作成・アップデート
Created/Updated/Canceled Migration	移行の作成・アップデート・キャンセル

Edited/Failed to edit Commodity Order Types	商品の注文タイプの編集の編集・失敗
Failed to add/cancel/correct fill	約定の追加・キャンセル・修正の失敗
Failed to change route state	ルート状態の変更の失敗
Failed to create an external position	外部ポジションの作成の失敗
Failed to create/update a customer	カスタマーの作成・アップデートの失敗
Failed to create/update an account	アカウントの作成・アップデートの失敗
Failed to insert/delete CAST user authority	CAST ユーザー権限の追加・削除の失敗
Failed to insert/delete Trader authority over accounts	トレーダー権限の及ぶアカウントの追加・削除の失敗
Failed to update CAST user information	CAST ユーザー情報アップデートの失敗
Failed to Update FCM Risk Parameters/Settings	FCM リスクのパラメーター・設定のアップデートの失敗
Failed to update Trader FCM/Sales Series Authorization	アップデート トレーダー FCM・セールスシリーズ権限の失敗
Failed to Updated/Created FCM	FCM のアップデート・作成の失敗
Fut List Version	Fut List のバージョン
Inserted/Delete FCM and sales series authority for a trader	トレーダーへの FCM とセールスシリーズ権限の追加・削除
Inserted/Deleted Trader authority over accounts	トレーダー権限の及ぶアカウント追加・削除
Modify Trader Allowable Commodities	トレーダー参加できるマーケットの修正
New CAST user created	新規 CAST ユーザー作成
Route state changed	ルート状態変更
Sent/Failed to send a client message	クライアントメッセージの送信の成功・失敗
Trader removed/restored	トレーダーの削除・復元
Updated allowable markets	アップデート参加できるマーケット
Updated Cast User IP whitelist	Cast ユーザーの IP ホワイトリストのアップデート
Updated list of SalesRep available for Trader Account Mapping	トレーダーアカウントマッピング用の使用可能なセールス代表のリストのアップデート
Updated risk parameters/settings	リスクパラメーター・設定のアップデート
Updated Trader eCBOT ID	トレーダーeCBOT ID のアップデート
Updated/Created FCM	FCM のアップデート・作成
Account Trade Price Limits	アカウントのトレードプライス上限
Added a cancel request to an order	注文へのキャンセルリクエストの追加

Assigned/Failed to assign a Demo Login	デモログインの割り当ての成功・失敗
CAST user authentication failed	CAST ユーザー権限対応の失敗
Change of CAST user permissions	CAST ユーザー権限の変更
Confirmed a cancel for an order	の確認キャンセル注文
Created an account	作成アカウント
Created/Updated a sales series	作成・アップデートセールスシリーズ
Customer removed/restored	カスタマー削除・復元
Failed Attempting To Modify External Position	失敗対応修正外部ポジション
Failed to Cancel Compound Order	合成注文のキャンセルの失敗
Failed to confirm a cancel for an order	注文キャンセルの確認の失敗
Failed to create/update a balance	残高の作成・アップデートの失敗
Failed to create/update a sales series	セールスシリーズの作成・アップデートの失敗
Failed to Create/Update/Delete Commodity Route Exception	商品ルートの特例の作成・アップデート・削除の失敗
Failed to insert/delete FCM and sales series authority for a trader	トレーダーへの FCM とセールスシリーズ権限の追加・削除の失敗
Failed to perform an action on removed entity	削除されたエンティティに対するアクションの失敗
Failed to update Cast User IP whitelist	CAST ユーザーの IP ホワイトリストのアップデートの失敗
Failed to update Trader Allowable Commodities	トレーダーの参加できるマーケットのアップデートの失敗
Failed to update Trader Risk Parameters	トレーダーリスクパラメーターのアップデートの失敗
FCM removed/restored	FCM の削除・復元
Ignore Trader Logins	トレーダーログインの無視
Inserted/Deleted CAST user authority	CAST ユーザー権限の追加・削除
Modified External Position	外部ポジションの修正
Modify Trader FCM Sales Series Authorization	トレーダーの FCM セールスシリーズ権限の修正
New external position entered	新規外部ポジションの入力
Sales series removed/restored	セールスシリーズの削除・復元
Succeeded/Failed to reset net positions	ネットポジションのリセットの成功・失敗
Update Lockout Status	ロックアウトステータスのアップデート
Updated an account	アカウントのアップデート
Updated Exec Sys Targets	ExecyTrget のアップデート

Updated MODES account group info	MODES アカウントグループ情報のアップデート
Updated Trade Size Limits	トレードサイズ上限のアップデート
Updated Trader Enablements	トレーダーの取引可能銘柄のアップデート
Updated/Created Omnibus Account	オムニバスアカウントのアップデート・作成
Activated/Failed to Activate a Synthetic Order	シンセティック注文のアクティベート・の成功・失敗
Added/Cancelled/Corrected fill	約定の追加・キャンセル・修正
Canceled External Orders	外部注文のキャンセル
CAST user authorization failed	CAST ユーザー認証の失敗
Change of CAST user report subscription	CAST ユーザーのレポート利用の変更
Create a New Migration Requests	新規移行リクエストの作成
Created/Update a balance	残高の作成・アップデート
Created/Updated a trader	トレーダーの作成・アップデート
Deleted an incomplete entity	未完成のエンティティの削除
Failed to add a cancel request to an order	注文へのキャンセルリクエストの追加の失敗
Failed to change password	パスワードの変更の失敗
Failed to Create a New Migration Requests	新規移行リクエストの作成の失敗
Failed to create/update a CAST user	CAST ユーザーの作成・アップデートの失敗
Failed to create/update a trader	トレーダーの作成・アップデートの失敗
Failed To Insert External Order/Fill	外部注文・約定の追加の失敗
Failed to insert/delete sales series authority for a customer	カスタマーへのセールスシリーズ権限の追加・削除の失敗
Failed to send a message to a Customer or Trader	カスタマー or トレーダーメッセージの失敗
Failed to update FCM Margins	FCM 証拠金のアップデートの失敗
Failed to Update Trader eCBOT ID	トレーダーの eCBOT の ID のアップデートの失敗
Failed to Update/Create Omnibus Account	オムニバスアカウントのアップデート・作成の失敗
Fixed Income Sessions created/updated	フィックスインカムセッションの作成・アップデート
Inserted External Order/Fill	外部注文・約定の追加
Inserted/Deleted sales series authority for a customer	カスタマーのセールスシリーズ権限の追加・削除
Modify FCM Margins	FCM 証拠金の修正
Modify Trader Risk Parameters	トレーダーのリスクパラメーターの修正

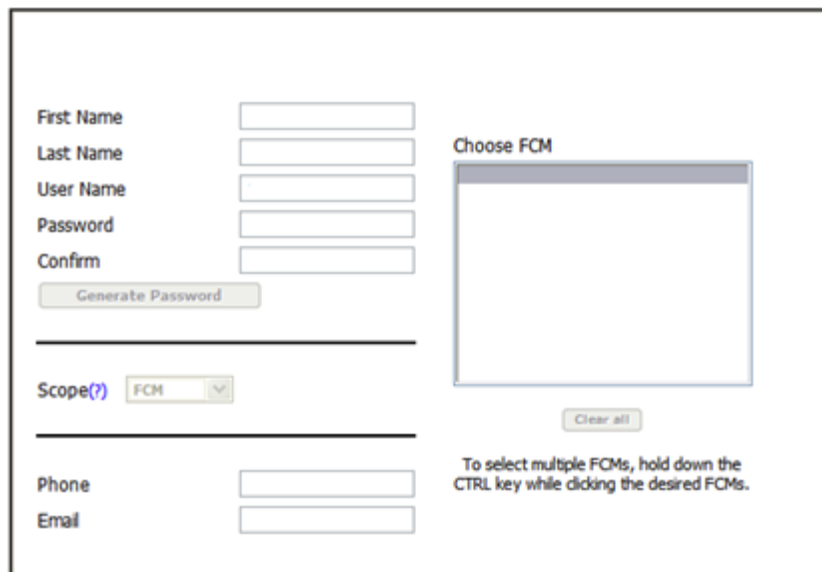
RiskServer reject order request	リスクサーバーでの注文リクエストの拒否
Sent a message to a Customer or Trader	カスタマー or トレーダーへのメッセージの送信
Trader quote billing info changed	トレーダー請求設定情報の変更
Updated a trader password	トレーダーのパスワードのアップデート
Updated CAST user information	CAST ユーザー情報のアップデート
Updated FCM Risk Parameters/Settings	FCM リスクパラメーター・設定のアップデート
Updated Position Limits	ポジション上限のアップデート
Updated Trader Account Mapping	トレーダーアカウントマッピングのアップデート
Updated/Created Complex Account	複合アカウントのアップデート・作成
Web Honesty Email Event	Web Honesty Email イベント

CAST ユーザー情報を表示および変更するには

CAST ユーザー詳細は下記が含まれています。

- 名前・電話番号・email アドレス等
- CAST ユーザー名・パスワード・権限範囲 (Scope)
- プライベートラベル
- IP アドレスのホワイトリストと CAST API access

CAST User Info



ユーザー情報の修正をするには

1. **[CAST Users]**メニューの**[CAST User Info]**をクリックします。
2. ユーザー情報を更新します。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > View CAST User Details

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > Modify CAST User Details

CAST ユーザーを削除するには

1. **[CAST Users]**メニューの**[CAST User Info]**をクリックします。
2. **[削除]**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > Remove/Restore CAST User

削除された CAST ユーザー情報を表示するには

1. **[CAST Users]**メニューの**[Removed CAST User Info]**をクリックします。
2. **[Removed CAST User Info]**ページに、検索したユーザーの詳細が入力されます。

このページの権限（**Permission**）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Administration > CAST User > View Removed CAST User Details

CAST ユーザーを復元するには

1. **[CAST Users]**メニューの**[Removed CAST User Info]**にて対象の CAST ユーザーを表示します。
2. **[復元する]**をクリックします。
3. 確認メッセージに対して**[OK]**をクリックします。

セールスシリーズの管理

セールスシリーズは、アカウントをグループ分けするための階層です。たとえば、ある取引参加者がニューヨーク、ボストン、ボカラトン、シカゴ、サンフランシスコにオフィスを持っているとします。この各オフィスをそれぞれ1つのセールスシリーズとして階層分けができます。階層管理に関しては[組織](#)を参照してください。

セールスシリーズ情報には、関連取引参加者、セールスシリーズ ID、オフィス名、担当者名、住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスが含まれます。

[セールスシリーズ]メニュー：

- [新しいセールスシリーズ](#)
- [セールスシリーズ情報の表示、変更](#)
- [セールスシリーズの削除](#)

新しいセールスシリーズを追加するには

新しいセールスシリーズの作成

セールスシリーズ情報	
取引参加者	<input type="text" value="12345"/> セールスシリーズが属する取引参加者を選択します。
番号	<input type="text"/>
オフィス名	<input type="text"/> (該当する場合)
担当者名	
名	<input type="text"/>
MI	<input type="text"/>
姓	<input type="text"/>
アドレス	
アドレス 1	<input type="text"/>
アドレス 2	<input type="text"/>
都市	<input type="text"/>
州	<input type="text" value="なし"/>
ZIP/郵便番号	<input type="text"/>
国	<input type="text" value="なし"/>
連絡先情報	
電話番号 1	<input type="text"/> 電話番号を連絡優先度順に表示します。
電話番号 2	<input type="text"/>
電話番号 3	<input type="text"/>
Fax	<input type="text"/>
電子メール 1	<input type="text"/>

1. [セールスシリーズ]メニューの[新しいセールスシリーズ]をクリックします。
2. セールスシリーズが属する取引参加者を選択します。
3. **【番号】**項目にセールスシリーズの番号を入力します。数字と文字を使用して、16 字まで入力可能です。数字のみ、文字のみの設定も可能です。
4. オフィス名を入力します。何も入力しない場合、担当者名の名、姓が保存時に自動的に入力されます。
5. 担当者名を入力します。
6. オフィスの住所を入力します。必須入力項目ではありませんが、国だけは必ず選択してください。
7. オフィスの電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスを入力します。必須入力項目ではありませんが、電子メール 1 には必ず“.”を入れてください。
8. **【保存】**をクリックします。

セールスシリーズ情報を表示および変更するには

1. [セールスシリーズ]メニューの[セールスシリーズ情報]をクリックします。
2. 変更を行います。
3. **【保存】**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Sales Series > View Sales Details

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Sales Series > Modify Sales Series Details

セールスシリーズを削除するには

削除できるセールスシリーズは、カスタマー、アカウント、およびトレーダーと紐づいていないものに限られます。

1. [セールスシリーズ]メニューの[セールスシリーズ情報]をクリックします。
2. **【削除】**をクリックします。確認メッセージが表示されます。
3. **【OK】**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Sales Series > Remove/Restore Sales Series

削除されたセールスシリーズ情報を表示するには

1. [セールスシリーズ]メニューの[削除されたセールスシリーズ情報]をクリックします。
2. **【削除されたセールスシリーズ情報】**ページに、そのセールスシリーズの詳細が表示されます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Sales Series > View Removed Sales Series Details

セールスシリーズを復元するには

1. [セールスシリーズ]メニューの[削除されたセールスシリーズ情報]をクリックします。
2. **【復元する】**をクリックします。
3. 確認メッセージに対して**【OK】**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Sales Series > Remove/Restore Sales Series

カスタマーの管理

カスタマーはセールスシリーズの一つ下の階層となります。階層管理に関しては[組織](#)を参照してください。

[カスタマー]メニュー：

- [新しいカスタマー](#)
- [カスタマー情報](#)
- [Messenger Sessions](#) メッセンジャーセッション
- [カスタマー情報の削除](#)

カスタマーを追加するには

カスタマーの新規作成

項目タイプ

SSN, TaxID, または W8

カスタマー情報

取引参加者 (カスタマーの所属先の取引参加者を選択する)

セールスシリーズ (カスタマーの所属先のセールスシリーズを1つ以上選択する)

なし

カスタマー名

名

MI

姓

アドレス

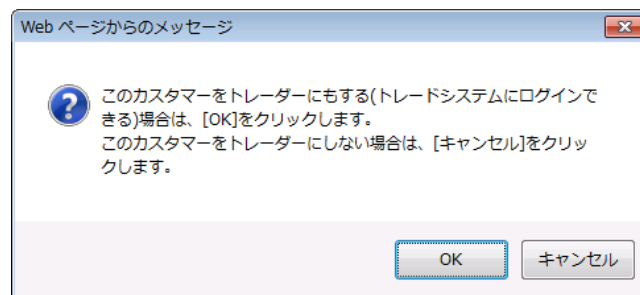
アドレス 1

アドレス 2

都市

更新

1. **[カスタマー]**メニューの[新しいカスタマー]をクリックします。
2. [項目タイプ]に、[Corporate]会社、[General Partnership]一般パートナーシップ、[Individual]個人、[Joint]ジョイント、[Limited Partnership]限定パートナーシップ、または[Trust]信託を選択します。
3. 必要に応じて**[SSN]**、**[TaxID]**、または**[W8]**項目に適切な ID を入力します。
4. **[会社名]**を入力します。この項目は、個人の場合は表示されません。
5. このカスタマーに関連付けられる取引参加者を選択します。選択肢が 1 つだけの場合も考えられます。
6. **[セールスシリーズ]**項目よりそのカスタマーの閲覧権限を付与するセールスシリーズを選択します。ここでチェックを入れたセールスシリーズと、CAST User Info のページにて選択したセールスシリーズとが一致している場合のみ、その CAST ユーザーにトレーダーの閲覧権限が付与されます。
7. カスタマーの[名前]、[アドレス]、[電話番号/Fax/Email]情報を入力します。[アドレス]は少なくとも‘国’は選択してください。
8. **[保存]**をクリックします。このカスタマーと関連付けるトレーダーを続けて作成する場合は下図より OK をクリックしてください。[トレーダー情報]ページに遷移します。

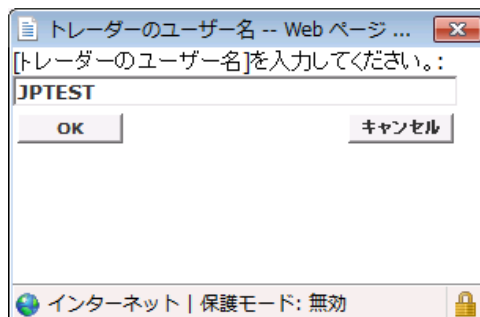


このように、カスタマー、トレーダー、アカウントを全て関連付けて、一連の作業として作成したい場合は「[ガイドによるセットアップ](#)」を参照してください。

ガイドによるセットアップ

トレーダーの追加

[OK]を選択すると、以下のウィンドウが開きます。



1. ユーザー名を確認するか、新しいユーザー名を入力します。
2. **[OK]**をクリックします。**[トレーダー情報]**ページが表示されます。カスタマーフォームにある項目は、カスタマー作成時の情報に基づいて自動的に入力されています。
3. パスワードを入力するか、**[パスワードの作成]**をクリックします。生成されたパスワードをメモしてください。
4. **[プライベートラベル]**項目で、トレーダーのログオン先として許可されるプライベートラベルを選択します。
5. **[指定のロケーション]**を選択します。
6. **[取引参加者]**項目はカスタマーの情報に基づいて自動的に入力されています。変更することも可能です。
7. **[セールスシリーズ]**項目はカスタマーの情報に基づいて自動的に入力されています。変更することも可能です。
8. トレーダーを有効(使用可能)にする場合は、**[アクティブ]**チェックボックスをオンにします。
9. トレーダーが Commodity Trading Advisor である場合は、**[コモディティトレーディングアドバイザー]**チェックボックスをオンにします。
10. **[eCBOT ユーザーID]**を確認します。これは、Chicago Board of Trade によって割り当てられ、注文を入力する参加者を識別するために必要となります。
11. このトレーダーの ID を取引所に対して設定するには、**[取引所会員 ID の設定]**をクリックします。そうでない場合は、手順 15 に進みます。

メンバーIDの設定:

1. 取引所の値を選択し、取引所のメンバーIDを入力してください。
2. [追加]ボタンをクリックし、このトレーダーの値を追加します。
3. [保存]ボタンをクリックして変更を保存します。注: eCBOT_UserIDは、取引所固有の設定によってオーバーライドされます。

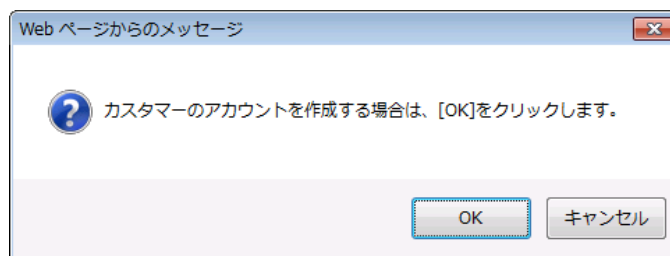
取引所	メンバーID	
1Chicago		追加

取引所、メンバーIDリスト
このトレーダーに割り当てる
値を選択してください。

12. **[取引所]** ドロップダウンを使用して、適切な取引所を選択します。
 13. **[メンバーID]** を入力します。
 14. **[追加]** ボタンをクリックします。取引所と ID がページにリストされます。
 15. **[トレーダー情報]** ページの一番下にある**[保存]** ボタンをクリックします。
- 上記設定項目の詳細は[新しいトレーダーを追加するには](#)を参照してください。

アカウントの作成

カスタマーと関連付いたトレーダーを作成する(保存ボタンを押す)と、下図のように、このカスタマーに関連付いたアカウントを作成するかどうか尋ねられます。



OKをクリックすると、**[新しいアカウントを作成する]** ページに遷移します。以下、作成手順となります。また、キャンセルを押すと**[トレーダー情報]** ページに留まります。

1. ‘取引参加者’、‘カスタマー’、‘現在のロケーション’ はトレーダーの情報に基づいて自動的に入力されています。現在のロケーションのみ変更可能です。
2. 取引参加者アカウントの番号及びアカウント名を入力してください。
3. セールスシリーズを選択してください。
4. アカウントタイプを入力します。カスタムのアカウントタイプを作成することもできます。
[Customer Account] : 他のすべてのカスタマー用アカウント
[Another Member] : 他のメンバー用アカウント
[House Account] : 清算会員用アカウント
[Own Account] : メンバー用アカウント

5. アカウントステートメントの処理方法を選択します。

【取引参加者からステートメントを受け取ったらすぐに処理します。】：デイリーステートメント（Parse ファイル）を FTP 経由で CQG にアップロードする場合に選択します。CQG システムは、Parse ファイル内のデータと CQG システム内のデータとを比較し、Parse ファイル内のデータと異なれば上書きしていきます。つまり Parse ファイル内に存在しない取引は削除され、Parse ファイル上にのみ存在する取引は追加されます。注文情報は、Parse ファイルが処理されるときにアーカイブ（前日分として振上げ）されます。

【完全なデイリーステートメントを作成する】：CQG システム内のデータのみを使用してデイリーステートメントを作成します。注文情報は、ステートメントが作成されるときにアーカイブされます。

【1日の終わりにポジションをゼロにする】：ポジションを持ち越さない場合に選択します。注文および約定情報はアーカイブされますが、ポジション及び決済注文情報は作成されません。

6. アカウントがギブアップをする場合は、**【ギブアップアカウント】**チェックボックスをオンにします。トレードがギブアップされる先の取引参加者も選択することができます。
7. 1つのトレードを複数のアカウントに分配するなどの目的で、発注単位の倍数を固定したい場合は、**【ブロックアカウント】**チェックボックスにチェックを入れ、注文単位を入力してください。

注文単位には分配するアカウントの数を入力してください。たとえば、4つのアカウントに分配する場合には“4”と入力してください。設定した発注単位の倍数以外、例えば5枚、13枚などで発注した場合注文は拒否されます。拒否理由は‘Order or leg quantity must be a multiple of the account block size’ と表示されます。

8. アカウントの取引時間帯にチェックを入れ、開始／終了時刻を入力することにより、取引時間帯を限定できます。
9. 約定、建て玉などの取引データに関し、CQG IC などのシステムと CAST との照合に関する設定をここで行います。

【いいえ】：システムと CAST の照合で差異があった場合、CAST のデータを常に優先し、システムは CAST に同期します。これはギブアップアカウントなど、頻繁に照合エラーが発生するアカウントの場合に、発生毎に警告が出ないようにします。

【はい】：システムと CAST との間に差異があった場合、システムに警告メッセージが表示されます。

【取引参加者の設定を使用】：取引参加者のデフォルト設定を使用します。

10. 必要に応じて**【外部に提供される執行アカウントを許可する】**にチェックを入れてください。
11. MODES ファイルに取引を追加する場合は対象の MODES アカウントグループにチェックを入れてください。
注：MODES アカウントグループが2つ以上ある場合にのみ、ここに2つ目以降が表示されません。
12. **【ルーティングオプション】**セクションで、このアカウントが使用するルートの設定を行います。詳細は[ルーティングオプションの設定](#)をご参照ください。
13. **【保存】**ボタンをクリックします。**【アカウント権限】**ページが表示されます。

参照：[アカウントタイプ情報を表示](#)するには

アカウント権限の設定

[アカウント権限]は、後から編集（追加／削除）できます。

1. トレーダーに、そのアカウントを使った取引の権限を与えるには、**[追加]**ボタンをクリックします。検索機能を使用して、他のトレーダーをアカウントに追加することもできます。
2. **[表示のみ]**チェックボックスをオンにすると、トレーダーはアカウントの取引を閲覧することはできますが、その取引することはできません。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。**[残高]**ページに遷移します。

残高の設定

[残高]は必ず入力しなければならないというわけではありません。また後から入力することも可能です。

1. 必要に応じて、最終的な現金残高および担保を**[U.S. Dollars]**行に追加します。
2. 他の通貨の残高を追加するには、**[新しい残高を挿入する]**をクリックします。
3. 規制が定められている通貨かどうかを選択します。規制がある場合は、報告する必要があります。
4. **[保存]**ボタンをクリックします。**[リスク設定]**ページに遷移します。

アカウント情報ページにて**[取引参加者からステートメントを受け取ったらすぐに処理します。]**を設定している場合、通貨レートは、取引参加者から夜間ステートメントデータ（Parse ファイル）と共に送られます。

リスク設定の設定

[リスク設定]を入力しない場合でも、後から設定可能です。

1. ドロップダウンメニューを使用して、**[決済のみ]**、**[先物取引]**、および**[買い/売りオプション]**の各権限を設定します。
2. **[保存]**ボタンをクリックします。**[リスクパラメーター]** ページが表示されます。

リスクパラメーターの設定

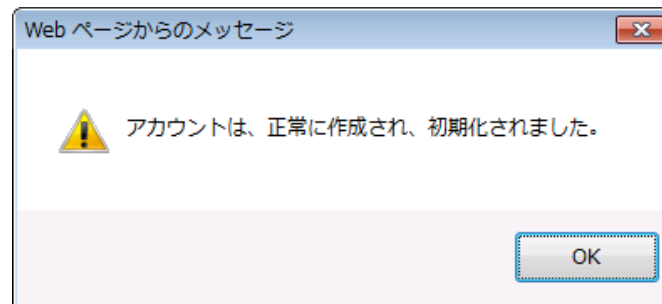
[リスクパラメーター] を入力しない場合でも、後から設定可能です。

1. 1回のトレードの上限、アカウント全体での上限、および上限パラメーターを設定します。
2. **[保存]**ボタンをクリックします。**[マーケットリミット]**ページが表示されます。

参加できるマーケットの設定

[マーケットリミット]を入力しない場合でも、後から設定可能です。

1. [全ての商品]、[全ての米国商品]、または[全ての米国以外の商品]チェックボックスをオンにすると、その対象商品が取引可となります。
2. 取引所ごとにリストされている商品について、すべてを取引可とするか、すべてを不可にするか、または一部を取引可にするかを選択することができます。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。これで、アカウントの設定が終わりました。



カスタマー情報を表示または更新するには

カスタマー情報の所属元 **Collection KEN ON TEST (16788950)**

項目タイプ Individual

SSN、TaxID、またはW8

カスタマー情報

取引参加者 KEN ON TEST

セールスシリーズ (カスタマーの所属先のセールスシリーズを1つ以上選択する)

Collection - Collection

アカウント

取引参加者アカウント 名前	ID	削除
CL000	COLL KEN ON TEST 16800401	<input type="checkbox"/>

[新しいアカウントを追加する](#)

[+ 削除されたアカウント \(なし\)](#)

トレーダー

このカスタマーは、トレーダーにログインできません。

[このカスタマーに既存のトレーダーのログインを割り当てる](#)

カスタマー名

タ

1. **[カスタマー]**メニューの**[カスタマー情報]**をクリックします。
2. カスタマーが表示されていない場合は、検索パネルで名前または ID によって検索します。変更を行います。
3. **[保存]**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Customer > View Customer Details

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Customer > Modify Customer Details

カスタマーを削除するには

削除できるカスタマーは、有効なアカウントまたはトレーダーがないものに限られます。

1. **[カスタマー]**メニューの**[カスタマー情報]**をクリックします。
2. **[削除]**ボタンをクリックします。
3. この選択を確認するように要求されたら、**[OK]**をクリックします。
4. トレーダーとの関連付け (マスターアカウントなど) の削除警告のメッセージが表示されたら、**[OK]**をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Customer > Remove/Restore Customer

削除されたカスタマー情報を表示するには

1. [カスタマー]メニューの[削除されたカスタマー情報]をクリックします。
2. [削除されたカスタマー情報]ページに、そのカスタマーの詳細が表示されます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Customer > View Removed Customer Details

削除したカスタマーを復元するには

1. [カスタマー]メニューの[削除されたカスタマー情報]をクリックします。
2. [復元する]をクリックします。確認メッセージが表示されます。
3. [OK]をクリックします。

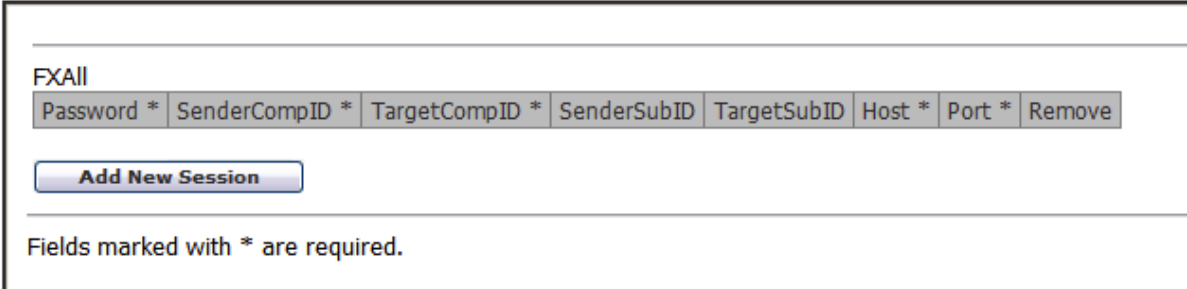
このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Customer > Remove/Restore Customer

メッセージャーセッションを管理するには

取引参加者は、メッセージャーセッションに応じて異なる設定を必要とするため、実際の [Messenger Sessions] ウィンドウはこの例と異なる可能性があります。一部の取引参加者は同時に1つのセッションしか許可していません。その場合、新しいセッションを作成するためには既存のセッションを削除する必要があります。

Messenger Sessions



FXAll							
Password *	SenderCompID *	TargetCompID *	SenderSubID	TargetSubID	Host *	Port *	Remove

Add New Session

Fields marked with * are required.

パスワードと ID は、取引参加者から提供されます。

新しいセッションを追加するには

1. [Add New Session] ボタンをクリックします。
2. 入力を要求されたすべての項目、および使用するオプション項目に値を入力します。
3. [Save] をクリックします。

セッションを削除するには

Port *	Remove
2324	<input checked="" type="checkbox"/>

1. ウィンドウの右端にある**[Remove]**チェックボックスをオンにします。
2. **[Save]**をクリックします。

アカウントの管理

新規アカウント作成時はまず初めに属するカスタマーを指定する必要があります。新しいアカウントを作成する際、重要な2つのパラメーターとしてアカウントタイプとプロセスがあり、次のセクションで説明します。

[アカウント]メニュー：

- [新しいアカウント](#)
- [新しいグループアカウント](#)
- [新しいテンプレートアカウント](#)
- [新しいオムニバスアカウント](#)
- [アカウント情報の表示、更新](#)
- [アカウント権限](#)
- [残高](#)
- [リスク設定](#)
- [リスクパラメーター](#)
- [削除されたアカウント情報](#)
- [詳細検索](#)
- [マーケットリミット](#)

通常アカウントの作成

通常アカウントを作成するには

1. [アカウント]メニューの[新しいアカウント]をクリックし、検索パネルより既存のカスタマーを検索し選択してください。

アカウント情報

2. [取引参加者アカウントの番号]項目で、アカウント番号を割り当てます。
3. アカウント名を入力してください。
4. セールスシリーズを選択してください。
5. アカウントタイプを選択します。[カスタムのアカウントタイプを作成](#)することもできます。

[Customer Account] : 他のすべてのカスタマー用アカウント

[Another Member] : 他のメンバー用アカウント

[House Account] : 清算会員用アカウント

[Own Account] : メンバー用アカウント

アカウント設定

6. 取引データ及び証拠金の処理方法を選択します。

[取引参加者からステートメントを受け取ったらすぐに処理します。] : デイリーステートメント (Parse ファイル) を FTP 経由で CQG にアップロードする場合に選択します。CQG システムは、Parse ファイル内のデータと CQG システム内のデータとを比較し、Parse ファイル内のデータと異なれば上書きしていきます。つまり Parse ファイル内に存在しない取引は削除され、Parse ファイル上にのみ存在する取引は追加されます。注文情報は、Parse ファイルが処理されるときにアーカイブ (前日分として振上げ) されます。

[完全なデイリーステートメントを作成する] : CQG システム内のデータのみを使用してデイリーステートメントを作成します。注文情報は、ステートメントが作成されるときにアーカイブされます。

[1 日の終わりにポジションをゼロにする] : ポジションを持ち越さない場合に選択します。注文および約定情報はアーカイブされますが、ポジション及び決済注文情報は作成されません。

7. アカウントがギブアップをする場合は、**[ギブアップアカウント]**チェックボックスをオンにします。トレードがギブアップされる先の取引参加者も選択することができます。
8. 1 つのトレードを複数のアカウントに分配するなどの目的で、発注単位の倍数を固定したい場合は、**[ブロックアカウント]**チェックボックスにチェックを入れ、注文単位を入力してください。
注文単位には分配するアカウントの数を入力してください。たとえば、4 つのアカウントに分配する場合には“4”と入力してください。設定した発注単位の倍数以外、例えば 5 枚、13 枚などで発注した場合注文は拒否されます。拒否理由は ‘Order or leg quantity must be a multiple of the account block size’ と表示されます。
9. このアカウントで取引ができる時間帯を制限する場合は、**[アカウントの取引時間帯]**チェックボックスをオンにし、開始時刻と終了時刻を入力します。
10. **[このアカウントの照合を実行しますか?]** : 約定、建て玉などの取引データに関し、CQG IC などのシステムと CAST との照合に関する設定をここでを行います。

【いいえ】：システムと CAST の照合で差異があった場合、CAST のデータを常に優先し、システムは CAST に同期します。これはギブアップアカウントなど、頻繁に照合エラーが発生するアカウントの場合に、発生毎に警告が出ないようにします。

【はい】：システムと CAST との間に差異があった場合、システムに警告メッセージが表示されます。

【取引参加者の設定を使用】：取引参加者のデフォルト設定を使用します。

11. 必要に応じて**【外部に提供される執行アカウントを許可する】**にチェックを入れてください。
12. MODES ファイルに取引を追加する場合は対象の MODES アカウントグループにチェックを入れてください。

注:MODES アカウントグループが複数ある場合のみ、ここに2つ目以降が表示されます。

ルーティングオプション

13. **【ルーティングオプション】**セクションで、このアカウントが使用するルートの設定を行います。詳細は[ルーティングオプションの設定](#)をご参照ください。
14. **【保存】**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Create Account

カスタムアカウントタイプを作成するには

下記手順にて、特定の取引所にのみ別のアカウントタイプを設定することができます。ここで設定した特定の取引所以外は“アカウントタイプ”にて設定したタイプが適用されます。現在設定されている各取引所のアカウントタイプを閲覧する場合は[アカウントタイプ情報を表示するには](#)を参照してください。

1. [トレーダーと取引所別のオーバーライド設定]ボタンをクリックします。

トレーダーと取引所別のオーバーライド設定

2. ドロップダウンを使用し、[取引所]、[アカウントタイプ]、[オリジン]を選択します。

新しいアカウントタイプとオリジンのオーバーライドを作成する

1. トレーダー、取引所、タイプ、およびオリジンの値を選択してください。
2. [追加]ボタンをクリックし、このアカウントの値を追加します。
3. [保存]ボタンをクリックして変更を保存します。

トレーダー	取引所	アカウントタイプ	オリジン	
全て	選択 ...	選択 ...	選択 ...	追加

上の選択内容に送信された実際の値

執行システム	アカウントタイプの値	アカウントオリジンの値
TOCOM	no value sent	オリジンの選択

3. [追加]をクリックします。新しいオーバーライド（指定の取引所にのみ適用されるアカウントタイプ）が表示されます。

オーバーライド				
トレーダー	取引所	タイプ	オリジン	削除
全て	TSE	NA	Customer	<input type="checkbox"/>

4. [保存]をクリックします。

ルーティングオプションを設定するには

【ルート】項目にこのアカウントが使用可能なルートが表示されます。使用するルートの【有効化】項目にチェックを入れてください。

必要に応じて【オムニバスアカウント】項目にルートに関連付けられているオムニバスアカウントを、ルートを所有する取引参加者の指示に従って選択してください。表示されているルートにおいてオムニバスアカウントの使用が許可されていない場合は、オムニバスアカウントの項目が表示されません。

そのルートに対して何らかの属性情報の追加が必要な場合は、【属性】の項目に入力してください。詳細に関しては[東京商品取引所 Account Identity の設定](#)を参照してください。

注文	有効化	ルート	オムニバスアカウント
1	<input checked="" type="checkbox"/>		オムニバスアカウント
2	<input type="checkbox"/>		オムニバスアカウントを使用しない
3	<input type="checkbox"/>		オムニバスアカウントを使用しない
4	<input type="checkbox"/>		
5	<input type="checkbox"/>		
6	<input type="checkbox"/>		

ルートの優先順位は表右の矢印を使用して変更ができます。発注の際には、上位にあるルートが優先的に使用されます。

原則、‘Synthetic Order Manager’ルートを有効にする場合は有効化に設定するルートの最下段に配置してください。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Modify/View Routing Options

東京商品取引所 Account Identity の設定

2016年のNext J-Gate導入によりサブアカウントが廃止されました。これによりTOCOM用のルートにおける項目：属性上の名称をSubaccount NumberからAccount Identityに変更しました。当該項目はフリーテキストであり、必須設定項目ではありません。この値は注文電文内、Exchange Tagのex_client_sに入力されます。

注文	有効化	ルート	オムニバスアカウント	属性
1	<input checked="" type="checkbox"/>	Heriva - TOCOM	オムニバスアカウントを使用しない	Subaccount Number: <input type="text"/>
2	<input checked="" type="checkbox"/>			
3	<input type="checkbox"/>		オムニバスアカウントを使用しない	
4	<input type="checkbox"/>			Customer Identification: <input type="text"/>
5	<input type="checkbox"/>			Customer Identification: <input type="text"/>
6	<input type="checkbox"/>			

注文	有効化	ルート	属性
1	<input checked="" type="checkbox"/>	(SP) - TOCOM	Account Identity: <input type="text"/>

新しいグループアカウントを作成するには

グループアカウントを使用すると、個々のアカウントをまとめることができます。サブアカウントには、マスターアカウントの設定が反映されます。

最初にマスターアカウントを設定し、次にサブアカウントを選択します。マスターアカウントとサブアカウントのロケーションは同一である必要があります。

新しいグループアカウントの作成

1. **[アカウント]**メニューの**[新しいグループアカウント]**をクリックします。
2. **[マスターアカウントにする]** チェックボックスをオンにします。
3. グループのリレーションタイプを選択します。
 - A. **[個別証拠金(サブアカウントはマスターアカウントから設定した割合まで購買余力を借りることができます)]** : サブアカウントで必要とする証拠金をカバーするために、マスターアカウントの保有する購買余力の一定割合を使用できます。購買余力のパラメーターは、下記手順8にて説明しています。
 - B. **[個別に証拠金を算出し、必要証拠金と購買余力を合算します。]** : マスターアカウントとサブアカウントの購買余力が合算され、互いに証拠金を分け合います。
 - C. **[マスターアカウントとサブアカウントの証拠金を合算する(証拠金の計算において資金、注文、ポジションを組み合わせます)]** : マスターアカウントとサブアカウントで証拠金を分け合います。このタイプのみサブアカウントに対してリスクパラメーター及びマーケットリミットの設定が不可です。グループ内全てのアカウントが、マスターアカウントのリスク設定を踏襲します。

<補足説明(親=マスターアカウント、子=サブアカウント)>

	証拠金は親子で分け合える？	子のマーケットリミット設定可？
A	No(子が親の分を使うだけ)	Yes(注1)
B	Yes	Yes(注1)
C	Yes	No

注1 : どちらか厳しいほうのリミット設定が優先されます。

ポジションリミットの計算において、どのタイプでもマスターアカウントとサブアカウントのポジションはネット計算されます。

4. **[保存]**ボタンをクリックします。**[グループアカウント情報]**ページが表示されます。
5. **[サブアカウントの追加]**セクションで、既存のアカウントをアカウント ID、アカウント名、取引参加者アカウント番号、セールス担当者番号、セールス担当者名、またはセールス担当者 ID より検索します。

注 : 検索時は頭文字が絶対一致になるように入力してください。例えば「PSkenacct2」を検索する場合、'ken' と入力してもヒットしません。'PSken' と入力してください。
6. 次のように、追加するアカウントの**[追加]**ボタンをクリックします。

検索対象: ken 承認: アカウント名 検索

	取引参加者アカウントの番号	アカウントID	取引参加者名	アカウント名
追加	SIMkenacct1	16795942	Spreader	SIMkenacct1
追加	PSkenacct2	16798048	Spreader	SIMkenacct2
追加	PSkenacct3	16798049	Spreader	SIMkenacct3
追加	PSkentarosp	16802242	Spreader	SIMkentarosp

7. **【保存】**ボタンをクリックします。サブアカウントが **【サブアカウント】**セクションにリストされます。
8. このセクションで、購買余力の割合を小数で入力します。たとえば、25%は0.25、100%は1.0 と入力します。

サブアカウント

取引参加者アカウント番号	アカウント名	サブアカウントでの使用を許可されたマスターアカウントの%購買余力	削除 サブアカウント
PSkentarosp	SIMkentarosp	0.25	<input type="checkbox"/>

9. **【保存】**ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Complex Accounts > Create Group Account

CAST Users > Account Management > Complex Accounts > View Group Account

CAST Users > Account Management > Complex Accounts > Modify Group Account

アカウントの複製をするには

複製対応では、承認されたトレーダー、リスク設定並びパラメーター・参加できるマーケット・ポジション上限・トレードサイズ上限を通常アカウント、グループアカウント及びオムニバスアカウントよりコピーすることができます。ただしグループアカウントは通常アカウントとして複製されるため、サブアカウント及びマスターアカウントの設定は複製されません。

また、テンプレートアカウントは複製できません。

アカウントを複製

1. **【アカウント】**メニューより、**アカウント情報**をクリックします。
2. **【複製】**ボタンをクリックします。**新しいアカウントの追加**のページが開きます。
3. 取引参加者アカウント番号・アカウント名を入力します。必要に応じてその他の設定も変更します。
4. **【保存】**ボタンをクリックします。確認画面が表示されます。

テンプレートアカウントを作成するには

テンプレートアカウントを作成すると、バック処理用ステートメント(Parse ファイル)に、CAST 内に存在しないアカウントが含まれていた場合、該当アカウントはテンプレートの設定（セールスシリーズ・カスタマー・トレーダー）を引き継ぎ、CAST 内にアカウントが生成されます。

このテンプレートアカウントが作成されていない場合、未設定のアカウントは無視されます。

テンプレートアカウントの作成時には CQG にご連絡ください。このアカウントの有効設定を行います。複数のテンプレートアカウントを必要とする場合には、CQG サポートにご相談ください。

テンプレートアカウントの作成

1. **[アカウント]**メニューより、**[新しいテンプレートアカウント]**をクリックします。
2. 新しいアカウントを作成時と同じ対応をします。
3. **[保存]**をクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Create Template Account

オムニバスアカウントを作成するには

オムニバスアカウントは、原則、清算会員で且つ対象取引所へのルートを所有する取引参加者（A）によって作成され、非清算会員の取引参加者（B）が使用します。取引参加者（B）下のトレーダーは、取引参加者（B）下の通常アカウントを使って発注しますが、注文は取引参加者（A）下のオムニバスアカウントを経由し取引所に送られます。

初期設定では、当該注文は取引所側でオムニバスアカウントによる注文として認識されるように設定されていますが、バーチャルオムニバスアカウントを選択することにより、末端の通常アカウントとして認識されるように設定することも可能です。設定方法に関しては、[オムニバスアカウントの作成の手順3](#)を参照してください。

CQG の CAST 管理者が、取引参加者（A）からの依頼を元に、対象ルートに対するオムニバスアカウントの有効可／無効可を設定します。オムニバスアカウントによる使用が許可されたルートを“オムニバスルート”と言います。

また、同様に CQG の CAST 管理者が、取引参加者（A）からの依頼を受け、取引参加者（B）に対しオムニバスルート及びオムニバスアカウントの使用権限を付与します。権限付与後、取引参加者（B）の CAST 内、アカウント情報→ルーティングオプション→オムニバスアカウントの項目でオムニバスアカウントの選択ができます。

その後取引参加者（B）が通常アカウントを設定します。“現在のロケーション”および“このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス”はオムニバスアカウントと同一にする必要があります。

オムニバスアカウントは、[新しいオムニバスアカウント]ウィンドウで作成します。以下の点に注意してください。

- オムニバスルートは通常アカウントでも使用可能です。[アカウント情報](#)ページにある[ルーティングオプション](#)より通常アカウントに対してどのルートを使用するか指定します。
- オムニバスアカウントは、グループアカウントにはできません。
- 以下条件に当てはまる場合、オムニバスアカウントに設定されているリスクサーバーロケーションの変更はできません。
 - 受付中注文がある場合
 - 通常アカウントと既に紐づいている場合
 - 他のオムニバスアカウントと既に紐づいている場合
- [FCM リスクパラメーター](#)は、オムニバスアカウントには適用されません。
- オムニバスアカウントへは、[新しい外部の注文](#)ページにて約定を追加することはできません。

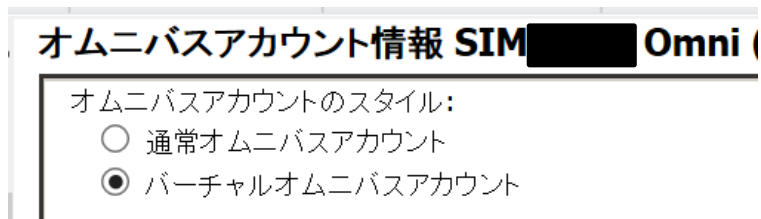
ルーティングオプションの閲覧／編集権限は CAST User Permission→Account Management→Modify/View Routing Options の許可に付随します。

オムニバスアカウントを削除した場合、当該オムニバスアカウントの使用許可がある通常アカウントのアカウント情報内、ルーティングオプションにて当該オムニバスアカウントが非表示になります。

オムニバスアカウントは、紐づいている通常アカウントに建て玉もしくは全営業日分として振り返られていない注文がある場合は削除できません。

オムニバスアカウントの作成

1. [アカウント]メニューの[新しいオムニバスアカウント]をクリックします。
2. [通常アカウントを作成する](#)場合と同じ手順に従います。
3. バーチャルオムニバスアカウントを作成する場合は、作成ページ内のオムニバスアカウントのスタイルにてバーチャルオムニバスアカウントを選択してください。



このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Create Omnibus Account

グループアカウントおよびサブアカウントを削除するには

注：サーバー ロケーションの移行要求が実行中の場合にはアカウントの追加や削除は行えません。

グループアカウント（全てのサブアカウント）を削除するには

1. [アカウント]メニューの[グループアカウント情報]をクリックします。
2. [グループアカウントのリレーションの削除]ボタンをクリックします。
3. 確認メッセージに対して[OK]をクリックします。グループアカウントの構成は全て削除されません。

個々のサブアカウントを削除するには

1. [アカウント]メニューの[グループアカウント情報]をクリックします。
2. [削除サブアカウント]チェックボックスをオンにします。
3. [保存]ボタンをクリックします。アカウントは削除されます。グループアカウント(の構成)は引き続き存在します。

アカウント情報を表示または更新するには

アカウント情報の所属元 SIMKen (PSKen999)

アカウント情報	
取引参加者	CQG Sim - Permanent Simulation
カスタマー	16784778 - Ken On カスタマーを変更する
現在のロケーション	Chicago
このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス	Stage RiskServer #2
取引参加者アカウントの番号	PS Ken999
アカウント名	SIM Ken
セールスシリーズ	0001 - Testing
アカウントタイプ	Customer Account 他のカスタマーアカウント トレーダーと取引所別のオーバーライド設定
取引所に送信されたアカウントの表示	
アカウント設定	
アカウントステートメント:	
<input type="radio"/> 取引参加者からステートメントを受け取ったすくに処理します。	
<input checked="" type="radio"/> 完全なデイリーステートメントを作成する (?)	
<input type="radio"/> 1日の終わりにポジションをゼロにする (?) <input type="checkbox"/> 残高もゼロにする	
<input type="checkbox"/> ギブアップアカウント	取引参加者 なし (?)
<input type="checkbox"/> ブロックアカウント	Size <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> アカウントの取引時間帯	開始時刻 <input type="text"/> 終了時刻 <input type="text"/> タイムゾーン <input type="text"/>
HH:MM AM PM 12時間表記、もしくはHH:MM 24時間表記	
<input checked="" type="checkbox"/> アカウントのトレーディング時間外に決済の注文を許可する。	
このアカウントの照合を実行しますか? <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 取引参加者の設定を使用	
<input type="checkbox"/> 外部に提供される執行アカウントを許可する	
MODESアカウントグループ (アカウントが属しているMODESアカウントグループを選択して下さい)	
<input type="checkbox"/> CQGSim	

1. [アカウント]メニューの[アカウント情報]または[グループアカウント情報]をクリックします。
2. 変更を行います。
3. **[保存]**をクリックします。

※移行要求が実行中の場合にはアカウントの追加や削除は行えません。

オムニバスアカウント情報の確認とアップデートには、[アカウント情報]を選択し、検索パネルにてオムニバスアカウントの情報(オムニバスアカウント名、アカウント番号など)を入力してください。アカウント情報ページがオムニバスアカウント情報ページに切り替わります。

オムニバスアカウント情報 SIMH (PSH-OMNI)

アカウント情報	
取引参加者	CQG Sim - Permanent Simulation
カスタマー	16807425 カスタマーを変更する
現在のロケーション	Chicago
このアカウントに使用するリスクサーバーのインスタンス	Stage RiskServer #2
取引参加者アカウントの番号	PS OMNI
アカウント名	SIM OMNI
セールスシリーズ	<input type="text"/>
アカウントタイプ	Customer Account 他のカスタマーアカウント 取引所別のオーバーライド設定
取引所に送信されたアカウントの表示	

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > View Account Details

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Modify Account Details

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Modify MODES Account Group for Account

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Modify/View Routing Options

アカウントタイプ情報を表示するには

取引所に送られるアカウントタイプデータを表示することができます。[アカウント情報]ページの[アカウント情報]にある[取引所に送信されたアカウントの表示]リンクをクリックします。

アカウントタイプ

Customer Account ▾ 他のカスタマーアカウント 取引所別のオーバーライド設定

取引所に送信されたアカウントの表示

以下の表が表示されます。

上で選択されたアカウントタイプは、これらの値にマップされます。					
取引所名	執行システム	アカウントタイプ名	アカウントタイプの値	アカウントのオリジン名	アカウントオリジンの値
BMDEX	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
CBOT-G	eCBOT	Customer Account	4	Customer	1363
CBOT-G	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
COMEXG	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
DME	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
GLOBEX	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
KCBOT-e	eCBOT	Customer Account	4	Customer	no value sent
KCBOT-e	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
MGE	eCBOT	Customer Account	4	Customer	no value sent
MGE	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
NYMEXG	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
NYMGEX	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0
NYSLIF	eCBOT	Customer Account	4	Non-Customer	no value sent
SGX	SGX	NA	no value sent	NA	no value sent
SGXCQ	SGX	NA	no value sent	NA	no value sent
SSTRAT	GLOBEX	Customer Account	4	Customer	0

取引所と執行システムの両方が、アカウントタイプおよび元の値と共にリストされています。

特定の取引所に対する、別のアカウントタイプの設定方法に関しては[カスタムアカウントタイプを作成するには](#)を参照してください。

トレーダーにアカウントの閲覧/取引権限を与えるには

アカウント権限 対象 SIMkenacct1 (PSkenacct1)

権限を与えられたトレーダー				
トレーダーID	トレーダーのユーザー名	トレーダー名	表示のみ	削除権限
6098	kentaroj	Kentaro Jin	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8063	Kentaro3	Kentaro JinJin	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

トレーダー権限の設定:
 1. このアカウントの権限を与えるトレーダーを探します。
 2. 権限を与えるトレーダーの[追加]ボタンをクリックします。
 3. [保存]ボタンをクリックして変更を保存します。

検索対象: jin 承認: トレーダーの姓 検索

	トレーダーの姓	トレーダーの名	トレーダーのユーザー名	トレーダーID
追加	Jin	Kentaro	kentaroj	6098
追加	Jin	Kentaro	KJin2	7698
追加	Jin	H	HJinCQGT	12414
追加	Jin	H	HJinFDK	12415
追加	JinJin	Kentaro	Kentaro3	8063

CQG の取引ソフトウェアはアカウントとトレーダーの取引可能銘柄をログインの際に取り込みます。アップデートプロセスの完了後に変更が保存できるので、変更はそのプロセス完了後数分して適用されるようになります。直ちに適用させたい場合は再ログインを行ってください。

既存のトレーダーの権限を変更するには

1. [アカウント]メニューの[アカウント権限]をクリックします。
2. [権限を与えられたトレーダー]におけるチェック項目の内容は以下の通りです。

表示のみ：トレーダーはそのアカウントの取引を見ることはできますが、取引することはできません。

削除権限：閲覧/取引権限が削除されます。

要注意承認：ケアオーダーの発注権限を付与します。ただしそのトレーダーによる注文は全てケアオーダー(第三者の承認がないと取引所に送信されない注文)になります。

3. [保存]をクリックします。

権限を与えられたトレーダーを追加するには

1. [トレーダー権限の設定]セクションで、名、姓、ユーザー名、または ID によってトレーダーを検索します。
2. 追加するトレーダーの隣の[追加]ボタンをクリックします。
3. [保存]をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Authorize Account for Trader

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify > Modify/View Trader Force Care Option

現金残高および担保価値を変更するには

1. [アカウント]メニューの[残高]をクリックします。
2. 現在の残高を変更する場合は、[現金残高]項目に新しい残高を入力します。

残高に通貨を追加するには

為替レートは取引参加者から夜間ステートメントデータ（Parse ファイル）と共に CQG に送られます。為替レートがバックオフィスのデータにない場合は CQG が提供します。為替レートはアカウントの残高を換算するために必要となります。

為替レートは CQG FX Indices サービスの数値を使用しています。デフォルトは現在の為替レートを使用します。何らかの理由で現在の為替レートが使用できない場合は、前日の決済レートを使用します。この設定の変更を希望する場合は、CQG にご連絡ください。



アカウントの現金残高を変更するために、通貨の追加機能（[新しい残高を挿入する]ボタン）を使用しないでください。「[最終的な現金残高および担保価値を変更するには](#)」を参照してください。

残高 対象 SIMkenacct1 (PSkenacct1)

既存の残高				
通貨	現金残高	前の決済	レート	リスクの比率
+ U.S. DOLLARS	100,060,578.75	2013/04/24	1.0000	1.0000
+ JAPANESE YEN	3,186,500.00	2013/04/24	0.0100	0.0101
合計: U.S. DOLLARS	100,092,583.96	2013/04/24		
リスクの合計: U.S. DOLLARS	100,092,702.34	2013/04/24		

*この合計には、レートのない残高は含まれていません。

残高に通貨を追加するには

1. [アカウント]メニューの[残高]をクリックします。
2. [新しい残高を挿入する]ボタンをクリックします。
3. ドロップダウンメニューから通貨を選択します。
4. 規制が定められている通貨かどうかを選択します。規制がある場合は、報告する必要があります。
5. その通貨の現金残高を入力します。
6. [保存]ボタンをクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > View Balances

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Balances

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Create Balances

リスク設定を管理するには

リスク設定 対象 SIM

設定	値	説明
解約のみ	いいえ	いいえ -- 新しいポジションを取ることができます。 はい -- ポジションは決済のみできます。
先物取引	はい	いいえ -- 先物取引はできません。 はい -- 先物取引ができます。
買い/売りオプション	全て	全て -- オプションの買いまたはショート。 買い -- オプションの買いまたはロングオプションポジションの解約。 いいえ -- オプションの買いまたは売りができません。

1. [アカウント]メニューの[リスク設定]をクリックします。
2. ドロップダウンメニュー[解約のみ]より、[はい]または[いいえ]を選択します。
3. [先物取引]より、[はい]または[いいえ]を選択します。
4. [買い/売りオプション]より、[全て]、[買い]、または[いいえ]を選択します。
5. [保存]ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > View Risk Settings

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Risk Settings

リスクパラメーターを設定するには

このページではアカウントレベルにおけるリスクを設定します。別途 [FCM レベルのリスク \(FCM リスクパラメーター\)](#) を設定している場合は、そのリスク値を上回る値をアカウントに対して設定することはできません。

リスクパラメーターページにて以下の設定を行います。

1 回のトレードの上限

- トレードサイズ上限
- トレード証拠金上限
- トレードの価格制限(チック&パーセント)
- 危険なマーケットへの注文を拒否する

アカウント全体での上限

- 商品ポジション上限
- 限月ポジション上限
- 証拠金サブシステム
- 許容される証拠金与信
- クロスマージンを有効にする
- 1日あたりの損失上限
- デルタ 1日あたりの損失上限

パラメーター

- 証拠金乗数
- オプション取引専用の証拠金乗数
- 購買余力(PP)に OTE(評価損益)を含める
- 購買余力(PP)にネットオプション価値(NOV)を含める
- DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に UPL (未実現の P/L)を含める
- DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に OTE (評価損益)を含める
- 負の残高の存在チェック
- オプション商品の理論値を OTE, NOV, UPL に対して有効にする
- OTE で買気配/売気配の使用を無効にする
- NOV/UPL で買気配/売気配の使用を無効にする
- 最大注文レート
- FCM で設定した証拠金を使用

注: この項目は FCM の設定によっては表示されないこともあります。表示を希望される場合は弊社にお問い合わせください。この設定を有効にし、且つ **FCM Margins** ページにおいて対象取引所にチェックが入っている場合は、SPAN によるスプレッド証拠金割引は適用されません。

リスクパラメーターを設定するには

1. [アカウント]メニューの[リスクパラメーター] をクリックします。
2. 1回のトレードの上限、アカウント全体での上限、および上限パラメーターを設定します。各パラメーターの説明は CAST をご参照ください。パラメーターが FCM リスクパラメーターを上回る場合、そのパラメーターは赤でハイライトされます。

Risk Parameters For Account (316296)

Single Trade Limits

These checks apply to each trade without regard to account balance, positions, or current

Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Trade Size Limit	250,000	Trade Size
<input type="checkbox"/>	Trade Margin Limit	0.00	Maximum applied to
<input checked="" type="checkbox"/>	Trade Price Limit	Enforce for: Passive + Aggressive, LMT + STP 0 ticks	Price limit default nu Aggressi LMT - che LMT + ST Current r traded/bid
<input type="checkbox"/>	Reject Risky Market Orders		Reject BU

Overall Account Limits

These checks allow setting limits based on position quantities and/or calculated margin req

Enforce	Name	Parameter	
<input checked="" type="checkbox"/>	Commodity Position Limit	<input checked="" type="radio"/> 1,000,00 <input type="radio"/> unlimited	Maximum position size allowed for prevent any SPA futures buy ord
<input checked="" type="checkbox"/>	Contract Position Limit	<input type="radio"/> <input type="text"/> <input checked="" type="radio"/> unlimited	Maximum position size allowed for 1 of each listed SP futures month
<input checked="" type="checkbox"/>	Margin Subsystem		When enforced, any trade that c section (below).
<input type="checkbox"/>	Allowable Margin Credit	0.00	Additional credit available to satisf

3. [保存]ボタンをクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > View Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Risk Parameters

アカウントを削除するには

下記の状態にあるアカウントは削除できません。

- 紐づいているトレーダーがある場合は削除できません。
 - 「アーカイブされていない注文があり削除できない」というメッセージを受け取った場合、ワーキング注文がなくとも、当日に約定注文もしくはキャンセル注文がある場合は、アカウントを削除できません。[アカウントステートメントの設定](#)が、[\[完全なデイリーステートメントを作成する\]](#)、[\[1日の終わりにポジションをゼロにする\]](#)のいずれかに設定されていれば、[アーカイブ（前日取引として処理）](#)後、アカウントは削除できます。
 - 「ポジションがあるため削除できない」というメッセージを受け取った場合、[未決済建玉を削除](#)してからアカウントを削除してください。
1. [アカウント]メニューの[アカウント情報]または[グループアカウント情報]にて対象のアカウントを表示します。
 2. [削除]ボタンをクリックします。
 3. 確認メッセージに対して[OK]をクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Remove/Restore Account

削除されたアカウント情報を表示するには

1. [アカウント]メニューの[削除されたアカウント情報]をクリックします。
2. [削除されたアカウント情報]ページが表示されます。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > View Removed Account Details

削除されたアカウントを復元するには

1. [アカウント]メニューの[削除されたアカウント情報]をクリックします。
2. [復元する]をクリックします。確認メッセージが表示されます。
3. [OK]をクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Account > Remove/Restore Account

詳細検索を使用してアカウントを検索するには

ID、残高、注文詳細、およびリスクパラメーターを使用してアカウントを検索できます。

注: カスタマーサービス メニューの詳細検索に関しては[詳細検索を使用して注文を検索するには](#)を参照してください。

1. **【アカウント】**メニューの**【詳細検索】**をクリックします。
2. 必要に応じて、アカウント名、セールスシリーズ番号、カスタマー名、カスタマーID、または取引参加者といったアカウントの詳細を検索条件として入力します。
3. 必要に応じて、アカウント残高やオープンポジションのあるコントラクト（銘柄コード）を入力します。入力方法については入力欄の右側にある（?）を参照してください。
4. 注文詳細を使用して検索する場合は、**【次の基準に一致する注文を含むアカウントを表示する】**チェックボックスをオンにします。
5. 検索する注文と日付範囲を選択します。
6. 注文タイプ、期間、状態、クラス、ルート、ルートグループ、取引所、チケット番号、銘柄など、検索する注文詳細を入力します。コントラクト（銘柄コード）の入力方法については入力欄の右側にある（?）を参照してください。
7. 検索する証拠金システムおよび1日あたりの損失上限の値を選択します。
8. **【検索】**をクリックします。検索が完了すると、結果が検索パネルに表示されます。

【全てクリア】ボタンをクリックすると、エントリーが保存されないまま項目がクリアされます。

マーケットリミットの設定

ここではアカウントにおける、個々の商品に対する取引許可の有無、ポジション上限枚数の設定、トレードサイズ上限、トレードの価格制限、証拠金乗数、LTD リミットの設定を行います。

LTD リミットを除く全ての項目はリスクパラメータページ（アカウントメニュー）で設定した値が‘デフォルト（値）’として全商品に設定されています。またリスクパラメータページで“適用”していない項目はマーケットリミットページにて下図のメッセージが表示され、設定変更できません（設定値変更箇所がグレイアウトされます）。

SIMkenacct3 (PSkenacct3)のマーケットリミット

次の制限は適用されません:

- 限月ポジション上限
- トレードサイズ上限
- トレードの価格制限

リスクパラメーターのページでこれらを適用できます。

上限項目は、全ての商品、全ての米国商品、取引所、銘柄ごとに設定できます。また商品ポジション上限以外は、先物、プット/コールオプションなどのアセットクラス毎にも設定できます。

SIMCentr11 (PSCentr11)のマーケットリミット

クイック検索...
 ノンデフォルトのみ
 取引が許可されている商品のみ

① 全ての商品

- 全ての米国商品
- 全ての米国以外の商品
- APEX
- Borsa Istanbul Exchange
- Brazil/Globex
- BTEC UST
- Bursa Malaysia/Globex
- CBOT/Globex
- CFE
- Citadel
- CME/Globex
- COMEX/Globex
- DGCX
- Direct FX

② 全ての商品

- UUX UX Index -- RTU
- TSL Silver -- TOCOM
- TRU Rubber RSS3 -- TOCOM
- TPM Mini Platinum -- TOCOM
- TPL Platinum -- TOCOM
- TPA Palladium -- TOCOM
- TMG Mini Gold -- TOCOM
- TLKE Lorry Kerosene -- TOCOM
- TLGO Lorry Gas Oil -- TOCOM
- TLGA Lorry Gasoline -- TOCOM

③ 全ての商品のマーケットリミット

パラメーター	設定	値
商品ポジション上限	トレードの価格制限(チェック)	無制限
銘柄ポジション上限	トレードの価格制限(%)	無制限
限月ポジション上限		無制限
トレードサイズ上限		無制限
証拠金乗数		1.000

④

現在の市場価格(リスクパラメーターページのトレードの価格制限参照)	設定値
デフォルト	● デフォルト (50)
立会い中	
ビットアスク	● 5
直近値	● 7
始値	● 10
前日清算値	● 12
板合わせ	
ビットアスク	● 5
均衡価格	● 7
前日清算値	● 12

- ① 全ての商品、全ての米国商品、全ての米国以外の商品および取引所単位で取引許可を設定する場合はここにチェックを入れてください。なお、CQGのソフトウェアはログイン時のプロセスにおいて、アカウントとトレーダーにおける取引許可商品の情報を読み込みます。更新プロセスの実行直後に変更をした場合、変更情報は更新プロセスが再度走った数分後に適用されます。
- ② 商品ごとに個別の取引許可を設定する場合はここにチェックを入れてください。米国商品は青色に、米国以外の商品は緑色にハイライトされます。限月毎に取引許可を設定する場合は下記限月別の取引設定を参照してください。

③ パラメータータブ

商品ポジション、銘柄ポジション、限月ポジション、トレードサイズ上限、証拠金乗数および LTD リミットの設定はここで行ってください。詳細は下表マーケットリミットフィールドを参照してください。

④ 取引の価格制限タブ

詳細は下表 マーケットリミットフィールドを参照してください。

マーケットリミットページを開いた際、負数や少数などの数値があると下図のメッセージが表示されます。

SIMkenacct3 (PSkenacct3)のマーケットリミット

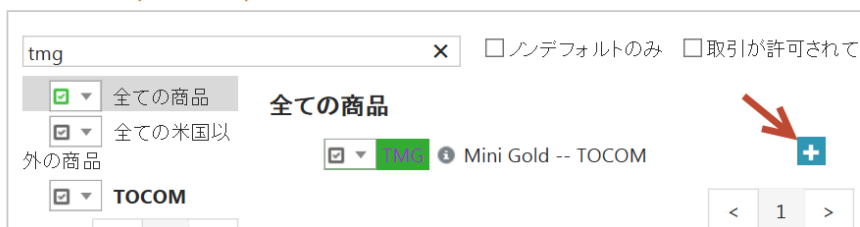
有効なリミットの値を入力してください。

限月別の取引設定

下記手順で限月の取引許可を設定します。何も設定しなければ上層の設定に準じます。

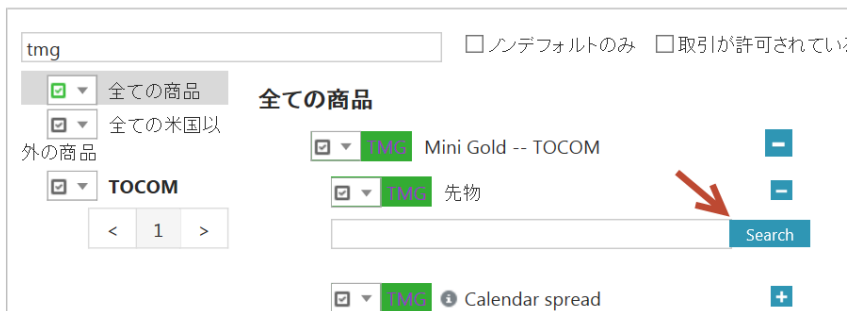
1. 特定銘柄のプラスボタンをクリックし展開する。

SIMDaichi (PSDaichi)のマーケットリミット

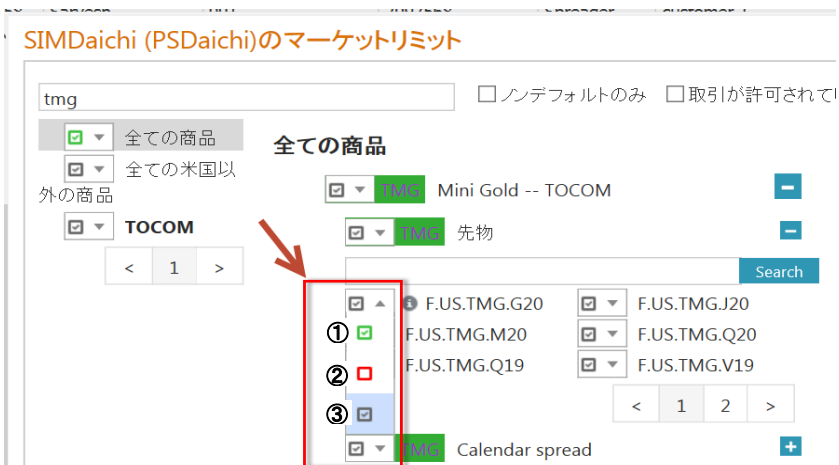


2. アセットクラス（先物、オプションなど）を展開し、Search をクリック

SIMDaichi (PSDaichi)のマーケットリミット



3. 対象限月の取引設定を①許可、②禁止、③上層の設定に準ずる より選択する。



マーケットリミットフィールド

コラム	説明																				
ポジション上限	<p>保有できる建て玉の最大枚数を設定します。初期設定では、リスクパラメータページ(アカウントメニュー)で設定した値が‘デフォルト(値)’として設定されています。この値を特定取引所、もしくは商品ごとに設定変更できます。</p> <p>商品ポジション上限は、先物、コールオプション、プットオプション合算。限月を跨ぐポジションはネット計算となります。例:8月限売1+9月買2=ネット買1</p> <p>銘柄ポジション上限は、先物、コールオプション、プットオプション別々、限月を跨ぐポジションはネット計算となります。</p> <p>限月ポジション上限は、先物においては限月別の計算におけるポジション上限となります。オプションにおいてはストライクプライスごとのポジション上限となります。納会日までの期日に応じて銘柄毎に上限を設定でき、納会日に近づくにつれ厳しいリスクを設定することもできます。納会日までの期日には祝日も含まれますが、土日は含みません。また各取引所の時間での計算となり、UTCの時刻ではございません。納会日対応のリスクは特定の限月への適用ではなく、設定した期日までに納会を迎える全ての限月に適用されます。例えば、日を“2”、リミットを“0”と設定した場合は納会日の2日前にポジション上限が0に変更されます。また、限月別のポジション計算(ネット計算しない)であるため、スプレッド取引によるポジション上限の設定にも利用可能です。ただしこの場合、商品ポジション上限を0に設定する必要があります。</p>																				
トレードサイズ上限	<p>リスクパラメータページのデフォルトのトレードサイズ上限を特定の取引所もしくは商品に対して変更します。</p>																				
トレードの価格制限	<p>リスクパラメータページにて設定したデフォルトのトレードの価格制限を特定の取引所・商品もしくは限月に対して変更します。</p> <p>価格制限における“現在の市場価格”は、ベストビッド/アスクが最優先で適用され、市場にビッド/アスクがない場合には直近値→始値→前日清算値の順で適用される定義となっています。それぞれの値段に別々の値を設定することができます。しかしながら、ビッド/アスク→直近値→始値→前日清算値の順で適用される定義には変わりがないため、必然的に優先順位の高い値段により小さい値を設定し且つ全ての値段に何らかの値を設定する必要があります。設定例は下表を参照してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ビッド/アスク</th> <th>直近値</th> <th>始値</th> <th>前日清算値</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無制限</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>市場にビッド/アスクがある限り無制限が有効となる。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>無制限</td> <td>無制限</td> <td>無制限</td> <td>市場にビッド/アスクがある限り5ティックが有効となる。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>5→7→10→12の順で有効になる。</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、立会い中と板合わせで別々の値段設定が可能です。</p> <p>設定値につき、FCM デフォルト値を設定し複数のアカウントに対し共通の値を適用させることもできます。詳細をご希望の場合は弊社に連絡してください。</p> <p>シンセティックストラテジー・キャッシュスポット・ユーザー定義のストラテジー・特定の日中先物はチェックの対象にはなりませんのでご注意ください。</p>	ビッド/アスク	直近値	始値	前日清算値	結果	無制限	5	5	5	市場にビッド/アスクがある限り無制限が有効となる。	5	無制限	無制限	無制限	市場にビッド/アスクがある限り5ティックが有効となる。	5	7	10	12	5→7→10→12の順で有効になる。
ビッド/アスク	直近値	始値	前日清算値	結果																	
無制限	5	5	5	市場にビッド/アスクがある限り無制限が有効となる。																	
5	無制限	無制限	無制限	市場にビッド/アスクがある限り5ティックが有効となる。																	
5	7	10	12	5→7→10→12の順で有効になる。																	
証拠金乗数	<p>アカウントの必要証拠金額を算出するために、この値はその計算に適用されます。</p> <p>使用可能値:0.01 から 100.00 最小の証拠金乗数(0.01)以上に設定してください。取引所毎の設定となります。</p> <p>例えばある銘柄の FCM Margin を 10,000 円に設定し、さらに証拠金乗数を 0.5 に変更した場合、対象銘柄の必要証拠金は 5,000 円になります。</p>																				

ただし、FCM Margin を適用した銘柄については“クロスマージンを有効にする”が無効となり、したがってスプレッド証拠金は適用されません。

LTD リミット

取引可能期間を設定します。
例えば、ある銘柄の LTD リミットを 10 と設定した場合、最終取引日から遡って 10 日間のみ取引することができます。期間は祝日も含まれますが、土日は含みません。

こちらの設定は下記のカテゴリ別に設定できます。

- 全ての商品
- 全ての米国／米国以外の商品
- 取引所
- 銘柄
- アセットクラス(先物、オプション)

マーケットリミットを設定するには

1. 必要に応じて、取引所（例 CBOT/Globex）、商品（例 30-Yr USD IR Swap）もしくはアセットクラス（例 reduced tick calendar spread）を探します。必要に応じて、クイック検索に文字列を入力します。

ノンデフォルトのみボックスではデフォルト値を持つ商品をフィルターで除外できます。

取引が許可されている商品のみボックスでは取引が許可されていない商品をフィルターで除外できます。

下図は Platinum で検索した例となります。

2. グループ（全ての商品、全ての米国商品、全ての米国以外の商品）、取引所、銘柄に対して取引を許可するには、該当するボックスへチェックを入れます。

商品に対する取引許可はオーダーハンドラークラスのトレーダーにも設定できます。詳細は [トレーダーが参加できるマーケットを選択するには](#) を参照してください。

3. 商品や限月のポジション上限をドロップダウンのメニューより選択します。制限を選択した場合、このフィールドはクリアされ上限値を入力することができます。

4. 限月ポジション上限をドロップダウンのメニューより選択します。下図のとおり、ポジションの設定を指定商品の納会日までの期日毎に設定ができます。+ボタンをクリックすると、指定できる期日を入力できる行が増え、Xボタンで減らすことができます。

5. トレードサイズをドロップダウンのメニューより選択します。**制限**を選択した場合、このフィールドはクリアされ上限値を入力する必要があります。正数での入力となり、単位はティックとなります。
6. 証拠金乗数をドロップダウンのメニューより選択します。**制限**を選択した場合、このフィールドはクリアされ値を入力することができます。

FCM ダイナミック デフォルト マーケットリミット

FCM Dynamic Default Market Limit（以下 DDML）のページでは、アカウント共通の LTD リミット、取引許可およびトレードの価格制限を設定できます。



DDMLのアカウントへの適用は、設定項目にロックをかけるか否か、また取引許可についてはチェックボックスの設定によってもその範囲が異なります。詳細は次ページ以降を参照してください。

<ロック> <アンロック>



<チェックボックスの設定>



- : その階層で取引許可
- : その階層で取引禁止
- : 上の階層で取引許可がなされている
- : 上の階層で取引禁止がなされている

ロックをかけない場合

DDML の LTD リミットにロックをかけていない場合（下図 1）は、マーケットリミットにて LTD のプルダウン内に ‘上層設定値’ が表示されます（下図 2）。したがって DDML を適用することも、アカウント独自の設定を使用することもできます。

図 1



図 2

SIMDaichi (PSDaichi)のマーケットリミット



取引設定編

- ・ **ロックをかけた場合**：アカウント独自の設定有無に関わらず、DDML が全アカウントに適用
- ・ **ロックをかけない場合**：アカウント独自の設定がなされていないアカウントにのみ DDML が適用

アカウント独自の設定がなされているか否かは、‘全ての商品’ に設定されているチェックボックスにて判断してください。

もしくは だった場合はアカウント独自の設定がなされています（下図 1 参照）。一方、 もしくは だった場合はアカウント独自の設定がなされていないため、DDML が適用されます（下図 2 参照）。

図 1

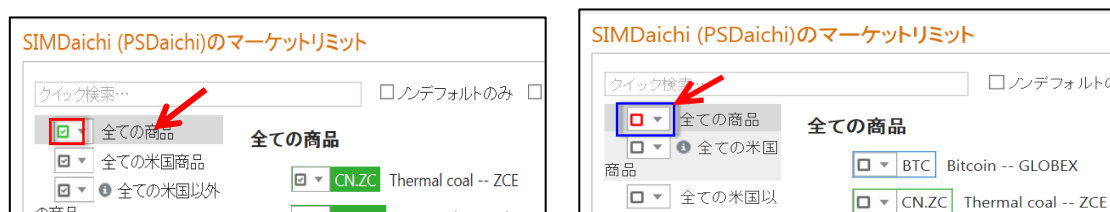


図 2



ただし、‘全ての商品’ が もしくは だった場合でも、各取引所、商品などに もしくは が設定されている場合は、そこから下層のレベルにおいてアカウント独自の設定が適用されます。

例えば下図の場合、青枠のとおり全ての商品は ですが、赤枠のとおり CBOT/Globex は の設定がなされています。この場合 CBOT/Globex 以外は全商品において DDML の設定に準じ取引許可、一方 CBOT/Globex 下の商品は全て取引禁止と、CBOT/Globex にのみアカウント独自の設定がなされます。



DDML の初期設定

DDML の初期設定は下記および下図となるため、CAST ユーザーが設定を変更しない限り、既存のアカウントに影響ありません。

- ①ロックの有無：ロックはかかっていない
- ②取引許可：‘全ての商品’ レベルで取引禁止
- ③LTD リミット：無制限

FCM Dynamic Default Market Limits For Spreader (144)

ノンデフォルトのみ 取引が許可されている商品のみ

① 全ての商品

全ての米国商品

全ての米国以外の商品

APEX

Borsa Istan

bul Exchange

Brazil/Globex

RTEC LIST

全ての商品

<input type="checkbox"/>	CN.ZC	Thermal coal -- ZCE	+
<input type="checkbox"/>	CN.WH	Strong Gluten Wheat -- ZCE	+
<input type="checkbox"/>	CN.TA	Pure Terephthalic Acid -- ZCEI	+
<input type="checkbox"/>	CN.SR	White Sugar -- ZCE	+
<input type="checkbox"/>	CN.SM	Manganese Silicon -- ZCE	+

全ての商品のマーケットリミット

パラメーター トレードの価格制限(チェック)

設定	値
① LTD リミット	③ 無制限

確認メッセージについて

上層の設定変更が下層の設定と異なる場合、下層の設定にも上層の変更を適用するか確認するために下図のメッセージが表示されます。適用する場合は Yes を、しない場合は No をクリックします。

例えば、JNK と MJNK を に設定している状態で、その上層（取引所または全ての商品）の設定を から に変更した場合、下図の確認メッセージが表示されます。Yes をクリックすると に変更され、No をクリックすると に据え置かれます。

確認

設定変更を下記にも適用させますか？

- ▶ Osaka Exchange / Nikkei 225 -- OSE (JNK)
- ▶ Osaka Exchange / Mini Nikkei 225 -- OSE (MJNK)

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > View Market Limits

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Trade Price Limits

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Trade Size Limits

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Fungible Commodities Positions Limits

トレーダーの管理

トレーダーとは、取引用のログインユーザーです。トレーダーにはアカウントへの閲覧権限、取引権限を付与します。

[トレーダー]メニュー：

- [トレーダー情報](#)
- [トレーダーの承認](#)
- [新しいトレーダー](#)
- [製品とサービス](#)
- [請求設定](#)
- [削除されたトレーダー情報](#)
- [トレーダーアカウントのマッピング](#)
- [参加できるマーケット](#)
- [リスクパラメーター](#)
- [FCM/セールスシリーズの権限](#)

新しいトレーダーを追加するには

1. [トレーダー]メニューの[新しいトレーダー]をクリックします。
2. トレーダーのユーザー名を入力します。
3. [トレーダー・クラス]を選択します。（初期設定は“標準”です）

オーダーハンドラー：こちらのクラスを選択すると、そのトレーダーに対してリスク設定をすることができます。また承認された取引参加者とセールスシリーズのアカウントにて取引ができません。
4. カスタマーとの関連付けをします。①新たにカスタマーを作成するか、②既存のカスタマーを選択する方法があります。原則、4-1に従って新たにカスタマーを作成してください。
 - 4-1 “Create a new customer” にチェックし、取引参加者を選択
その後下記手順にてトレーダーを作成すると、手順 5 で入力した名、姓と同名のカスタマー名を持つカスタマーが新たに作成され、当該トレーダーと関連付けられます。
 - 4-2 “Select existing customer” を選択し、既存のカスタマーを選択
この場合、カスタマー名と同一の名姓がトレーダーの名前に入力されます。
5. トレーダーの名前（名、姓）を入力します。
6. このトレーダーが一時的なユーザーであるかどうかを指定します。一時的なユーザー名は 5 営業日が経過すると無効になります。
レガシートレーダー認証の場合は **Strategy Runner** にチェックを入れます。
7. FCM の設定でパスワードの有効期限が設定されている場合、本ページの手順に従いトレーダーを追加すると、トレーダー情報の“パスワードを無期限にする”という表示の下に「パスワードの有効期限が切れるまで XX 日 XX 時間 XX 分」と表示されます。この設定の無効にする場合には**パスワードを無期限にする**にチェックを入れてください。なお、FCM 側でパスワードの有効期限設定を希望する場合は、FCM からの依頼の元、CQG 管理者が行います。
8. パスワードを入力するか、[パスワードの作成]をクリックします。生成されたパスワードをメモしてください。
9. [指定のロケーション]リストからログイン時に優先するサーバーのロケーションを選択します。原則、日本国内でお使いであれば“Tokyo”を選択します。
10. [取引参加者]項目よりそのトレーダーの閲覧／編集権限を付与する取引参加者を選択します。最左の項目が閲覧の、最右の項目（フルアクセス）が編集権限付与のチェックボックスです。ここで設定した取引参加者と、CAST User Info のページにて選択した FCM とが一致している場合のみ、その CAST ユーザーにトレーダーの閲覧／編集権限が付与されます。
11. [セールスシリーズ]項目よりそのトレーダーの閲覧／編集権限を付与するセールスシリーズを選択します。最左の項目が閲覧の、最右の項目（フルアクセス）が編集権限付与のチェックボックスです。ここで設定したセールスシリーズと、CAST User Info のページにて選択したセールスシリーズとが一致している場合のみ、その CAST ユーザーにトレーダーの閲覧／編集権限が付与されます。
12. トレーダーを使用可能にする場合、[アクティブ]チェックボックスをオンにします。
13. トレーダーが Commodity Trading Advisor である場合は、[コモディティトレーディングアドバイザー]チェックボックスをオンにします。
14. [eCBOT ユーザーID]を確認します。
15. 取引所の会員 ID を設定する場合は、[取引所会員 ID の設定]をクリックします。
 - 15-1. [取引所]ドロップダウンを使用し取引所を選択します。

- 15-2. [メンバーID]を入力します。
 - 15-3. [追加]ボタンをクリックします。取引所と ID がページにリストされます。
 16. トレーダーの住所を入力します。少なくとも国は必ず選択してください。
 17. トレーダーの連絡先情報を入力します。電子メール欄にメールアドレスを設定すると、[保存]ボタンをクリックした際にユーザー名とパスワードが送信されます。メールアドレスを設定しない場合はピリオド(.)を1つ入力してください。
 18. [保存]ボタンをクリックします。
- IP アドレスのホワイトリストについては [IP ホワイトリスト](#)を参照してください。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Create Trader

トレーダー情報を表示または更新するには

1. [トレーダー]メニューの[トレーダー情報]をクリックします。
2. 変更を行います。
3. [保存]をクリックします。

参照 : [IP ホワイトリストについて](#)

[トレーダーの承認について](#)

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > View Trader Details

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader Details

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Trader > View Trader Class

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Trader > Modify Trader Class to Order Handler

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader Password

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader Active State

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader IP Whitelist

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Unlock automatically locked trader

トレーダーの権限の表示および設定

[トレーダーの承認]ページはトレーダーとアカウントの紐付け及びその管理に使用されます。

このページではトレーダーに紐付けされたアカウントが表示されます。また表の下には閲覧／取引権限(許可)を与えられたアカウントの合計数が表示されます。この合計数はオーダーハンドラークラスのトレーダーに取引権限を付与されたアカウントも含むため、表内のアカウント数とは異なる場合があります。オーダーハンドラークラスの取引権限に関しては[トレーダーの取引を承認するには](#)を参照してください。

トレーダーの承認 対象 **Kentaro Jin (6098)**

権限を与えられたアカウント

取引参加者	取引参加者アカウント番号	アカウント名	表示のみ	削除権限
Spreader	PSkenacct1	SIMkenacct1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Spreader	PSkenacct2	SIMkenacct2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Spreader	PSkenacct3	SIMkenacct3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Spreader	PSkenacct4	SIMkenacct4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Spreader	PSkentaroSP	SIMkentaroSP	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

トレーダーは5つのアカウントに許可されています。

トレーダー権限の設定:

1. このトレーダーに権限を与えるアカウントを探します。
2. 権限を与えるアカウントの[追加]ボタンをクリックします。
3. [保存]ボタンをクリックして変更を保存します。

検索対象: by:

アカウントリスト
このトレーダーに権限を与える
アカウントを探してください。

CQG の取引ソフトウェアはアカウントとトレーダーの取引可能銘柄をログインの際に取り込みます。アップデートプロセスの完了後に変更が保存できるので、変更はそのプロセス完了後数分して適用されるようになります。直ちに適用させたい場合は再ログインを行ってください。

既存の権限を変更するには

1. [トレーダー]メニューの[トレーダーの承認]をクリックします。
2. アカウントへの権限を削除するには、対象アカウントの[削除権限]にチェックを入れます。
3. アカウントの閲覧権限のみ付与する場合は、そのアカウントの[表示のみ]チェックボックスをオンにします。
4. ケアオーダーの発注権限を付与する場合は[要注意承認]にチェックを入れます。ただしそのトレーダーによる注文は全てケアオーダー(第三者の承認がないと取引所に送信されない注文)になります。
5. [保存]をクリックします。

注意 トレーダーがマッピング済みのアカウントを持っている場合、アカウントの削除を試みると、マッピングが削除される旨のメッセージが表示されます。マッピングに関しては[トレーダーとアカウントをマッピングするには](#)を参照してください。

トレーダーにアカウント権限を追加するには

1. [トレーダー]メニューの[トレーダーの承認]をクリックします。
2. [トレーダーの承認]ページの[トレーダー権限の設定]セクションで、追加するアカウントを検索します。
3. [追加]ボタンをクリックします。アカウントは[権限を与えられたアカウント]の表に表示されます。
4. [保存]をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > View Trader Authority

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Authorize Trader on Account

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify > Modify/View Trader Force Care Option

製品とサービスの設定

以下設定ができます。

- **製品の有効/無効** : 対象のトレーダーでログインできる製品を設定します。
- **サービスの有効/無効** : Care Fills : CQG IC/Classic 及び Q Trader のみ対応
 - Continuation Data : CQG Desktop にて継続足を表示可能にする機能
 - Historical Market Data : CQG Desktop にてチャート機能を有効にする機能
 - Smart Orders : CQG Trader の有効化/無効化のみ制御、CQG IC/Classic、Q Trader 及び CQG Desktop についてはここでの設定に関係なく Smart オーダーが発注可能です。
 - マーケットデータ : リアルタイム、ディレイ。CQG Trader 及び CQG Desktop などのモバイルアプリケーションにのみ閲覧権限を付与する。
- **RTD** : リアルタイムマーケットデータをエクセルに自動更新する機能、CQG Trader のみ。
- **News** : ニュースソース

データパネルのレイアウト

製品とサービス for daichi daichi (daichi sase1) (58287)



アイテム	有効済	サービス	適用するFCM	価格	請求先FCM
アイテム <input type="text" value="全て"/> 名前: <input type="text" value="フィルタ"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
タイプ: <input type="text" value="ご利用中の製品とサービス"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
② 全ての製品とサービス	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Products	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Features	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Real-Time Data	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Real-Time Forex	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Delayed Data	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
News	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
Real-Time Fixed Income	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	\$0.00	

- ① フィルター : 特定の文言を入力し Enter を押下するとそのフレーズを含んだ製品もしくはサービスが表示されます。
- ② メニュー : それぞれのメニューをクリックすると、下表の通りメニュー名に見合った製品もしくはサービスを抽出表示します。

メニューの内容詳細

メニュー	詳細
ご利用中の製品とサービス	有効済みとなっている製品とサービスが全て表示されます。
全ての製品とサービス	全ての製品とサービスが表示されます。
Products	CQGIC Trading などの製品を表示
Features	Historical Market Data などのツール(サービス)を表示
Real-Time Data	リアルタイムの先物マーケットデータを表示
Real-Time FX	リアルタイムの FX マーケットデータを表示
Delayed Data	ディレイ(遅延)のマーケットデータを表示
News	ニュースを表示
Real-Time Fixed Income	リアルタイムの債券マーケットデータを表示

設定項目の内容詳細

項目名	詳細
有効済み	チェックを入れると、対象の製品／サービスが有効になります。場合によっては、有効にする前にその製品／サービスを提供している業者との直接契約を結ぶ必要があります。
製品、サービス	製品とサービスの名称。+ ボタンをクリックすると製品／サービスの詳細が表示されます。
適用する FCM	製品にのみ表示されます。トレーダーに紐付けされたアカウントの FCM のみ対象製品に表示されます。例えば、'CQGIC Trading' の適用する FCM として CQG Sim にチェック、Spreader はアンチェックとした場合、CQG Sim 下のアカウントのみ、CQG IC にて使用できます。
価格	製品／サービスの価格
請求先 FCM	対象のトレーダーに複数の FCM が関連付けられていた場合、マーケットデータの課金は各 FCM に分配することができます。ここではその配分を設定できます。設定対象はサービスのみです。製品については分配不可です。
追加識別区分	<p>サービスによっては下記のとおり追加の識別区分が表示されます。</p> <p><input type="checkbox"/>  ASX 24 Trader Professional</p> <p><input type="checkbox"/>  ICE Futures Canada *</p> <p>W: 該当取引所における全マーケットデータの課金が控除されます。 F: トレーダーは対象サービス(マーケットデータ)において課金控除の資格を有しています。これは対象のトレーダーに対して、該当取引所の銘柄が取引許可の設定になっていることから、その取引所が課金控除の資格を付与していることを意味します。 T: 該当サービスの認証を受けており、且つ該当取引所の銘柄を取引できる設定がなされている。</p>

シンプル CQGT が有効化されたトレーダーは、他取引参加者のアカウントの取引権限を与えることができません。また、既に他取引参加者のアカウントの取引権限を対象のトレーダーに与えているとシンプル CQGT はグレイアウトされ、有効にできません。

‘表示のみ’の権限のみ有するトレーダーで CQG Trader 及び CQG Desktop のログインを行った場合、価格が表示されません。価格データの閲覧には以下対応のいずれかが必要です。

- 取引所からデータ費用が免除されている（トレーダー＞製品とサービス）
- トレーダーが[表示のみ]の設定ではない（トレーダー＞トレーダーの承認）
- アカウントがひとつでも取引できるように設定されている（アカウント＞参加できるマーケット）
- アカウントがシミュレーションではない取引参加者に紐付いている

トレーダーの費用が免除されていない場合、トレーダーは以下対応が必要です。

- 対象取引所のマーケットデータが有効化になっている。
- ひとつ以上のアカウントが[表示のみ]の設定ではない

製品および一部サービスの表示／非表示は、CQG 管理者によって各取引参加者に設定されます。追加もしくは削除を希望する場合は、CQG にお問い合わせください。製品を削除（非表示に）した場合は、該当製品が全てのトレーダーから削除されます。

注:製品は、原則 個別の料金が設定されています。料金の発生条件は実際の使用ではなく、ここでの設定に依存します。また製品の追加には課金が発生します。

設定例

<トレーダーに CQG IC Trading への接続を有効にする場合>

メニューより‘全ての製品とサービス’もしくは‘Products’をクリックし、フィルタに‘cqgic’と入力すると下図のとおり‘CQGIC Trading’が表示されますので、有効済み及び適用する FCM にチェックを入れ保存してください。

製品とサービス for Daichi Sase (daichim) (71516)

アイテム	有効済	サービス	適用するFCM	価格	請求先FCM
全ての商品とサービス	<input checked="" type="checkbox"/>	+ CQGIC Trading	<input checked="" type="checkbox"/> Spreader <input type="checkbox"/> 課金控除	!	<全FCM同額>

注：トレーダーにアカウントが紐付けられていない場合、CQGIC Trading、CQGT(CQG Trader)などの製品は表示されません。上記設定は、必ずトレーダーの承認（またはアカウント権限）のページにてトレーダーとアカウントを紐付けた後に行ってください。

<トレーダーに CME のマーケットデータを有効にする場合>

メニューより'全ての製品とサービス'もしくは'Real-Time Data'をクリックし、フィルタに'cme'と入力すると下図のとおり'CME'が表示されますので、有効済みにチェックを入れ保存してください。

製品とサービス for Daichi Sase (daichim) (71516)

タイプ	有効済	サービス	適用するFCM	価格	請求先FCM
ご利用中の製品とサービス	✓ ✕				
全ての製品とサービス	<input checked="" type="checkbox"/>	+ CME		\$91.00	<全FCM同額>
Products	<input type="checkbox"/>	+ CME Bitcoin Indexes		\$5.00	
Features	<input type="checkbox"/>	+ CME E-Mini	以下サービスと競合しています:CME	\$45.00	
Real-Time Data	<input type="checkbox"/>				

<トレーダーに Historical Market Data を有効にする場合>

メニューより'全ての製品とサービス'もしくは'Features'をクリックし、フィルタに'historical'と入力すると下図のとおり'Historical Market Data'が表示されますので、有効済みにチェックを入れ保存してください。

製品とサービス for Daichi Sase (daichim) (71516)

タイプ	有効済	サービス	適用するFCM	価格	請求先FCM
ご利用中の製品とサービス	✓ ✕				
全ての製品とサービス	<input checked="" type="checkbox"/>	+ Historical Market Data		\$0.00	<全FCM同額>
Products	<input type="checkbox"/>				
Features	<input type="checkbox"/>				
Real-Time Data	<input type="checkbox"/>				

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > View Trader Services

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader Services

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify/View Trader Market Data Status (determines if trader market data status can be changed)

トレーダーの請求に関する設定を表示するには

1. [トレーダー]メニューの[請求設定]をクリックします。
2. [請求オプション]メニューから[Transaction]従量制または[Fixed Rate]固定制を選択します。現在の課金タイプと請求ステータスが表示されます。

トレーダーのアカウントをマッピングするには

トレーダーのアカウントマッピング機能とは、たとえば COMEX 金と東京金のようなシンセティック（合成）スプレッドを、2つのアカウントを使用して取引できる機能です。

この設定により、当該シンセティックスプレッドの発注を行うと、COMEX 金の注文はアカウント A に、東京金の注文はアカウント B にそれぞれ振り分けられます。

FCM の設定で、アカウントのマッピングを許可していれば、トレーダーに紐付けされた全アカウントをマッピングできます。ただし、マッピングするアカウントが別の FCM に属する場合は、トレーダーを保有する側の FCM が弊社 FCM Desk へマッピングを依頼する必要があります。またこのとき、双方のアカウントに設定されているリスクサーバーのロケーションが同一でなければなりません。

このページの表示・設定をコントロールする許可は CAST Permissions メニューにある Account Management にて対応できます。

マッピングは以下対応をした場合に削除されます。

- トレーダーと対象アカウントの紐付けを外した場合
- トレーダーが削除された場合
- アカウントが削除された場合

トレーダーアカウントのマッピング 対象 Kentaro Jin (6098)

マッピング構成のソースアカウントをリストから選択します: SIMkenacct1 (PSkenacct1)

マップ	取引参加者	取引参加者アカウントの番号	アカウント名
<input type="checkbox"/>	Spreader	PSkenacct2	SIMkenacct2
<input type="checkbox"/>	Spreader	PSkenacct3	SIMkenacct3
<input type="checkbox"/>	Spreader	PSkenacct4	SIMkenacct4
<input type="checkbox"/>	Spreader	PSkentaro	SIMkentaro

トレーダーアカウントのマッピング方法

1. [トレーダー]メニューの[トレーダーアカウントのマッピング]をクリックします。
2. プルダウンリストから、マッピング元のアカウントを選択します。
3. マッピングするアカウントにチェックを入れます。
4. [保存]をクリックします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > View Trader Account Mapping

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Modify Trader Account Mapping

トレーダーを削除するには

ログイン中のトレーダーは削除できません。また削除するとアカウント権限は無効になります。

1. [トレーダー]メニューの[トレーダー情報]をクリックします。
2. 対象のトレーダーを検索、表示し、[削除]をクリックします。
3. 確認メッセージにて[OK]をクリックします。

注：上記を実行すると“削除されたトレーダー情報”ページに情報が移行します。その際、紐付けされたアカウントおよび有効となっている製品、サービスは全て自動的に無効となります。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > Remove/Restore Trader

削除されたトレーダー情報を表示するには

1. [トレーダー]メニューの[削除されたトレーダー情報]をクリックします。
2. 対象のトレーダーを検索し、[削除されたトレーダー情報]ページに、そのトレーダーの詳細が表示されます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Account Management > Trader > View Removed Trader Details

削除したトレーダーを復元するには

1. [トレーダー]メニューの[削除されたトレーダー情報]をクリックします。
2. 対象のトレーダーを検索、表示し、[復元する]をクリックします。確認メッセージが表示されます。
3. [OK]をクリックします。

注：復元したトレーダーはトレーダー情報→トレードシステム情報のアクティブが無効になっています。再度使用する場合はここを有効にしてください。

トレーダーの参加できるマーケットを選択するには

[参加できるマーケット]ページはオーダーハンドラークラスのトレーダーのみに対して取引を許可する銘柄や取引所を選択するためのページです。標準クラスのトレーダーは、この設定は不可です。ここで設定する取引許可及び証拠金乗数はアカウントの設定より優先されます。したがって、アカウントにて取引許可をしている商品でも、本ページの設定をしていない場合は、取引不可となります。

取引参加者の使用可能ルートで取引できる商品が全て表示されます。

参加できるマーケットは、全ての商品、全ての米国商品、全ての米国以外の商品、取引所および商品の区分にて選択できます。

証拠金乗数を設定できる最小単位は取引所ごととなります。銘柄ごとには設定できません。下図の例では、トレーダーは全ての米国商品と APEX を選択しています。許可された市場は赤いフォントになります。米国商品の証拠金乗数は 1.00 倍、APEX は 1.15 倍です。

トレーダー設定を使用 to calculate allowed to trade commodities.

クイック検索… ノンデフォルトのみ 取引が許可されている商品のみ

代替可能商品	取引が許可されている	証拠金乗数
全ての商品	<input type="checkbox"/>	1.000
全ての米国商品	<input checked="" type="checkbox"/>	デフォルト
全ての米国以外の商品	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ APEX	<input checked="" type="checkbox"/>	1.150
+ BCause	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ Borsa Istanbul Exchange	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ Brazil/Globex	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ BTEC UST	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ Bursa Malaysia/Globex	<input type="checkbox"/>	デフォルト
+ CBOT/Globex	<input type="checkbox"/>	デフォルト

オーダーハンドラー用の[参加できるマーケット]を選択するには

このページの変更するためには、トレーダーレベルのリスクパラメーターの変更権限が必要です (CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Trader)。

1. 取引を許可する取引所、商品を探します。クイック検索に文字列を入力すると対象銘柄を検索できます。下図は Platinum で検索した例となります。



2. 取引を許可するには、**取引が許可されている**へチェックを入れます。
3. 必要に応じて証拠金乗数をドロップダウンのメニューより選択します。**上書き**を選択した場合、このフィールドの値を変更することができます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Account > Modify Allowable Markets

トレーダーの取引を承認するには

オーダーハンドラークラスのトレーダーのみ、**[FCM/セールスシリーズの権限]**のページにて、取引参加者もしくはセールスシリーズという括りで取引権限を設定できます。トレーダーには、ここで承認した取引参加者もしくはセールスシリーズ配下にある全アカウントの取引権限が付与されます。

トレーダーレベルのリスクパラメーターは、このページで新たに取引承認を与えられた全てのアカウントに適用されます。

FCM/セールスシリーズの権限 For kentaroj (6098)

指示

このトレーダーをFCM内の全てのアカウントで認証するには：FCMリストからFCMの「認証」のチェックボックスをオンにしてください。
このトレーダーをセールスシリーズ内の全てのアカウントで認証するには：最初にFCMリストからFCMの名称をクリックし、セールスシリーズリストからチェックボックスをオンにしてください。

トレーダーは5つのアカウントに許可されています。

認証	取引参加者	アカウント	認証	セールスシリーズ	アカウント
<input type="checkbox"/>	Spreader	621	<input type="checkbox"/>	aaron suchecki 123456789	16
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Arianna 7719	11
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Chicago Spread1	401
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Cliff 10100	10
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	JamieLondon jamie1	11
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Jan Jan1	5
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Playell Futures Playell Futures	15
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Salim - London Salim Spreader	0
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Sarvesh 001	21
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	scotth spreader scotth1	6
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Sydney JamesY	6
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	tim23 tim23	29
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	tokyodemos tokyodemos	15
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Troy spreader Troy1	68
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	Virgil Spreader virgil	7

オーダーハンドラーが取引参加者とセールスシリーズを承認するには

1. 取引参加者のコラムにて、トレーダーに対して取引を許可する取引参加者を選択します。
2. セールスシリーズコラムにて、トレーダーに対して取引を許可するセールスシリーズを選択します。
3. **[保存]**ボタンをクリックします。

注：ここで新たに承認されたアカウントは、**トレーダーの承認**ページには表示されません。

トレーダーのリスクパラメーターを設定するには

リスクパラメーター ページはオーダーハンドラーのリスクパラメーター設定に使用します。ここで設定するリスクパラメーターは以下となります。

- トレードサイズ上限
- トレード証拠金上限
- 証拠金サブシステム
- 決済のみ
- 商品ポジション上限
- 限月ポジション上限
- 証拠金乗数
- オプション取引専用の証拠金乗数

daichi sase1 (58287)のリスクパラメーター

1回のトレードの上限

これらのチェックは、アカウントの残高、ポジション、または未処理注文に開帳なく、それぞれのトレードに適用されます。

適用	名前	パラメーター	説明
Enforced	トレードサイズ上限	5	任意の1回のトレードのトレードサイズ上限。これを超える数量の任意の1回のトレードは拒否されます。これは建玉の清算する注文には適用されません
Use Account Setting	トレード証拠金上限	0	任意の1回のトレードの最大必要証拠金。これを超える証拠金を必要とする任意の1回のトレードは、そのトレードが利用できる証拠金を超えない場合も含めて拒否されます。パラメーターセクション(以下)で設定される証拠金乗数は、この値に対してチェックされる前に計算された証拠金に適用されます。これは建玉の清算する注文には適用されません

アカウント全体での上限

該当アカウントのポジション枚数や証拠金を基準として上限を設定します。ポジションと受付中注文が上限の計算に使用されます。

適用	名前	パラメーター	説明
Use Account Setting	証拠金サブシステム		Enforcedを選択した場合、必要証拠金額が口座の入金額を上回ると注文が拒否されます。下記のパラメーターセクションにて設定された証拠金乗数のパラメーターは計算された必要証拠金額と利用可能な資金に影響を与えます。
Use Account Setting	決済のみ		トレーダーがポジションの新規/決済又は決済のみを決められます。Not enforced = トレーダーは新規ポジション及びポジションの決済が出来ます。Enforced = トレーダーはポジションの決済のみ出来ます。Use Account Setting = アカウントのリスク設定ページで設定された値を使用します。
Use Account Setting	商品ポジション上限	乗数 1,000	該当トレーダーの注文に対する商品ポジション上限の適用方法を選択します。 Not enforced = 商品ポジション上限のチェックはされません。 Use Account Setting = 商品ポジション上限のチェックがされます。このチェックは設定した乗数とともにアカウントのリスクパラメーターとマーケットリミットにおけるアカウント設定を使用します。例えば、乗数を 2.00 とするとアカウント上限が2倍となり、上限が10が20となります。
Use Account Setting	限月ポジション上限	乗数 1,000	該当トレーダーの注文に対する限月ポジション上限の適用方法を選択します。 Not enforced = 限月ポジション上限のチェックはされません。 Use Account Setting = 限月ポジション上限のチェックがされます。このチェックは設定した乗数とともにアカウントのリスクパラメーターとマーケットリミットにおけるアカウント設定を使用します。 例えば、乗数を 2.00 とするとアカウント上限が2倍となり、上限が10が20となります

■で強調表示されたフィールドが不正な値が含まれている限り、このページの変更は保存されません。ゲートウェイ制限に違反したフィールドは **赤文字** で強調表示されます。

パラメーター

これらのパラメーターは、上で適用される上限に使用される計算に影響します。

オプション	名前	パラメーター	説明
トレーダー設定を使用	証拠金乗数	1,000	計算された必要証拠金の乗数(例: 2を指定すると、計算された証拠金は2倍になります)。参加できるマーケットページにて取引1所毎の数値を上書きできます。

(注意) ここでの設定はオムニバスアカウントのリスクパラメーターに対し優先されません。ただし、通常アカウントのリスクパラメーターには優先されます。

オーダーハンドラーが発注した注文に対し、以下のパラメーターを使用、優先します。

- 許容される証拠金与信 = トレーダーのパラメーターが適用されていた場合を除き、アカウントの設定を使用
- 買/売 オプション = アカウントの設定を使用
- 負の残高の存在チェック = アカウントの設定を使用
- 商品ポジション上限 = トレーダーのパラメーターを優先 (初期設定ではアカウントのパラメーターを使用)
- 限月ポジション上限 = トレーダーのパラメーターを優先 (初期設定ではアカウントのパラメーターを使用)

- 1日あたりの損失上限 = 使用されません
- デルタ 1日あたりの損失上限 = 使用されません
- NOV/UPL で買値/売値の使用を無効にする = アカウントの設定を使用
- OTE で買値/売値の使用を無効にする = アカウントの設定を使用
- クロスマージンを有効にする = トレーダーのパラメーターが適用されていた場合を除き、アカウントの設定を使用
- 購買余力(PP)にネットオプション価値(NOV)を含める = アカウントの設定を使用
- DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に OTE (評価損益)を含める = 適用外。(DLL/DDLL は実行されません)
- 購買余力(PP)に OTE(評価損益)を含める = アカウントの設定を使用 = 適用外。(DLL/DDLL は実行されません)
- DLL/DDLL (1日あたりの損失上限およびデルタ 1日あたりの損失上限)に UPL (未実現の P/L)を含める = アカウントの設定を使用 = 適用外。(DLL/DDLL は実行されません)
- 解約のみ = いいえ
- 危険なマーケットへの注文を拒否する = 実行されません
- 先物取引 = はい

オーダーハンドラー用のリスクパラメーターを設定するには

1. トレードサイズ上限のメニューより[Enforced] (実行), [Not enforced] (実行しない), もしくは [Use Account Setting] (アカウント設定を引継ぐ) からひとつを選択します。[Not enforced]を選択した場合、システムに対しこのパラメーターを無視するように設定します。このリミットが実行される場合、[Use Account Setting]を選択時、はアカウント設定を引継ぐように設定されます。
2. 同様にトレード証拠金上限を設定します。
3. 証拠金サブシステム、決済のみより実行レベルを選択します。
4. 商品/限月ポジション上限及び証拠金計算にて使用される乗数値を入力します。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Trader > View Trader Level Risk Parameters

CAST Users > CAST Permissions > Risk Management > Trader > Modify Trader Level Risk Parameters

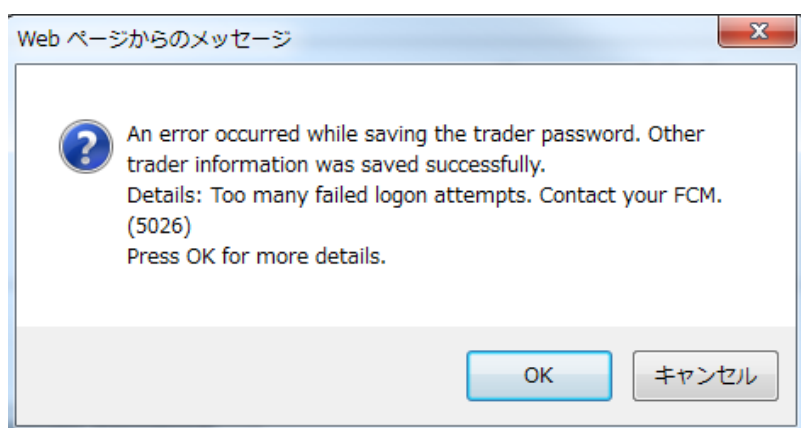
ロックアウトの解除

CQG 取引ソフトにてログインパスワードを5回間違えた場合、トレーダーはロックアウトされ、正しいパスワードを入れても一定時間ログインできなくなります。その場合はトレーダー情報にて下図のとおり“ロックアウトのオーバーライド”が表示されますので、チェックを入れ、保存をクリックしてください。これによりロックが解除されます。

トレーダー情報 対象 Daichi Sase (58083)

トレーダー名	
Trader is locked out. 最大ログイン 試行回数を超えました。	
<input type="checkbox"/>	ロックアウトのオーバーライド(ロックされた全てのロケーションにログインする機能を復元する)。注: オーバーライドは即座に有効になりますが、CASTIはトレーダーをロックアウト状態として引き続き15分間表示します。
トレーダー・クラス	標準

上記作業を行わなくても、ある一定時間（5～10分）経過すれば自動的にロックは解除されます。また、上図にチェックを入れずにパスワードの変更を試みた場合、下記エラーメッセージが表示されます。



【アクティブ】にチェックを入れずにパスワードの変更を試みた場合も同様のエラーメッセージが表示されます。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

Account Management→Trader→Unlock automatically locked Trader

ログイン中のトレーダーセッションを強制ログオフするには

トレーダー情報ページ内の“アクティブなトレーダーセッションからログオフ”をクリックするとセッションの強制ログオフを実行することができます。

<input type="button" value="アクティブなトレーダーセッションからログオフ"/>
ページの有効期限: 2013/04/19 17:35:53.
<input type="button" value="更新"/>

注文とポジションの管理

CAST の使用用途の大部分は注文とポジションに関するものになります。注文が正常に処理されているかなど、注文の状態を調べる場合、また未約定注文のキャンセルをリクエストされた場合など、注文とポジションのデータは、すべて CAST にて閲覧、編集できます。

[カスタマーサービス]メニュー：

- [現在の注文詳細](#)
- [古い注文詳細](#)
- [詳細検索](#)
- [ポジション](#)
- [アカウントのサマリー](#)
- [オープンポジション](#)
- [新しい外部ポジション](#)
- [新しい外部注文](#)
- [全ての注文をキャンセル](#)
- [グループアカウントポジション](#)

現在の注文詳細を表示するには

このページでは本日の注文が表示されます。下図はカスタマーサービス→現在の注文詳細ページです。頭に△(矢印)マークの付いている項目は展開することで詳細が表示できます。さらにこちらのページでは、未決済注文のキャンセル、取引所にて既にキャンセルされている注文のCQG取引ソフトへの反映、約定の追加ができます。

注文 #298771039 **Partial (単一注文)** ストラテジー注文

全ての銘柄は、ローカル銘柄で表示されます。

注文詳細

商品: CLEM13-CLEM13+CLEQ13
 説明: 売 20 CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1 @ 92.96* LMT
 トレーディングの表示: SPREAD(F.US.CLEM13-F.US.CLEM13+F.US.CLEQ13)
 レッグ: 1 - 売 20 CLEM13
 2 - 買 20 CLEM13
 3 - 売 20 CLEQ13
 時間: DAY: 計算された有効期限 2013/05/02 06:16:00
 執行システム注文ID: SSOrd-15362642:77
 注文ルート: CQG - Simulator SSP
 ルートコード: 77
 ルート上のGW(ゲートウェイ)オーダーID: キャンセル・リクエストを取引所に送信 | キャンセルして反映させる

現在の注文: 298771039 - Partially filled. キャンセルボタン

関連するストラテジー注文
 ↳ストラテジー定義 拡張できるセクション
 ↳操作詳細 他ページにリンク

アカウント

アカウント | トレーダー | ユーザー情報
 SIMkenacct1 (PSkenacct1) | Kentaro Jn | kentaroj

注文状態の変更

この注文のサーバーによる変更を一部注文状態の変更が表示されません。全ての注文状態の変更を表示すると、読み込みが遅い場合があります。

時刻	GW状態	GW状態詳細	クライアントステータス	クライアントラジアクション	コメント
2013/05/01 10:43:30	Transmitting	Broker pending.	No Change	Not sent	
2013/05/01 10:43:30	Working	Working	Working	Acknowledged	
2013/05/01 10:43:53	Partial	Partially filled.	Working	Working	
2013/05/01 10:43:53	Partial	Partially filled.	Working	SyntheticStrategyHangUpdate	
2013/05/01 10:43:54	Partial	Partially filled.	Working	SyntheticStrategyHangUpdate	

全ての注文の変更を取得

約定 (約定済の口合計: 0)

レグ	執行ID	説明	約定時刻
+	Exec-15362642:77-0	売 2 CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1 @ 92.96* 2013/05/01 10:43:53	
+	Exec-15362642:77-1	売 2 CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1 @ 92.97* 2013/05/01 10:43:53	
+	Exec-15362642:77-2	売 2 CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1 @ 92.97* 2013/05/01 10:43:55	
+	Exec-15362642:77-3	売 2 CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1 @ 92.97* 2013/05/01 10:43:56	

約定サマリー

注文の約定:

売 2	CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1	@ 92.96*	298771039
売 6	CLEM13*1-CLEM13*1+CLEQ13*1	@ 92.97*	298771039
売 1	CLEQ13	@ 9317	298709930
買 1	CLEM13	@ 9323	298709931
売 1	CLEQ13	@ 9317	298709933

注文 #298761936 **Working (単一注文)** 通常注文

全ての銘柄は、ローカル銘柄で表示されます。

注文詳細

商品: Rubber RSS3 -- TOCOM
 説明: 売 1 TRUV13 @ 2597 LMT
 トレーディングの表示: 1 - 売 1 TRUV13
 レッグ: 1 - 売 1 TRUV13
 時間: DAY: 計算された有効期限 2013/05/01 15:31:00
 執行システム注文ID: 2967-40E43661FF2588F2
 注文ルート: CQG - Simulator SSP
 ルートコード: 77
 ルート上のGW(ゲートウェイ)オーダーID: OrderID298761936
 アクション: キャンセル・リクエストを取引所に送信 | キャンセルして反映させる | 約定の追加

現在の注文: 298761936 - Working.

↳操作詳細 約定ボタン

アカウント

アカウント | トレーダー | ユーザー情報
 SIMkenacct1 (PSkenacct1) | Kentaro Jn | kentaroj

注文状態の変更

時刻	GW状態	GW状態詳細	クライアントステータス	クライアントラジアクション	コメント
2013/05/01 10:29:51	Transmitting	Pending New, not sent.	InTransit	InTransit	
2013/05/01 10:29:51	Transmitting	Broker pending.	No Change	Not sent	
2013/05/01 10:29:51	Working	Working.	Working	Acknowledged	

上図左の画面のとおり、シンセティックスプレッドの詳細もこのページで確認できます。商品名がスプレッド名になり、説明フィールドにてスプレッドフォーミュラ、売・買、枚数、タイプ、価格を表示します。関連するストラテジー注文やストラテジーの定義も確認ができます。アグリゲートされたシンセティックスプレッド注文では、表示価格が以下条件の場合に表示されます - 1) 類似したチェックサイズ、価格フォーマット、スケールファクターをレグ銘柄が持っている場合、2) アグリゲーション・フォーミュラの全レグ用の価格係数が同じ、3) レグ比率が同じ場合。それ以外の場合、正しい価格が警告と共に表示されます。

注文の詳細を確認するには

1. [カスタマーサービス]メニューの[現在の注文詳細]をクリックします。

[検索]パネルで注文、チケット、取引所、限月、アカウント、またはトレーダーを選択し検索できます。トレーダーの直近の注文を検索するには、トレーダー名にて検索します。なお、トレーダーもしくはアカウントにて検索する場合、完全一致の場合のみ結果を表示します。

シンセティックスプレッドを検索するには、スプレッド名を(レグ比率を除いたシンボル - 例 EPZ10-ENQZ10) 商品名として入力します。

オムニバスアカウントを経由して発注された注文は、オムニバスアカウント番号にて検索することにより、注文の検索、閲覧が可能です。

2. 検索結果より注文をクリックし詳細を表示します。

3. ストラテジー注文に関連した注文情報(レグ注文など)を表示するには、**関連するストラテジー注文**ボタンをクリックします。トレーダーまたはアカウントの名前をクリックすると、そのトレーダーまたはアカウントの情報が表示されます。

[注文詳細]の項目

商品:	CLEM13-CLEN13+CLEQ13	
説明:	売り 20 CLEM13*1-CLEN13*1+CLEQ13*1 @ 93.06* LMT	
トレーディングの表示:	SPREAD(F.US.CLEM13-F.US.CLEN13+F.US.CLEQ13)	
レグ:	1 - 売り 20 CLEM13 2 - 買い 20 CLEN13 3 - 売り 20 CLEQ13	
時間:	DAY : 計算された有効期限 2013/05/02 06:16:00	
執行システム注文ID:	SSOrd-15362802:77	
注文ルート:	CQG - Simulator SSP	
ルートコード:	77	
ルート上のGW(ゲートウェイ)オーダー ID:		
アクション:	キャンセル・リクエストを取引所に送信	キャンセルとして反映させる
現在の注文:	298780013 - Working.	
comment:	thisIsTestOrder	
▶ストラテジー定義		

[注文詳細]ページには、現在の注文に関する情報が表示されます。

スプレッドの詳細も[注文詳細]ウィンドウにて確認でき、[商品]はスプレッド名となります。[説明]には、スプレッドの式・売買区分・サイズ・タイプ・価格が表示されます。関連するストラテジー注文とストラテジー定義も確認できます。

[注文詳細]

- 商品（商品のシンボルおよび名前）
- 説明（売買区分、数量、シンボル、および価格）
- 変更履歴
- トレーディングの表示（シンセティックスプレッドの場合はその式）
- レグ
- コメント（注文時にコメントを入力した場合）
- 時間（注文の有効期限）
- 執行システム注文 ID（取引所が付与）
- 注文ルート
- ルートコード
- ルート上の GW（ゲートウェイ）オーダーID
- リンク（その注文に複数の注文番号が紐付けられている場合、直近の注文番号を表示）
- アクション：キャンセル・リクエストを取引所に送信、キャンセルとして反映、約定の追加ボタン
- 現在の注文（状態：transmitting-送信済, working-受付中, rejected-拒否, filled-約定済, cancelled-キャンセル済, replaced-訂正済, busted, partial cancel-部分約定取消, partial fill-部分約定）
- 注文チェーン（全注文番号履歴を表示）

[ストラテジー注文のみ]

- 関連するストラテジー注文（リストが拡張できます）
- ストラテジ一定義（リストが拡張できます）

操作詳細

▼操作詳細

クライアント注文ID: GW163_42
クライアントIP: 220.99.67.86
クライアントバージョン: 13.4823.0
クライアントシステムID: 105573
GUID: 6DC03B2F-1CD2-45CE-9AD0-AD9218EB257B
注文ロケーション: Chicago
ルートオーダーID: 15362844

フィールド

- クライアント注文 ID (CQG より付与)
- クライアント IP
- クライアントバージョン
- クライアントシステム ID
- GUID (ギブアップ ID)
- 注文ロケーション
- ルートオーダーID

注文状況の全変更履歴

その注文に複数の注文番号が紐付けられている場合、全ての変更履歴が閲覧できます。また、**エクセル**へ出力ボタンで履歴をエクセル形式で出力できます。

アカウント詳細

アカウント	拒否理由	トレーダー	ユーザー情報
SIMkentarosp (PSkentarosp)	Single trade size limit for the commodity US.TRU is 200, size of this order is 1000 [Single trade size limit for the commodity US.TRU is 200, size of this order is 1000]	Kentaro Jin	kentaroj

- アカウント（リンクあり）
- 拒否理由（拒否注文の場合のみ表示）
- トレーダー（リンクあり）
- ユーザー情報

注文状態の変更

時刻	GW状態	GW状態詳細	クライアントステータス	クライアントトランザクション	コメント
2013/05/01 10:43:30	Transmitting	Broker pending.	No Change	Not sent	
2013/05/01 10:43:30	Working	Working.	Working	Acknowledged	
2013/05/01 10:43:53	Partial	Partially filled.	Working	Fill	
2013/05/01 10:43:53	Partial	Partially filled.	Working	SyntheticStrategyHangUpdate	
2013/05/01 10:43:54	Partial	Partially filled.	Working	SyntheticStrategyHangUpdate	

全ての注文の変更を取得

- 時刻
- GW 状態
- GW 状態詳細
- クライアントステータス
- クライアントトランザクション
- コメント

約定フィールド

約定 (約定済みロット合計: 20)

レ グ	実行ID	説明	約定時刻
	Exec-15362642:77-0	売り 2 CLEM13*1-CLEN13*1+CLEQ13*1 @ 92.96*	2013/05/01 10:43:53
	修正	数量: 2 価格: 92	キャンセル 失効 ?
	Exec-15362642:77-1	売り 2 CLEM13*1-CLEN13*1+CLEQ13*1 @ 92.97*	2013/05/01 10:43:54
	修正	数量: 2 価格: 92	キャンセル 失効 ?
	Exec-15362642:77-2	売り 2 CLEM13*1-CLEN13*1+CLEQ13*1 @ 92.97*	2013/05/01 10:43:55
	修正	数量: 2 価格: 92	キャンセル 失効 ?

- レッグ（ボタンを押すとレッグ詳細が確認でき、修正・キャンセル・失効・？ボタンが表示されます）
- 実行 ID
- 説明
- 約定時刻
- 約定ケア注文リクエスト ID

約定サマリー

注文の約定:

買い 10 MJNKM13 @ 13825

集約レグ約定:

買い 10 MJNKM13 @ 13825

- 注文の約定
- 集約レグの約定(レグ注文の場合に表示)

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Customer Service > Order > View Current Order Details

CAST Users > CAST Permissions > Customer Service > Order > Activate an Inactive Order

CAST Users > CAST Permissions > Customer Service > Order > Activate Synthetic Order

(古い) 注文詳細を表示するには

[カスタマーサービス]メニューの[古い注文詳細]をクリックします。

[注文詳細]ページに、その注文の詳細が入力されます。

[詳細検索]ボタンをクリックして検索を行うこともできます。

トレーダーや取引所といった大きな範囲での検索を行うと、「結果が多すぎます」というエラーメッセージが表示される可能性があります。

スプレッドを検索するには、検索パネルで限月としてスプレッドの名前（例 EPZ9-ENQZ9 - 比率を除いた限月と有効期限）を入力します。

すべてのストラテジーの各レグには、[アカウント名]と[取引参加者アカウントの番号]が表示されます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Customer Service > Order > View Old Order Details

詳細検索を使用して注文を検索するには

注文は、日付範囲・アカウント・トレーダー・注文詳細より検索ができます。

‘現在の注文’を選択すると、日付範囲はグレイアウトされ設定不可となります。古い注文を検索する際には日付範囲は必須になり、31 日前まで検索可能です。

シンセティックスプレッドを検索するには、検索するスプレッドの名前（例 EPZ9-ENQZ9 – 比率を除いた限月と有効期限）を[コントラクト]項目に入力します。

注文を検索するには

1. [カスタマーサービス]メニューの[詳細検索]をクリックします。
2. 表示する注文の数およびどの注文を表示するかを選択します。次に、検索する日付範囲を選択します。現在の注文とは、今日の注文のことです。
3. 必要に応じて、アカウント名、セールスシリーズ番号、カスタマー名、カスタマーID、または取引参加者といったアカウントの詳細を検索条件として入力します。
4. 必要に応じて、検索するトレーダー名、ユーザー名、または ID を入力します。
5. 必要に応じて、注文タイプ、期間、状態、クラス、ルート、ルートグループ、取引所、チケット番号、銘柄など、検索する注文詳細を入力します。

コントラクト(シンボル)の入力方法は入力欄右の(?)マークをクリックしてください。コントラクトをカンマで区切って入力すると、複数銘柄を検索できます。

6. [検索]をクリックします。検索が完了すると、結果が検索パネルに表示されます。

[全てクリア]ボタンをクリックすると、エントリーが保存されないまま項目がクリアされます。

約定／注文を追加／修正するには

約定を追加するには

[約定の追加]ボタンは Working 注文のみ表示されます。この機能は、何らかの原因で取引所側では約定されても、CQG のシステム上では Working のままになってしまった場合などに使用します。

1. [カスタマーサービス]メニューの[現在の注文詳細]をクリックします。
2. 注文詳細のセクションのアクションの項目より、[約定の追加]ボタンをクリックします。
3. 数量と価格を入力してから、[追加]ボタンをクリックします。

注文の修正をするには

注文が部分成立だった場合、ここで既約定枚数を増やすもしくは減らすことによって未約定枚数も調整されます。例えば、既約定枚数：5 枚、未約定枚数：5 枚であった場合、既約定枚数（数量）を 4 枚に修正すると未約定枚数が 6 枚に増加します。ただしこれは CAST 上及び取引ソフト上でのみの調整であり、取引所の約定枚数は調整できません。

1. [カスタマーサービス]メニューの[現在の注文詳細]をクリックします。
2. 約定のセクションのレッグのフィールドに、[修正・キャンセル・失効ボタン](#)が表示されます。
3. 新しい数量と価格を入力します。
4. [修正]のボタンをクリックします。
5. アクションを確認します。

約定をキャンセルするには

注文が部分成立だった場合、ここで対象の既約定枚数をキャンセル、つまり0にすることができます。例えば、既約定枚数：5枚、未約定枚数：5枚であった場合、キャンセル実行により未約定枚数が10枚になります。ただしこれはCAST上及び取引ソフト上のみ調整であり、取引所の約定枚数は調整できません。

1. **【カスタマーサービス】**メニューの**【現在の注文詳細】**をクリックします。
2. 約定のセクションのレグのフィールドに[修正・キャンセル・失効ボタン](#)が表示されます。
3. **【キャンセル】**のボタンをクリックします。
4. アクションを確認します。

約定を失効するには

注文が部分成立だった場合、ここで対象の既約定枚数を失効、つまり0にすることができます。ただし、既約定枚数:5枚、未約定枚数:5枚であった場合、失効実行により既約定枚数は未約定枚数に加算されず、未約定枚数は5枚のままとなります。

1. **【カスタマーサービス】**メニューの**【現在の注文詳細】**をクリックします。
2. 約定のセクションのレグのフィールドに[修正・キャンセル・失効ボタン](#)が表示されます。
3. **【失効】**のボタンをクリックします。
4. アクションを確認します。

注文をキャンセルするための事前設定

CASTにて注文をキャンセルするためには、そのCAST UserにGW Traderが設定されている必要があります。

[全ての注文のキャンセル]にて注文をキャンセルする

特定のアカウントにて、以下キャンセルすることができます - 全ルート of 全注文、特定ルート of 全注文、複数の注文、ひとつの注文。

注文のキャンセル 対象 **SIMkenacct2**

ロケーション名: Chicago

全ルート of 全注文をキャンセル

全ルート of 全注文(2つ)のキャンセル・リクエストを取引所に送信する

特定ルート of 全注文キャンセル

ルートを選択してその注文を表示します。

ルートコード	ルート名	キャンセル・リクエストを取引所に送信できる注文のカウン	ステータスをキャンセルとして反映できる注文のカウン
777	Sim_SSP2	2	2

全注文のキャンセル・リクエストを取引所に送信

ルート **Sim_SSP2** の注文

全ての時刻は、ローカル時刻で表示されます。

キャンセル・リクエストを送信	キャンセルとして反映させる	発注番号	ティック番号	売買区分	サイズ	発注種別	価格	コントラクト	送信時刻	注文期間	注文状態	トレーダー	キャンセル・リクエストを取引所に送信
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	298749805	SSOrd-500138:777	Buy	1	LMT	4.00*	TGDJ14-TGDQ13	2013/05/01 17:38	DAY	Working	Kentaro Jin (kentaroj)	キャンセル・リクエストを取引所に送信
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	298772042	SSOrd-500136:777	Sell	1	LMT	13.00*	TGDJ14-TGDQ13	2013/05/01 17:38	DAY	Working	Kentaro Jin (kentaroj)	キャンセル・リクエストを取引所に送信

ひとつの注文キャンセル

選択した注文のキャンセル・リクエストを取引所に送信する

複数注文のキャンセル

* 価格は、カスタマーのクライアントシステム上の価格と一致しないことがあります。一致させるには、注文番号を使用します。

選択した注文のステータスをキャンセルとして反映させる

CAST ユーザーによる[注文詳細]もしくは[全ての注文のキャンセル]ページより注文のキャンセルを行った場合、注文詳細ページのコメントに"Cancel request initiated from admin tool (NNN)" (管理端末よりキャンセル要求がありました)と表示されます。NNNはキャンセルリクエストをしたCASTユーザーのIDとなります。外部注文のキャンセルの場合、"External order cancelled from admin tool NNN." (管理端末より外部注文がキャンセルされました)と表示されます。

注文をキャンセルするには

[カスタマーサービス]メニューより[全ての注文のキャンセル]をクリックします。必要であれば、検索にてアカウントを指定します。このページを最初に開いた際、ルート上の各注文は表示されていませんが、ルートテーブルをクリックすると表示されます。

キャンセルするには：

- 全ルート of 全注文：ページ上部のボタン、[全ルート of 全注文のキャンセル・リクエストを取引所へ送信する]をクリックします。
- 特定ルート of 全注文：上テーブル内の最後の列にある、[全注文のキャンセル・リクエストを取引所へ送信する]をクリックします。
- 複数の注文：下テーブル内にてキャンセルをしたい注文にチェックを入れ（全キャンセルの場合には上部チェックボックス）、テーブルの下にある[選択した注文のキャンセル・リクエストを取引所へ送信する]をクリックします。
- ひとつの注文：下テーブル内にてキャンセルをしたい注文を選び最後の列にある、[キャンセル・リクエストを取引所へ送信する]をクリックします。
- CAST内にて注文状態をキャンセルに変更するには、[選択した注文のステータスをキャンセルとして反映させる]をクリックします。

[現在の注文詳細]ページよりキャンセルをするには

注：注文をキャンセルするためには CAST ユーザーにその権限が付与されている必要があります。
設定方法については [CAST ユーザーを追加するには](#) の手順 7 を参照してください。

注文をキャンセルするには

1. [カスタマーサービス]メニューの[現在の注文詳細]をクリックします。
2. [キャンセル・リクエストを取引所へ送信]をクリックします。
3. [OK]を押して確認をします。

取引所のキャンセル状態を反映させるには

取引所の障害などにより、取引所側で注文が強制キャンセルとなった場合、下記手順にてキャンセル状態を取引ソフトに反映させることができます。

1. [カスタマーサービス]メニューの[現在の注文詳細]をクリックします。
2. [キャンセルとして反映させる]をクリックします。
3. [OK]を押して確認をします。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Permissions > Customer Service > Order > Cancel Order

CAST Permissions > Customer Service > Order > Cancel All Orders

CAST Permissions > Customer Service > Order > Cancel Compound Order

CAST Permissions > Customer Service > Order > Confirm the cancellation of an order

CAST Permissions > Customer Service > Order > Confirm the cancellation of a multiple orders

注文のアーカイブ

注文情報のアーカイブ（前日取引として保管）は、ステートメントの処理時に行われます。処理には以下 3 つのオプションがあります。

- 取引参加者からステートメント（ファイル）を受け取ったらすぐに処理する
- 完全なデイリーステートメントを作成する
- 1 日の終わりにポジションをゼロにする

どの場合も、ステートメントの処理及び注文情報のアーカイブは取引参加者が CQG に指定した時間になされます。ただし、取引参加者よりステートメントファイル（Parse file）を受け取ったときに処理するように CQG に依頼した場合、注文情報はステートメントファイル（Parse file）が受領された場合にのみアーカイブされます。

外部の注文を追加するには

[新しい外部の注文]ページでは、取引所には発注されない、CQG システム内のみで完結する約定注文を作成できます。ただし、弊社のシステム内では正規の（取引所を介した）約定注文と同様に扱われるため、リスク計算の対象となります。この方法によって正規のポジションを決済することもできます。なお、既に納会を迎えたポジションの追加は不可です。



リスク計算を正しく実行するには、アカウントの前日ステートメントにおけるポジションおよび当日の約定が正確に Gateway に反映されることが不可欠です。

外部注文を追加するには

1. **[カスタマーサービス]**メニューの**[新しい外部の注文]**をクリックします。
2. **[コントラクト]**項目にシンボルを入力します。シンボルの入力方法は入力ボックス右の“?”マークをクリックし確認してください。
3. 売買区分を選択します。
4. 注文タイプを選択します。
5. 数量を入力します。
6. 価格を小数点なしで入力します。
7. 日付を入力するか、カレンダーのアイコンをクリックして日付を選択します。
8. 時刻を入力します。
9. **[約定の追加]**をクリックします。約定注文が右側に表示されます。
10. **[保存]**をクリックします。

すべての約定を削除するには、**[全て削除]**ボタンをクリックします。

約定を1つだけ削除する場合は、**[削除]**ボタンをクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Order > Create External Order

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Account > Cancel External Order

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Order > Modify External Order

ポジションの表示

ポジションページでは、‘アーカイブ(前日取引として処理)されていない決済済みのポジション’、‘反対売買のポジション’及び‘未決済のポジション’を表示します。このページを開くには、**カスタマーサービス**よりポジションをクリックします。未決済のポジションのみを確認する場合は[オープンポジションページ](#)にて可能です。

ポジション 対象 

代替可能コントラクトは、同じ見出しでグループ化されます。
実際のコントラクト (SPとSPAなど)を確認するには、コントラクトグループを開きます(+ ボタンをクリック)。

先物ポジション (損益合計 \$4,905.56)

TCOZ15 ロング 7 (P/L: \$2,089.87)

削除	コントラクト	日付	ID	ロング	ショート	価格	トレーダー	日付	P/L
<input type="checkbox"/>	TCOZ15	2015/08/21	PosID: 24927213	1		33120		2000/01/01	\$183.54
<input type="checkbox"/>	TCOZ15	2015/08/24	PosID: 24927212	1		33110		2000/01/01	\$187.71
<input type="checkbox"/>	TCOZ15	2015/08/25	PosID: 24927211	1		32730		2000/01/01	\$346.23
	TCOZ15	2015/08/26	WOID: 462779564	1		32770	yoshi2 sim	2015/08/27	\$329.54
	TCOZ15	2015/08/26	WOID: 462799109	1		32730	yoshi2 sim	2015/08/27	\$346.23
	TCOZ15	2015/08/26	WOID: 462818242	1		32750	yoshi2 sim	2015/08/27	\$337.88
	TCOZ15	2015/08/26	WOID: 462808853	1		32700	yoshi2 sim	2015/08/27	\$358.74
			合計 買い/売り	7					

TGS616 ロング 8 (P/L: \$2,815.69)

このアカウントには、オプションポジションがありません。
このアカウントにはFXもしくは株のポジションはありません。

選択したポジションの削除

アカウントの全てのポジションを削除

更新

未決済のポジションを表示するには

[オープンポジション]ページには、未決済の先物およびオプションのポジションが表示されます。

1. [カスタマーサービス]メニューの[オープンポジション]をクリックします。
2. 現時点と前日終了時点の情報のどちらを表示するか選択します。
3. 必要に応じて通貨を変更します。
4. ポジションを取引価格、約定数量、執行時刻のどれによって一致させるかを選択します。この選択肢は、前日終値を選択した場合は選べません。

未決済および決済済みのポジションを表示するには

[ポジション]ページには、アーカイブされていない未決済および決済済みのポジションが表示されます。

[カスタマーサービス]メニューの[ポジション]をクリックします。

注文（ゲートウェイ）サーバーでは、アカウント情報ページでの設定によって、①取引参加者より送付されたステートメントファイル（Parse file）によってポジションを更新するアカウントと、②CQGシステムがポジションを更新するアカウントが存在します。①の場合、CQG以外の取引ソフトでの約定を、取引参加者がステートメントファイル（Parse file）に追加することによって、注文サーバー内に反映され、このページに表示されます。[新しい外部のポジション](#)や[新しい外部の注文](#)で作成されたポジションもこのページに表示されます。

シンボルの左にある「+」をクリックすると詳細が表示されます。[ID]コラムに記載されている「WOID」は当日のポジション、「PosID」は前日以前のポジションです。

ポジション 対象 SIMkenacct1 - PSkenacct1 (16795942)

代替可能コントラクトは、同じ見出しでグループ化されます。
実際のコントラクト (SPとSPAなど)を確認するには、コントラクトグループを開きます(+ ボタンをクリック)。

先物ポジション (損益合計 \$612.00)									
+ CLEM13 ロング 1 (P/L: \$3,070.00)									
+ CLEM13 ショート 1 (P/L: -\$4,900.00)									
+ CLEQ13 ロング 1 (P/L: \$2,360.00)									
- TRUV13 ショート 1 (P/L: \$82.00)									
前除	コントラクト	日付	ID	ロング	ショート	価格	トレーダー	日付	P/L
	TRUV13	2013/05/01	WOID: 298739648		1	2600	Kentaro Jin	2013/05/01	\$82.00
合計 買い/売り					1				

このアカウントには、オプションポジションがありません。

アカウントのネットポジションのリセット

選択したポジションの削除

アカウントの全てのポジションを削除

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Account > View Positions

グループポジションを表示するには

1. [カスタマーサービス]メニューの[グループアカウントポジション]をクリックします。
2. [+]ボタンにてセクションを広げることができます。

グループアカウントポジション 対象 SIMkenacct1 - PSkenacct1 (16795942)

代替可能コントラクトは、同じ見出しでグループ化されます。

実際のコントラクト (SPとSPAなど)を確認するには、コントラクトグループを開きます(+ ボタンをクリック)。

先物ポジション (損益合計 \$551.51)										
+ CLEM13 ロング 1 (P/L: \$3,050.00)										
+ CLEN13 ショート 1 (P/L: -\$4,830.00)										
+ CLEQ13 ロング 1 (P/L: \$2,270.00)										
+ TRUV13 ショート 1 (P/L: \$61.51)										
削除	コントラクト	日付	ID	ロング	ショート	価格	トレーダー	日付	P/L	アカウント
	TRUV13	2013/05/01	WOID: 298739648		1	2600	Kentaro Jin	2013/05/01	\$61.51	SIMkenacct1 (PSkenacct1)
			合計 買い/ 売り		1					

このアカウントには、オプションポジションがありません。

選択したポジションの削除

アカウントの全てのポジションを削除

このページではグループアカウントのポジションを表示します。以下 2 つの内容が[ポジション]ページと異なります。

- [アカウント]コラムではアカウントに関連した各ポジションを表示します。リンクをクリックすると[ポジション]ページへ移動します。
- [アカウントのネットポジションのリセット]ボタンがありません。ポジションは各アカウントのポジションページにてリセットができます。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Account > View Positions

ポジションを削除するには

1. [カスタマーサービス]メニューの[ポジション]をクリックします。
2. 削除するポジションを選択します。
3. [選択したポジションの削除]ボタンをクリックします。

※[グループアカウントポジション]ページでも同じ対応をします。

このページで削除できるのは前日以前のポジション (PosID) のみです。当日のポジション (WOID) を削除するには[失効ボタン](#)より行ってください。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Account > Delete Positions for An Account

外部のポジションを追加するには

外部のポジションを CAST に追加することができます。ただし、ポジションの追加による決済（反対売買）及び両建ては不可、つまり現在保有しているポジションと反対側のポジションの追加はできません。取引ソフト側にはポジションのみが追加され、約定の履歴は追加されません。

1. **【カスタマーサービス】**メニューの**【新しい外部のポジション】**をクリックします。
2. **【コントラクト】**項目にシンボルを入力します。**【検索】**をクリックしてシンボルウィザードを起動することもできます。
3. **【買い】**または**【売り】**を選択します。
4. 数量を入力します。
5. 価格を入力します。
6. 取引日を入力するか、**【カレンダーの表示】**ボタンをクリックします。
7. 必要に応じて帳入れ値段を入力します。
8. **【既存のポジション】**ボタンまたは**【新しいポジション】**ボタンをクリックします。必要な証拠金は、新しいポジションの場合と既存のポジションへの追加の場合とで異なる場合があります。
9. **【保存】**をクリックします。

このページの権限（Permission）有効／無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Account > Create External Position

アカウントのサマリーを表示するには

【アカウントのサマリー】ページには、証拠金、オープンポジション、CQG を通じて執行された取引、および取引の決済を含む評価損益の内容が表示されます

アカウントのサマリーを表示

1. **【カスタマーサービス】**メニューの**【アカウントのサマリー】**をクリックします。
2. 現時点と前日終了時点の情報のどちらを表示するか選択します。現時点を選択すると現在値で、前日終了時点を選択すると前日帳入れ値でそれぞれ評価損益を計算します。
3. ‘金額の通貨’にて使用する通貨を選択します。
4. ポジションを取引価格、約定数量、執行時刻のどれによって一致させるかを選択します。
5. 表示するアカウントを選択します。
6. **【更新】**ボタンをクリックします。表示されるデータは、この選択に基づいてフィルタリングされます。

以下の印刷アイコンをクリックすると、アカウントサマリーのセクションが印刷されます。



表示された中から番号をクリックすると、脚注が開きます。

	名前	意味
①	預託担保	現金以外で預託している証拠金
②	現在の残高	評価損益、オプションの市場価値、預託担保を除いた純粋な現金残高 + 当日の実現損益は含む
③	評価損益合計	先物ポジション(オプションは除く)における評価損益計
④	純資産合計	②現在の残高 + ③評価損益合計
⑤	オプションのマーケット値	オプションのポジションに対する Mark to market での市場価値
⑥	総価値	①預託担保 + ④純資産合計 + ⑤オプションのマーケット値
⑦	総価値変更	現在の⑥総価値と前営業日引け時点の⑥総価値との差額
⑧	余剰現金	出金可能額
⑨	インプライド必要証拠金	先物、オプションの必要証拠金
⑩	インプライド維持証拠金	先物、オプションの維持証拠金
⑪	計上された証拠金	①預託担保 + ④純資産合計
⑫	必要証拠金合計	現在のポジションとワーキング注文に対する必要証拠金
⑬	購買余力	①預託担保 + ②現在の残高 + ③評価損益合計 + ⑤オプションのマーケット値
⑭	余剰証拠金	⑬購買余力 - ⑫必要証拠金合計

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permissions > Customer Service > Account > View Account Summary

レポートの作成

[レポート]メニューでは以下ページがあります。

- [アクティブトレーダー](#)
- [トレーダー履歴](#)
- [Reporting Tool](#)

アクティブトレーダーレポートを表示するには

[レポート]メニューの[アクティブトレーダー]をクリックします。[アクティブトレーダー]ページが表示されます。

- トレーダーをクリックすると、[トレーダー情報]ページが表示されます。
- アカウント番号をクリックすると、[アカウントのサマリー]ページが表示されます。
- アカウント名をクリックすると、[アカウント情報]ページが表示されます。
- 約定済み数量をクリックすると、検索パネルに注文（状態が約定済の注文）が約定済の数量と共に表示されます。アーカイブされていない注文のみが表示されます。
- 残り数量をクリックすると、検索パネルに注文（状態が発注済の注文）が残りの数量と共に表示されます。
- 拒否された注文をクリックすると、拒否された注文（状態が拒否済の注文）が検索パネルに表示されます。
- [履歴の表示]をクリックすると、[トレーダー履歴]ページが表示されます。
- [更新]ボタンをクリックすると、最新のデータが表示されます。

トレーダー履歴レポートを表示するには

1. [レポート]メニューの[トレーダー履歴]をクリックします。
2. 検索パネルでトレーダーを名、姓、ユーザー名、または ID により検索します。
表示を変更するには、[遡及日数]または[開始日]項目に新しい値を入力します。1 年分のデータを表示することができます。[カレンダーの表示]ボタンをクリックするとカレンダーが表示され開始日を選択できます。
3. [作成]ボタンをクリックして結果を表示します。

トレーダー関連のビュー（[トレーダー情報]など）から直接[トレーダー履歴]レポートを表示すると、検索を行うことなく、そのトレーダーの履歴をレポートに表示できます。

アカウント、トレーダーと注文のレポートの作成

下記レポートの作成が可能です。またレポート内の各項目に対する表示／非表示の設定が可能です。

-- Select Template --	アカウント：参加できるマーケット
Accounts: Allowable Markets	アカウント：有効なルート
Accounts: Available Routes	アカウント：残高情報
Accounts: Balances	アカウント：処理(Parse)済のポジション
Accounts: Parsed Positions	アカウント：マーケットリミット
Accounts: Risk Market Limits	アカウント：リスクパラメーター
Accounts: RISK Parameters	アカウント：トレーダーの承認
Accounts: Traders Authorization	CAST イベントログ for FCM
CAST Event Log for FCM (test)	商品：取引可能銘柄と取引所コード
Commodities: Tradable Symbols & Exchange Codes	商品：取引可能銘柄と商品
Commodities: Tradable Symbols & Products	約定：一般リスト
Fills: General List	約定：約定枚数レポート
Fills: Simple volume report	Mifid II 対応追加認証一覧 Defined values
Flexible identifiers: Defined values	Mifid II 対応追加認証一覧 テンプレート
Flexible identifiers: Template	リスト：FCM 下にあるアカウント情報
List of Accounts for a FCM	リスト：CAST ユーザーの閲覧／編集権限リスト
List of Cast User Permissions	リスト：FCM 下の CAST ユーザー情報
List of Cast Users for a FCM	リスト：FCM 下のカスタマー情報
List of Customers for FCM	リスト：注文情報
List of Orders	リスト：FCM 下のトレーダー情報
List of Traders for a FCM	Mifid II アルゴリズム注文 Execution リミット
Mifid: Algorithm Execution Limits	Mifid II アルゴリズム注文認証
Mifid: Algorithm Identifiers	トレーダー：Enablement 一覧
Traders: Products & Services	

アカウント・トレーダー・注文のリストは Microsoft Excel にて抽出されます。

このツールを使用するには許可が必要です。**(CAST User Permissions > Customer Service > Other > View Reporting Tool)**

注: こちらを有効にするには、対象 CAST ユーザーの Scope が FCM である必要があります。



アカウントレポートの作成

1. [レポート]メニューにて、[Reporting Tool]をクリックします。
2. [Template Report Name]メニューにて、[List of Accounts for FCM]を選択します。
3. 必要に応じて、データベースの[Location]を選択します。
4. レポートに追加をしたいコラムを選択し、順序を決め、フィルターを決め、ソートをします。**[Select]**のチェックボックスのチェックを確認します。
5. **[Create Report]**をクリックします。
6. ‘ファイルを開く’をクリックするとレポートは表示されますがダウンロードはされません。**‘保存’**をクリックするとダウンロードされます。

トレーダーレポートの作成

1. [レポート]メニューにて、[Reporting Tool]をクリックします。
2. [Template Report Name]メニューにて、[List of Traders for FCM]を選択します。
3. 必要に応じて、データベースの[Location]を選択します。
4. レポートに追加をしたいコラムを選択し、順序を決め、フィルターを決め、ソートを行います。
[Select]のチェックボックスのチェックを確認します。
5. [Create Report]をクリックします。
6. ‘ファイルを開く’をクリックするとレポートは表示されますがダウンロードはされません。
‘保存’をクリックするとダウンロードされます。

注文レポートの作成

1. [レポート]メニューにて、[Reporting Tool]をクリックします。
2. [Template Report Name]メニューにて、[List of Orders]を選択します。
3. 必要に応じて、データベースの[Location]を選択します。
4. レポートに追加をしたいコラムを選択し、順序を決め、フィルターを決め、ソートを行います。
[Select]のチェックボックスのチェックを確認します。
5. [Create Report]をクリックします。
6. ‘ファイルを開く’をクリックするとレポートは表示されますがダウンロードはされません。
‘保存’をクリックするとダウンロードされます。

(注意) オムニバスアカウントはアカウントリストには含まれません。

フィールドの定義

Reporting Tool

Template Report Name Location

Display Order	Select	Column Name	Filter Operation	Filter Value	Sort Type	Sort Order
1	<input checked="" type="checkbox"/>	FCM Account Number	None		None	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	Order Number	None		None	
3	<input checked="" type="checkbox"/>	Side	None		None	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	Size	None		None	
5	<input checked="" type="checkbox"/>	Filled Size	None		None	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	Order Type	None	<input type="checkbox"/> Limit <input type="checkbox"/> Market <input type="checkbox"/> Stop	None	
7	<input checked="" type="checkbox"/>	Order State	None	<input type="checkbox"/> Busted <input type="checkbox"/> Cancel <input type="checkbox"/> Contingent	None	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	Exchange	None		None	
9	<input checked="" type="checkbox"/>	Contract	None		None	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	Time Submitted	None		None	
11	<input checked="" type="checkbox"/>	Time Filled	None		None	
12	<input checked="" type="checkbox"/>	Trader Last Name	None		None	
13	<input checked="" type="checkbox"/>	Trader User Name	None		None	
14	<input checked="" type="checkbox"/>	FCM	None	<input type="checkbox"/> REFCO	None	
15	<input checked="" type="checkbox"/>	Account Name	None		None	



コラム	説明
Display Order	レポートでのコラムの順番を設定します。FCMが1だった場合、FCMが1列目のコラムとなります。表右側の矢印を使用して順番を変更します。
Select	レポートにてどの項目を含むかを設定します。チェックが入っていない場合は、その項目の内容はレポートに含まれません。
Column Name	レポートにおけるデータのカテゴリとコラム名です。例えば、Account Name (アカウント名)、Exchange (取引所)、Trader ID (トレーダーID) などがあります。
Filter Operation	<p>レポートに含まれるデータのフィルターを設定します。フィルターの値を使用します。</p> <p>None (なし) = Filter Value がブランクの場合に(自動)選択します。</p> <p>Equals(イコール)=Filter Value で指定した値(日付、執行条件、FCM など)と完全一致のもののみ抽出したい場合に選択します。Filter Value には複数の値を入力して And 抽出が可能です。</p> <p>Like = あいまい(不完全一致)抽出の場合に選択します。例えばアカウント番号に '020' を含むアカウントを全て抽出する場合には Filter Value に '020' と入力します。</p> <p>Less Than (以下) = 数字または日付が指定した値以下のものを抽出</p> <p>Greater Than (以上) = 数字または日付が指定した値以上のものを抽出</p> <p>In Range (範囲内) = 日付が指定した範囲のものを抽出。</p> <p>※ [None]の状態では Filter Value に値を入力すると、フィルターは最初のメニューオプションが自動選択されます。</p>

Filter Value	抽出対象となる値を入力します。
Sort Type	データのソート(並べ替え)設定をします。 None (ソートなし), Ascending (昇順), Descending (降順)
Sort Order	データのソートにて優先順位を設定します。 例) FCM (取引参加者) = 1 Trader Last Name (トレーダーの姓) = 3 Trader ID (トレーダーID) = 2 この場合、FCM が最初にソートされ、次に ID、次に姓となります。None を選択している項目は、優先順位を設定できません。

このページの権限 (Permission) 有効/無効設定場所

CAST Users > CAST Permission > Customer Service > Other > View Reporting Tool

[ユーティリティ] メニュー

CAST ウィンドウの右上に[ユーティリティ]メニューがあります。



[ユーティリティ]メニューでは、以下のことを実行できます。

- [パスワードを変更する](#)
- [トレーダーにメッセージを送信する](#)
- [未完成のアカウントを表示する](#)

パスワードを変更するには

1. **[ユーティリティ]** メニューの**[パスワードの変更]**をクリックします。パスワードのページが表示されます。
2. 現在のパスワードを入力してから、**[新しいパスワード]**項目と**[パスワードの確認]**項目の両方に新しいパスワードを入力します。
3. **[保存]**をクリックします。

トレーダーにメッセージを送信するには

システム管理者と取引参加者管理者は、すべてのトレーダー、現在 CAST にログオンしているトレーダー、または指定したトレーダーにメッセージを送信できます。 **[選択されたトレーダー]**のオプションでは、トレーダーを取引参加者・ルート・ロケーション・ログインをしているかどうか・最近ログオンの形跡があるか、よりフィルターをかけることができます。

クライアントメッセージング

トレーダーの選択	
<input type="radio"/> 全てのトレーダー	
<input type="radio"/> 現在ログオンしている全てのトレーダー	
<input checked="" type="radio"/> 選択されたトレーダー	
ログオン状態	<input type="text" value="フィルタなし"/>
取引参加者	<input type="text" value="全ての取引参加者"/>
ルートグループ	<input type="text"/>
ルート	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> ALPHA - ICECan <input type="checkbox"/> ALPHA - ICEUK <input type="checkbox"/> ALPHA - ICEUS <input type="checkbox"/> Barba - LME</div>
ロケーション	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"><input checked="" type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> Chicago <input type="checkbox"/> AMPhosted</div>
<input type="button" value="検索"/>	
プラットフォームの選択	
<input checked="" type="checkbox"/> Windows <input checked="" type="checkbox"/> スマートクライアント <input checked="" type="checkbox"/> Webクライアント <input checked="" type="checkbox"/> FIXクライアント	
メッセージ詳細	
テンプレート	<input type="text" value="テンプレートの選択(オプション)"/>
送信者	<input checked="" type="radio"/> カスタマーサービス <input type="radio"/> 送信者の指定
重要度	<input type="text" value="重要度の選択"/>
件名	<input type="text"/>
有効期限	
日	<input type="text"/>
時間	<input type="text"/>
分	<input type="text" value="20"/>
<input type="text"/>	
<input type="button" value="更新"/>	

トレーダーにメッセージを送信するには

1. **[ユーティリティ]** メニューの**[クライアントメッセージング]**をクリックします。メッセージのページが表示されます。
2. **[トレーダーの選択]**セクションで、メッセージの受信者を選択します
3. **[選択されたトレーダー]**オプションのボタンがオンになっている状態では追加フィールドがアクティブとなります。**[ログオン状態]**、**[取引参加者]**、**[ルートグループ]**、**[ロケーション]**の各項目が有効になり、これらの項目を使用して検索条件を選択する必要があります。全ルートではなく個々のルートを選択する場合は、**[全て]**のチェックをはずします。
4. **[プラットフォームの選択]**のチェックボックスにある**[CQGIC]**、**[CQGT]**、**[FIX クライアント]**、および**[Web クライアント]**をオンまたはオフにします。
5. **[メッセージ詳細]**で、**[カスタマーサービス]**ボタンをオンにするか、**[送信者の指定]**ボタンをオンにしてメッセージの送信者を選択します。
6. **[送信者の指定]**を選択します。名前を入力しない場合、CAST ユーザーの名前が使用されます。
7. **[重要度]**ドロップダウンメニューから、メッセージの重要度を選択します。
8. 件名を入力します。
9. 有効期限の日付を入力します。
10. メッセージを入力します。
11. **[メッセージの送信]**をクリックします。メッセージはすぐに送信されます。
[クリア]ボタンをクリックすると、メッセージテキストがクリアされます。

未完成のアカウントを表示するには

[未完成の項目]ページには、設定が未完成のアカウントおよびトレーダーが表示されます。例えば、リスクパラメーターが設定されていない場合に未完成の状態となります。

Incomplete Entities

Incomplete Accounts:

Check the box beside the Account name to and click 'Save' to permanently remove it from this list.
If you remove the Account from this list then the Customer will not get an email message from the system.

- [1212121212 \(10114815\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
The Account is not authorized to trade any contracts. [Do it now.](#)
- [12333 \(1055\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
- [12345 \(10114703\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
The Account is not authorized to trade any contracts. [Do it now.](#)
- [23232323 \(10114816\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
The Account is not authorized to trade any contracts. [Do it now.](#)
- [280709 \(10118803\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
- [41208 \(665\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)
The Account is not authorized to trade any contracts. [Do it now.](#)
- [501 \(991\):](#)
Risk parameters have not been initialized for this Account. [Do it now.](#)

未完成の項目を更新するには

1. [ユーティリティ]メニューの[未完成の項目]をクリックします。項目のリストが表示されます。
2. 提示された変更を行うには、[Do it now]をクリックします。適切なページが表示されます。
3. 変更を行います。
4. [保存]をクリックします。変更が完了すると、未完成の項目はリストから削除されます。

未完成の項目を削除するには

1. 有効な[未完成の項目]ページで、削除するアカウントのチェックボックスをオンにします。
2. [保存]をクリックします。警告メッセージが表示されます。
3. [OK]をクリックします。アカウントは無効として扱われます。

債券取引参加者向けにCASTを使用する

CASTでは、債券をお取引する団体はデリバティブを扱う団体とほぼ同じ方法で設定入力します。一般的なプロセスの図については、「ワークフロー」を参照してください。

最初に、CQG が債券取引参加者を作成します。

債券取引参加者にセールスシリーズは適用されませんが、次にセールスシリーズを作成する必要があります。セールスシリーズ情報で必要とされるのは、名前、番号、オフィス名だけです。「新しいセールスシリーズを追加するには」を参照してください。

次に、会社のユーザーIDを使用して、カスタマーである会社を作成します。「カスタマーを追加するには」を参照してください。カスタマーを作成すると、ウィザードを使用してワークフローを完了するように要求されます。「

ガイドによるセットアップ」を参照してください。

ガイドに従ったセットアップを行ったかどうかに関係なく、次の手順ではまずアカウント、次にトレーダーを追加します。「新しいトレーダーを追加するには」および「通常アカウントの作成」を参照してください。各アカウントには、1人のトレーダーが関連付けられます。

追加のトレーダーとアカウントごとに、このプロセスを繰り返します。

債券取引の参加者だけに適用される追加の手順があります。すべてのカスタマーに、ログイン名とパスワードから構成されるセッションを関連付ける必要があります。1人のカスタマーは、複数のセッションを持つことができます。この手順については、次にセクションで説明します。

債券セッションを割り当てるには

1. **[カスタマー]**メニューの**[Fixed Income Sessions]**をクリックします。
2. **[Fixed Income Sessions]**ページで、カスタマーのログイン名とパスワードを入力します。
3. **[Add New Session]**をクリックします。

セッションを削除するには、**[削除]**チェックボックスをオンにします。

付録A：取引所との接続

LIFFE/eCBOT

寄り付き前注文

寄り付き前にマーケットに出された注文は、寄り付き時（MOO）注文に変換されます。スプレッド MOO 注文は拒否されます。マーケットが開くと、MOO 注文は始値で約定します。取引所はこの注文を、始値を価格とする指値デイオーダーに変換します。メッセージャーはマーケット注文をキャンセルし、リミットオーダーを出します。

ストップオーダー

CQG が取引所にストップオーダーを出す方法

- **MKT STOP** 注文は、トリガー価格を LIFFE 発注価格とするマーケットストップオーダーとして発注されます。
- **LMT DAY STOP** 注文は、リミット価格とトリガー価格のどちらかを発注価格とするストップオーダーとして送信されます。リミット価格とトリガー価格が異なる注文は、拒否されます。
- **GTC STOP** 注文は、トリガー価格を発注価格とする GTC ストップオーダーとして発注されます。リミット価格とトリガー価格が異なる GTC ストップリミットオーダーは、拒否されます。

すべてのストップリミットオーダーは、CQG サーバーにより管理されます。

取引所が管理するストップオーダーは、次のように取り扱われます。

入力項目	取引所による変換
[STOP DAY]	価格がストップ価格に達すると有効になり、セッション終了時にキャンセルされるマーケット注文。
[STOP GTC/GTD]	価格がストップ価格に達すると有効になるリミット注文。リミット価格は、元のストップ価格と同じです。

付録B：エラーメッセージ

注文拒否メッセージ

エラーメッセージ	発行元	説明
(GL 012) ORDER REJECTED	Globex	Globex 内部の問題によって拒否されました。詳細については GCC にお問い合わせください。
(GL 022) Incompatible status	Globex	既に無効になった注文に対してキャンセル要求を行うと、このメッセージと共に拒否されることがあります。
(N1003) Not allowed (group)	Globex	取引所が停止している間（米国中部標準時の午後 10 時から 11 時まで）、または定められている限月に基づいて閉まっている間の拒否メッセージ。
(N2013) LMT conflict w/oppos	Globex	流動性のないマーケットであるための拒否（MKT 注文の場合にのみ出現）。
(N2014) Price not a step	Globex	価格の誤りによる拒否（たとえば、ミニ S&P における 132015）。
(N2060) Release price low	Globex	売買の向きが誤っている STP LMT 注文に対する拒否メッセージ（たとえば、現値が 1424 であるときの 1402 での BUY STP LMT）。
(N2061) Release price high	Globex	売買の向きが誤っている STP LMT 注文に対する拒否メッセージ（たとえば、現値が 1424 であるときの 1430 での SELL STP LMT）。
(N2115) Limits : total qty	Globex	サイズが大きすぎる注文の拒否。商品ごと取引所への注文の上限が決まっています（たとえば、ミニ S&P であれば 250）。

エラーメッセージ	発行元	説明
(N2137) Price out of limits	Globex	価格が取引所の値幅制限の範囲外であるために拒否されました。
DESTINATION CHANGE NOT ALLOWED	Globex	Globex は STP 注文および MIT 注文をメインのマッチングエンジンとは別に保持しており、STP または MIT が関係する注文は注文タイプを変更できません（たとえば、STP LMT 注文を STP に CFO することはできない）。
Exchange did not receive order	Globex	通常はキャンセル要求に対する拒否メッセージ。最も多いのは、Globex に障害が発生した場合。元のメッセージが Globex 側のシステム内（マッチングエンジンよりも手前）に滞留し、キャンセル要求に対応して見つかることができなくなっていると考えられます。
IMMED ELECTABLE - VERIFY PRICE	Globex	売買の向きが誤っている STP 注文に対する拒否メッセージ（たとえば、現値が 1424 であるときの 1402 での BUY STP）。
N.D. GLOBEX EXPIRED ORDER	Globex	Globex が発行する注文キャンセルメッセージ。多くの場合（常時ではない）Globex は、無効になった注文のキャンセルをセッション終了後に送信します。これは Globex が独自に発行するものであり、こちらからのキャンセル要求に対する反応ではありません。
RequestValidator : Cancel request is invalid.	Globex	これは、約定済みの注文をキャンセルしようとした場合に出現するのが一般的です。Globex 側に問題があって約定報告が停止しているときにカスタマーが注文をキャンセルしようとする、このメッセージを受け取ることがあります。
STP NOT SUPPORTED - TRY STL	Globex	非リテール商品で STP 注文がサポートされていないための拒否。
An expired order cannot be canceled or replaced.	Order Express	セッションが終了したときに、Order Express は内部的に注文を無効にします。注文をキャンセルまたは訂正しようとする、このメッセージが発行され、拒否されます。
MONYR - Contract month is invalid	Order Express	限月が間違っています。

エラーメッセージ	発行元	説明
PRICE - Price has invalid decimal increment	Order Express	価格が無効であるため、Order Express が注文を拒否しました。カスタマーが Order Express の価格制限（たとえば、一部の商品だけに適用される 5 ポイントきざみの価格）を無視した場合に発生することがあります。Order Express に価格を送信する前に、価格の桁を間違えた場合（たとえば、4540 としなければならないときに 454 を送信）も発生する可能性があります。
STRIKE- No option with the specified strike price	Order Express	メッセージどおりの意味です。Order Express への送信の前の段階で、CQG のシステムがストライク価格の桁を間違えたときに発生することがあります。
The firm/account is invalid -- not found in database	Order Express	Order Express システム内でアカウントが正しく設定されていないことを示します。
The order specifies an expired business date	Order Express	指定したセッションが既に閉じられていることを示します。通常、このメッセージは、セッションが終わった直後にクライアントが注文を送信した場合に発生します（時計のずれがあった場合に備えて、注文はセッション終了時刻の 1 分後まで受け付けられます）。
TYPE - Type is invalid or not accepted	Order Express	サポートされていない注文タイプ（たとえば、MKT 注文と LMT 注文しか受け付けない限月における MIT）の拒否。
Invalid Limit Price -- Formatting loss of precision	Gateway	執行ルートへの配信用にこの注文の形式を設定することで、リミット価格のデータが失われた（たとえば、15140 が 1514 になることは問題ないが、15145 が 1514 になるのは問題）ときに付加されます。これは、注文が誤って執行されるのを防ぐための予防機構です。
Invalid Stop Price -- Formatting loss of precision	Gateway	執行ルートへの配信用にこの注文の形式を設定することで、ストップ価格のデータが失われた（たとえば、15140 が 1514 になることは問題ないが、15145 が 1514 になるのは問題）ときに付加されます。これは、注文が誤って執行されるのを防ぐための予防機構です。
Invalid Strike Price -- Formatting loss of precision	Gateway	執行ルートへの配信用にこの注文の形式を設定することで、ストライク価格のデータが失われた（たとえば、15140 が 1514 になることは問題ないが、15145 が 1514 になるのは問題）ときに付加されます。これは、注文が誤って執行されるのを防ぐための予防機構です。

エラーメッセージ	発行元	説明
Replace rejected because new order quantity would be zero or less	Gateway	訂正要求（CFO）が拒否されたときに付加されます。これは通常、カスタマーからCFOが送信される前に約定を受け取った場合に発生します。
Too Late To Cancel	Gateway	通常、キャンセル要求が保留されている注文に対する約定を受け取った場合（約定の受領時に注文の状態が WorkingPC、PartialPC などの場合）に付加されます。

リスクサーバーのエラーメッセージ

エラーテキスト	説明
Average price for position is not available.	ポジションの平均価格がありません。
Cannot calculate order expiration time.	注文の失効時間が計算できません。
Cannot evaluate risk for the account due to risk parameters missing (closing price for contract "<symbol>").	リスクパラメーターが見つからないため、該当アカウントのリスク計算ができません（銘柄<シンボル名>の終値）
Cannot process the order (error code 11). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 11) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 14). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 14) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 22). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 22) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 23). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 23) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 25). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 25) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 28). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 28) カスタマーサポートへご連絡ください。

エラーテキスト	説明
Cannot process the order (error code 31). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 31) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot process the order (error code 8). Please contact customer support for assistance.	注文をプロセスできません。(error code 8) カスタマーサポートへご連絡ください。
Cannot route the order at this time.	今回、注文をルートできません。
Commodity <position> position limit is <limit>, worst case position is <limit>.	商品ポジション上限が<>です。最悪のシナリオのポジションは<>です。
Current balance for this account is negative.	現在の口座残高がマイナスです。
Daily loss limit has been reached. Loss limit (based on cash and collateral only) = <limit>, actual current loss = <actual>.	一日あたりの損失上限に達しました。損失上限（キャッシュと担保のみに基づく）= <>で、実際の損失は=<>です。
Filled quantity for the order is greater than requested by modification request.	約定済枚数は訂正要求枚数より大きいです。
Good Thru Date must be less than or equal to the last trading date of this contract.	GTDは最終取引日より前に設定してください。
Insufficient margin. Available margin = <available>, used margin = <used>, margin required for this order = <required>.	証拠金が足りません。有効な証拠金=<>、使用済証拠金=<>、この注文に必要な証拠金=<>
Margin evaluation unavailable for this exchange.	証拠金計算がこの取引所ではできません。
Master account has negative purchasing power. Trading is not allowed.	マスターアカウントが購買力がマイナスです。取引できません。
No current ask available.	売気配がありません。
No current bid available.	買気配がありません。
Open Position exceed available margin. Available margin = <available>, margin for positions = <margin>.	未決済ポジションが有効な証拠金を超えました。有効な証拠金=<>、ポジションのマーヅン=<>
Order expiration time is earlier than activation time.	注文の失効時間はアクティベーションタイムより早くしてください。

エラーテキスト	説明
Order expiration time is in the past.	注文の失効時間は過去のものです。
Order rejected because linked order was rejected.	注文が拒否されたのはリンクされた注文が拒否されたからです。
Order was rejected together with first order from OPO pair.	注文は OPO ペアから最初の注文と一緒に拒否されました。
Order was rejected together with second order from OPO pair.	注文は OPO ペアから二番目の注文と一緒に拒否されました。
Position limit for the contract <contract> is <limit>, worst case position is <position>.	銘柄のポジション上限は<>、最悪のケースのポジションは<>です。
Quantity <quantity> is not a multiple of the block size (<size>) for this account.	このアカウントにて枚数はブロックサイズの倍数ではありません。
Quantity <quantity> for leg <leg> is not a multiple of the block size (<size>) for this account.	このアカウントのレッグ注文の枚数<>はブロックサイズの倍数ではありません。
Single trade margin limit for this account is <limit>, margin for this order is <margin>.	このアカウントの一回の取引証拠金は<>、この取引の証拠金は<>です。
Single trade size limit for this account is <limit>, size for this order is <size>.	このアカウントのワンショットの発注枚数上限は<>、この注文の枚数は<>です。
The account has not been correctly configured.	アカウントが正しく設定されていません。
The contract you are trying to trade is not configured (details : <text>).	取引をしようとしていた銘柄は設定されていません。(詳細は<>)
The order has expired.	注文は失効しました。
The order type is not allowed for the commodity.	この失効条件はこの商品では許可されていません。
The order was in a state that cannot be modified.	注文の状態は訂正不可でした。
The order was in a state that prohibited a cancel request.	注文の状態はキャンセル要求を禁止でした。
This account is not authorized to trade futures.	このアカウントは以下承認されていません - 先物取引

エラーテキスト	説明
This account is not authorized to trade options.	このアカウントは以下承認されていません - オプション取引
This account is not authorized to trade short options.	このアカウントは以下承認されていません - オプションの売り
This account is not authorized to trade this commodity.	このアカウントは以下承認されていません - この商品の取引
This account is only allowed to liquidate Open Position.	このアカウントは以下のみ承認されています - 決済のみ
This order was rejected with other order in compound order.	この注文は合成注文の他の注文といっしょに拒否されました。
Too late to modify the order.	注文の訂正をするは遅すぎます。
Trader is not authorized for this account.	トレーダーはこのアカウントの承認がされていません。

ギブアップエラーメッセージ

エラーテキスト	発行元	エラーの原因
Execution system Order Express does not support give-ups.	Order Express	システムがギブアップ注文を受け取ったときに送信されます。
MemberID of take-up FCM is not specified.	Eurex Liffe Matif	引き受け取引参加者またはそのメンバーIDが指定されていない場合に送信されます。